夕刊
滿洲日報
二月二十五日

蔣氏愈よ討閻を決意し 積極的軍事行動を起す

隴海線方面は既に戰端を開く

天下分目の三次北伐

【上海特電二十五日發】雜色軍の團結を恐れて直ちに直接軍事行動に出でざるべく見られてゐた蔣介石氏は、閻錫山氏の態度が日と共に積極的となりつゝあるので遂に最後の決意をなしたもの、如く隴海線方面における韓復榘、石友三等の部隊に對して二十四日より戰端を開始するに至つた、閻氏が斯く强硬態度に出るに至つた動機は蔣氏の閻討伐が避くべからざる趨勢にあり、閻氏にして積極的に出でざるに於ては遠からず自滅の外なきことを看取した結果によるものと云はれ、閻錫山氏は當初西北軍及び河南を中心として散在する雜色軍を利用して蔣介石氏に對せんとしたのであるから、閻氏從來のしきたりに鑑み是等の各軍は閻氏の意の如く起つことを肯はなかつたので、遂に自から起つに至つたものと見られる、また蔣氏にありては閻討伐は豫ての計畫であり、汪精衛氏との妥協を急いだのも廣東に乘り出さんとしたのも總て閻討伐の前提の下に大義名分を作ると共に廣西問題を解決して向後の憂ひを絶たんとした爲めであつた、然るに汪氏との妥協は失敗に歸し廣東に乘出す餘裕なく閻氏の强硬態度にいよ〳〵一本立ちで閻討伐を期するに至つたものである、斯くて蔣閻の對戰は蔣氏としては第三次北伐であり、閻氏にしては北方人の政權獲得であり、從來の局部的內亂とは異つた意味に於て注目される

津浦線北段で決戰

徐州方面へ軍隊を輸送

【上海廿四日發電】山西軍の移動極めて急速に行はれ山東省境に大軍を集中しつゝあるに鑑み蔣介石氏は事態容易ならずとし上海呉淞に駐屯しつゝある第五師熊式輝氏の軍隊をも徐州方面に盛るに決し本日滬寧鐵道の貨物列車全部を徴發し南京へ向け約一萬の兵を軍馬及び軍器と共に輸送しつゝあり大混雜を呈してゐる、蔣介石氏は全勢力を津浦線北段に集め一擧に山西軍と輸贏を決せんとする作戰と信ぜらる

討逆總指揮に何應欽氏

【北平二十四日發電】支那側入電に依れば蔣介石氏は昨夜軍令を發し何應欽氏を討逆總指揮に任命し

英皇后陛下が全權夫人を御招待

【ロンドン二十四日發電】イギリス皇后メリー陛下には軍縮會議各國代表の夫人等を二十五日バッキンガム宮殿に御招待相成りお茶の會を催され親しく謁を賜はることゝなつた、而して皇帝ジョージ五世陛下にも非公式に其席に御參加遊ばされる由、日本側からは財部松平兩全權夫人を始め堀參事館其他各書記官夫人等が參加することになつてゐる

閻氏を除名

討伐令のみ當分保留

【南京二十四日發電】本日の中央政治會議に於て閻錫山氏を國民黨から除名する件を可決したが閻討伐令は當分保留する事となつた

閻氏の中央否定

香港廣東黨部に通電

【北平廿五日發電】閻錫山氏は昨日香港、廣東各黨部への名を藉り明白に南京政府否定の意見表示をなした

全國代表大會は黨國の最高權力機關で之を他國の議會に比し更に權力の大なるものあり假りに或一人が(蔣介石を指す)其過半數以上を指定せりとせば如何、過般の第三次全國代表大會は此指定者實に二百十一名、半指定者百二十一名に及び純粹の選出者は七十三名に過ぎず之を以て全國代表大會と稱し得るや否や黨既に黨たらず、國何ぞ國たらん、前途戰慄に堪へず之が救濟の法を速かに研究して敎へを待つ

と之全く閻蔣關係の斷絶を示すも

且つ兩三日中に全軍を集中即時攻擊開始を命令したと

ので宣戰布告の前提と見らる

關稅休日に日本は參加せず

米支調印せざるため

【ジュネーヴ二十四日發電】國際聯盟關稅休日會議日本側代表吉田伊三郎氏は同會議の席上日本は米國支那濠洲印度の如き日本と關係深き諸國が調印に參加せぬ限り調印は不可能であるとて同協定に參加し難き旨を明かにした

聯盟規約の一部改正

【ジュネーヴ二十四日發電】國際聯盟規約を不戰條約と調和せしむべく聯盟規約の一部を改訂せんとする委員會は今日日獨英佛伊以下十一箇國の權威を集めて開會された、右委員會は來る五月の聯盟理事會に提出し得るやうそれまでに研究を終るはずである、なほ日本委員として安達大使が出席してゐる

特別議會召集期日 來四月廿日と決定

けふ閣議で協議結果

【東京特電二十五日發】第五十八特別議會召集期日並びに會期は本日の定例閣議で意見交換の結果

一、召集日　四月二十日
一、會期　三週間

と決定し更に各省で提出法案及び豫算案は來る二十八日の定例閣議で正式決定の上上奏御裁可を仰ぐ筈

重要政策の全部を特別議會に提出

地租法案のみは未定

【東京二十五日發電】政府は總選擧に於て與黨が絶對多數を示したので來るべき特別議會に於ては會期の許す限り重要政策を全部提出することに決定した、即ち

一、義務教育費國庫負擔金二千萬圓增額
一、生糸、綿織糸等七品目の關稅輕減
一、金解禁の影響に備へる諸施設
イ、輸入關稅引上權を政府に委任する法律案
ロ、船舶金融改善案
ハ、輸出補償法案

等が其主なるものである、而して地租法案は關係法規廣汎に亘る法律の大改正であつて二、三週間の短期日中に審議を了し得るや否や疑問であり且つ緊急止むを得ずと云ひ得るやについても疑義があるので未定であるが、井上藏相は事情の許す限り提出し度いとの意向を有してゐる

大衆・全民合同急速に進展

黨首に高野岩三郎氏

【東京二十五日發電】日本大衆黨と曩に社會民衆黨より脫退せる全國民衆黨とは五十七議會解散直後合同を前提條件として選擧協定を行つたが、今回の選擧の不成績に依り一層其機運が釀成されつゝある、即ち大阪に於て全民側が積極的に動いて來たので大衆黨側も二十五日執行委員會を開き合同交渉に關する態度方針を協議するはずである而して兩派は實質上非常に接近してゐるので今回合同の產婆役たる高野岩三郎博士が合同後の黨首となることを條件として積極的に乘出すやうなことになれば合同實現は急速に進展するものと見られてゐる

與黨の絶對多數豫想外ぢや無い

越鐵事件無くば更に好成績

仙石總裁の政局談

【東京特電二十五日發】仙石總裁は廿四日滿鐵擔當記者との會見の際左の如く語つた

總選擧も政府黨の勝利に終つたので政局はこゝに安定し現內閣も安心して國民に誓つた政策を實行出來る譯だ、政府が今後どんな

新政策を 實行するかつて?そんなことはわしは知らぬ政治上の實際問題には一切干與せぬことにしてゐる、既に政界を隱退してゐるわしにそんなむつかしいことは判らぬ、しかし危ない〳〵と云つてゐる時に案外無事に濟み、大丈夫と安心してゐる時に意外な事情が湧發するのが政界の常ぢや政府も無暗に安心してはいけない、何處までも國民の要望に副ふやうにせぬことには民意を何時までも繋ぐことは出來んよ、今度の朝野兩黨の開きが非常に

豫想外の やうに云ふものがあるが、俺は必ずしもさうは思はぬ、越後鐵道の問題さへなければもつと好成績を收めたかも知らぬネ、そんなことはまあどうでもいゝとして、政府も折角勝つたことだから今後大いにやるだらう、昭和製鋼所問題は未だ關稅及び獎勵金の問題に就き大藏省と相談中だ、政府の之に對する決心が定まらぬ限り滿鐵ではこの計畫をやるか、止めるか決定する譯にゆかぬことはいつも云ふ通りだ

敷地問題 はその政府の肚が決まつた上のことだ、首相以下と會合するかどうかも拓務省でどうすることになつてをるか俺はまだよく聞いてゐないから判らぬ

沿線の送電連絡

明五年度の延長計畫

滿鐵會社の鐵道沿線送電連絡は漸く其の步を進め客年長春、公主嶺間の建設を了しまた奉天鐵嶺間の工事も略竣功したが更に昭和四、五年度の繼續事業として資金五十四萬圓を投じ長春、公主嶺線を四平街までまた奉天、鐵嶺線を開原までソレ〳〵延長する事になり、許可申請書を提出したので遞信局に於て調査中である、右實現の上は奉天、長春間に於て送電連絡の及ばないのは開原、四平街間が殘るのみとなるので從來自己發電に依つて居た開原、郭家屯、四平街各地が良質豐富なる電力の送電を受け著るしく便給狀態を改善し得るのみならず送電線沿道の電氣供給未開始地なる平頂堡、中固、楊木林、十家堡、蔡家、大楡樹各地にも電燈が點ぜられる筈で各地の受くる利便は極めて大なるものであらう

飛行機搭載艦は戰鬪用制限艦種

軍縮專門委員會決定

【東京二十五日發電】軍縮會議專門委員會は本日午前十一時よりセントゼームス宮に會合、特殊艦艇項目中の水上飛行機搭載艦に關する定義を定め右艦種を戰鬪用の制限艦種として認めるに決した、斯くて專門委員會は第一委員會より附託された各艦種別並びに制限外艦船及び特殊艦艇の種類別につき全部の審議を終了したので右報告書を作成し明日午前の第二讀會に掲げた上之を第一委員會に報告することゝし午後一時散會した

けふの寫眞

(上)我黨大勝に意氣昂る民政黨本部▲(中右)民政眞鍋儀十氏と戀をかけて運動に狂奔した藤原周子さん(廿二)▲(中左)初當選を喜ぶ犬養毅氏の御曹子健氏▲(下)大山郁夫氏當選祝の胴上げ

佛政界は安定せず

【パリ二十四日發電】佛國新內閣の基礎は頗る不確實で新閣僚等は祕書官以下の選任さへ躊躇してゐる仕末である、今の處ショータン內閣は議會に於て極少數で勝つものと見られてゐるが其壽命は到底永續を期する事は出來ず早晩再更迭を見るものと觀測されてゐる

伊全權ロンドンへ向ふ

【ローマ廿四日發電】イギリス一部の新聞紙上でロンドン再來を疑問視されたイタリー全權グランヂシリア兩氏は二十四日午後一時三十五分當地發ロンドンへ向つた

大連市長事務引繼

石本大連市長辭任後は瀨谷助役が市長事務取扱として市長の事務を鞅掌して來たが、後任田中千吉氏が今回正式に市長就任したので二十五日午後一時から市長室で田中新市長と瀨谷助役との間に市長の事務引繼があつた

殖產課長後任 內地にて物色

關東廳殖產課長を辭職した小川順之助氏は目下準備中なる令息の受驗が濟み次第內地東京へ引揚げる事になつてゐるが、之が後任および大連民政署長の後任は內地から補充する模樣であると

弱小諸民族の解放を叫ぶ

哈市支那學生

【ハルビン特電二十四日發】對露宣傳に失敗した特別區二、三の者は其鋒先を轉じて印度、朝鮮の弱小民族を解放するため支那學生をして反帝國主義運動の烽火を揚げしめ最近小、中學校の講堂に鮮人學生を招待して講演會を開催するなど大童の態である、彼等は反帝國主義同盟、朝鮮青年聯盟と稱する團體を組織し既にハルビン學院第三小學、特區中學其他で講演會を催し氣勢を揚げた

太田長官 廿七日大連着

【門司二十五日發電】歸任の途にある太田關東長官は今朝香港丸にて神戸より門司着正午出帆大連に向つた

製鋼所運動委員の情報

【金州特電二十五日發】昭和製鋼所州內設置運動のため金州を代表して上京中の加世田委員より廿四日午後八時金州同運動本部に左の如き入電があつた

今日商工大臣と鐵道大臣とを訪問す、水道書類を仙石滿鐵總裁と拓務大臣とに提出した、この書類は重要な參考材料として認める、問題を閣議に附せられる前に各大臣を訪問の豫定である今日までの成行きに徴すれば形勢有力と信ぜられる

香港丸船客

【門司特電二十五日發】廿七日大連入港の香港丸の主なる船客左の如し

太田關東廳長官、小林祕書官、服部省三、高梨正雄

人事

▲鄭頤氏(南京政務委員)　廿五日入港奉天丸にて來連

大觀小觀

◇絶對多數を獲得した政府が、特別議會に會期の許す限り重要政策を提出して約手の支拂開始。

◇野黨も亦、徒らに抗爭のための抗爭を避け七大政策の具體化に努め主義政策で堂々の陣を張る。

◇これでこそ甫めて總選擧の意義がある。

◇選擧で目が覺めた無產黨の合同運動は先づ日本大衆黨と全國民衆黨の合流から。

◇軍縮會議は各國全權がロンドンまで御馳走を食ひに行つたゞけで終りさうなのが昨今の形勢。

◇閻錫山を國民黨から除名するが討伐令は保留と國民政府が洞ヶ峠のお株を失敬。

天氣豫報

(廿六日)北東の風曇雪模樣

各地の温度

	十一時	昨日最低
大連	零下〇・二	零下一・六
旅順	同〇・八	同一・五
奉天	同二・一	同二・九
營口	同二・三	同四・四
長春	零下三・四	同七・三

暴風警報 風强かるべし廿五日午後一時三十分南滿洲附近を警戒す

篩に！三百卅六名

けふ大連商業男子部の入學試驗
氣遣はし氣な受驗生

大連商業學校男子部の入學試驗は二十五日午前九時より同校において行はれた、志願者四百三十二名のうち無試驗入學を許可された九十六名を除いた三百三十六名が各自父兄先生等に附添はれ氣遣はしい面持で試驗場に集る、先づ國語方の試驗から始まり次いで十時半より

地歷が　あり午後一時より身體檢査が始まつたなほ無試驗入學者には午前中身體檢査があつたが二十六日全部にわたつて參考のため簡單な口頭試問があり、けふの試驗の結果發表は三月三、四日ごろの豫定である、當日の問題は左の如きものであるが國語科試驗問題については一般に難しすぎるといふ評で某小學校訓導は「これなら優等生を標準にした問題です」と語つてゐた

試驗問題

國語(一時間)

(1)左の文中平假名の語の側に漢字を書きなさい

だーういんは( )を( )えるとあくまでそれにこる性質で何かをし始めたら( )な( )を得るまでは( )して( )でやめなかつた。しかも日常生活は極めて( )正しく、毎日きめた時間割通りに( )を進めて、たとへ十分、十五分の( )でも( )に費すことがなかつた。

(2)次の語句を用ひて短文を五つ作りなさい

(イ)むしろ
(ロ)意氣揚々
(ハ)發揚
(ニ)暗示
(ホ)さながら

(3)次の文は賀茂眞淵先生が門人本居宣長に語られた言葉です、之を讀んで次の問に答へなさい

私も實は我が國の古代精神を知りたいといふ希望から、古事記を研究しようとしたが、どうも古い言葉がよくわからないと十分なことは出來ない。古い言葉を調べるのに一番よいのは萬葉集です。そこで先づ順序として萬葉集の研究を始めたところが何時の間にか年をとつてしまつて、古事記に手を延ばすことが出來なくなりました。あなたはまだお若いから、しつかり努力なさつたら、きつと此の研究を大成する事が出來ませう。たゞ注意しなければならないのは、順序正しく進むといふことです。これは學問の研究には特に必要ですから、先づ土臺を作つて、それから一步一步高く登り、最後の目的に達するやうになさい

(1)眞淵先生は長い年月の間何を研究されたのか
(2)なぜ眞淵先生はそんな研究をされたのか
(3)何を宣長にすゝめられたのか
(4)學問の研究にはどんな心掛けが必要だと敎へられたのか
(4)次の語句のわけを書きなさい
イ、かひがひしく働いた。
ロ、他日大統領となり、世界の偉人として萬人に仰がれた
ハ、才氣のひらめいてゐる雋學の壯年。
ニ、我が國文學の上に不滅の光を放つてゐる
ホ、鬼の首でもとつた氣

地歷(一時間)

(1)イギリス、フランス、イタリヤ、アメリカ合衆國ノ首府ヲアゲナサイ
イギリス( )
フランス( )
イタリヤ( )
アメリカ合衆國( )
(2)樺太北海道間、北海道本州間、本州朝鮮間の鐵道連絡船ノ發着港ヲアゲナサイ(順ニ)
(1)
(2)
(3)
(3)左ノ地ハ何デ有名デスカ
(イ)足尾……
(ロ)阿里山……
(ハ)敦賀……
(4)左ノ問ニ答ヘナサイ
(○)江戶幕府ヲ開イタ人…答
(○)武家政治ハ誰ノ時ニ終ツタカ…答
(5)德川光圀ガ大日本史ヲ著ハシタ目的トソノ影響トヲ書キナサイ

入學試驗情景

(上)結果を案ずる父兄連
(下)これも心配の一つ……身體檢査

集金袋を覘ふ怪漢

廿四日午後七時ごろ市內泰公街三一菓子商同義成方店員藏培勳(二一)が得意先きより集金の歸途、市內東關街電車停留所北方に差しかゝつた際、突然後方より迫つた一名の怪漢が石炭を藏の顏面に打ちかけ目潰しをなしひるむ隙に小脇にかゝへてゐた當日の集金小洋七圓四十三錢在中の集金袋を强奪して逃走せんとしたのを、折から同所附近を通行中であつた沙河口署刑事が發見し消跡大格鬪のうへ逮捕した、この支那人は原籍貔子窩管內大家屯會宋家屯當時市內新起街五七番地居住の無職宋大成(二五)と言ひ餘罪につき引續き取調中

三人組の片割れ

貔子窩で御用

既報去る廿日午後七時ごろ沙河口管內香爐礁二區六七、雜貨商運鳳翔方を襲ひ拳銃を發射して家人を威嚇し金品を强奪して逃走した三人組强盜犯人については所轄沙河口署では當時直ちに非常警戒をなして沙河口工場裏三春柳道路森林中において一味の內一名を逮捕したが、これによつて連類者悉く判明し各署に手配して搜査中であつたところ、廿五日朝七時ごろ一味陳茂虎(二〇)が貔子窩署において逮捕された旨廿五日朝沙河口署に通報あり同署では直ちに身柄引取りのため刑事を同地に急行せしめた

艶書から不穩文書

慈惠病院鮮人看護婦の盜みで大連警察署が取調べ中に發覺
黑幕はないかと內偵

朝鮮における學生騷擾事件頻發以來大連署では在連鮮人の行動につき常に警戒の眼を放つてゐたが、二十五日市內櫻花臺慈惠病院看護婦鮮人朴菊姬(二〇)が同僚看護婦の金指輪一個を竊取したことから大連署の取調を受けその際同人の所持品中から當地某鮮人から宛た不穩文書が艶書の中から發見され注目を惹いてゐる、同文書の冒頭には「醒めよ！李朝」云々の激烈な言句を掲げ、李朝の閉國政策は五百年の

尊き歷史　を有する朝鮮が日本と合併した當時、大連及び南滿洲は朝鮮の勢力範圍で我等の祖先は淸國をすら睥睨して來た强國であつた――との意味の韓國武道華やかな時代を謳歌し在連鮮人の覺醒を促した不穩なものであるが大連署では背後に何者かあるのではないかと事件を重大視して秘密裡に內偵の步を進めてゐる

石炭泥棒數十名が邦人をなぶり殺し

けさ、撫順古城子露天掘の騷ぎ
炭礦側で善後策協議

【撫順特電二十五日發】二十五日午前八時ごろ古城子露天掘東方において勞務係員鯉田定二郎(三〇)がトロツコの線路に縛りつけられ無殘にも嬲り殺しにされてゐるのを發見、急報により撫順署員は現場に急行すると同時に各方面に手配して犯人の逮捕に努めてゐるが、右事件は同日午前三時ごろ演ぜられ、犯人は衆團的石炭泥棒數十名の所爲らしい、何分開礦以來の慘事で佐藤古城子採炭所長は本部に出頭炭礦幹部と善後策につき目下協議中である

奉天側への使者

鄭頤氏ら來連す
けさ奉天丸で南京から

山西軍對中央軍の對立が雪解け期に入ると共に露骨化し旣に山西軍の一部は洛陽を陷落せしめ更に東進するなぞ軍馬の來往頻りを傳へられると共に、南京政府側にしても山西側にしても張學良氏に色目を使ふは當然の歸趨で旣に中央側では閻錫山氏の陸海空軍副總司令の官を

剝奪し　これに代るに張學良氏を充てんと旣に吳鐵城氏を使者として奉天に送つたと云はれてゐるが、更に昨今東支鐵問題よりとかくそびれ勝ちの奉天政府側との融和を計る意味において舊に吉林省政務廳長をしてゐて張學良氏とは深い交はりにある現南京政務委員鄭頤氏ほか二名を使者として學良氏の御機嫌伺ひに立たしめた、鄭氏一行は廿五日早朝入港した奉天丸で來連したが今次の

赴奉に　對しては單に政府の命を奉じて張學良氏に面會に行くに過ぎないと一口洩らしたのみで用件その他細い點に關しては一切口を緘して語らず、簡單と共に出迎への友人連とそゝくさと上陸して行つた

中學生斬り

南山麓校の生徒
歸宅した所を捕はる

既報所報――廿四日午後八時五十分、東公園滿鐵圖書館で口論したのを根に持ち市內信濃町七五番地大連第二中學校生辻眞金(一七)の歸途を襲ひ、小刀で顏面に斬りつけ逃走した犯人については所轄大連署ではブラツクリストをたどつて搜査した結果、市內對馬町六十二番地南山麓小學校生徒青木正行(一七)―假名―の所爲と判明し、同夜十一時自宅に歸つたところを逮捕された

演劇や運動の放送が出來る

テレビジヨンの受像裝置
早大工學部で完成

【東京廿五日發電】聲の放送から姿の放送へ、テレビジヨンの世界的に完全な受像裝置がこのほど早大理工學部長山本忠興博士指導の下に敎授河原田政太郎氏が主となり儀田、島兩氏が助手となり二ケ年半の研究が酬いられヤツと完成された、この受像裝置は從來歐米では寫眞の手札型位しか受像出來なかつたのに對し、更に大きく三尺四方位に受像する事が出來、更に今少し裝置を

完全に　すれば活動寫眞のスクリーン位には受像が出來樣といふのである、日本放送局では二十四日早大實驗室を訪ひ實際を見學したが、非常な好成績であつたので來る三月二十日よりの同協會滿五年記念ラヂオ展覽會に出品實驗を行つて一般に公開する事となつた、山本博士は今後の研究な研究を進めることによつて近き將來には野球戰や演劇の放送もテレビジヨンでやり、聲と姿の實際をその儘放送したいと意氣込んでゐる

極東競技大會ポスター圖案懸賞募集

【東京廿四日發電】日本體育協會では來る五月開催さるゝ極東選手權大會のポスター圖案を懸賞募集する事となつたが、圖案は日比支三國の競技大會を表示するもので菊全紙(新聞一頁大)色は五色以下とし一等二百圓、二等五十圓選外佳作には大會入場券を贈呈する、締切りは三月二十五日發表同三十日

美貌の妻故に罪

市內數ケ所で萬引を働く
贓品とは知らず着飾る虛榮の女
捕はれたノロい男

美貌の妻故に恐ろしい罪を犯した男――市內大和町二二二番地無職山本國太郎(二七)は廿四日午後四時半ごろ西公園町滿鐵消費組合で係員の隙を窺ひお召四反(時價六十圓)を萬引し

何喰はぬ　顏で外へ出たところを大連署刑事に取押へられた取調べの結果、最近署名の商店で頻々たる萬引があり豫て大連署で探査中の常習者であることが判明した、同人の自白によれば昨年春某所を馘首されて以來、就職は出來ず、殊に美貌の妻に滿足を與へたい一念から昨年十二月末、三越でお召十三反を萬引成功したのに味を占め、伊藤吳服店でお召三反鈴木吳服店で反物九反、瀧速洋行で婦人用洋傘九點、大阪屋號、滿書堂で書籍等被害額七百圓に達する世帶道具十七點、船家洋行で惡事を働き、贓品で妻を着飾らせては滿足を感じてゐた

妻もまた　生來の美貌を誇る虛榮から夫が惡事を働いてゐたことは少しも知らなかつたと

父の病革まり愛兒は母を慕ふ

家出した娘の搜査願ひ

「病氣の父と二人の子供を殘して、娘キクは家出しました、署長樣どうか三人を助けて下さいお願ひです、署長樣娘が歸へるやうに取計らつて下さい、指折り數へて待つてゐます」――原文のまゝ――

かうした哀れな手紙を添へて大阪市西成區津守町百三番地芳林楠太郎といふ人から廿五日大連署宛娘の歸國を願つて來た、楠太郎の娘キク(二〇)は大正四年十一月廿六日

中風に　惱んでゐる實父と自分の愛兒二人を殘して家出來連し、市內小崗子十五番地料理店元山カツ方に仲居奉公に住み込んだその後本人は勿論、小崗子署へ歸國願ひを出したが、何んの返事もない、最近父の病は革まるし、殘された二人の子供は一日として母を慕ふて泣かぬ日はないといふのである、大連署保安係では哀れな親子に同情し元山方を調べたが、元山は店を疊んで目下甘井子に在り仲居のキクは行方不明とのことしかし運命の惡戲に泣く不幸な親子の爲めにどこまでも娘の行方を探してやるといつてゐる

借金で阿片自殺

市內沙河口仲町一三二番地居住の小崗子露天市場遊廓四九號炊事夫杜寶(二七)は廿三日午後五時ごろ自宅において阿片を多量嚥下し苦悶中を同居人に發見され、直に永安街天心療院に收容應急手當を施したが遂に絕命した、原因は昨年末以來遊び過ぎて借金のため首が廻らなくなつて右の始末に及んだものであると

厭世自殺

ネコを噛み
惠まれぬ男

市內常陸町三九番地辰巳旅館止宿無職齋藤三(二〇)は二十五日午前八時ごろ猫入らずを嚥下苦悶してゐるを女中が發見、直ちに桐原醫院收容手當を加へたが生命危篤である、同人は甲種運轉手の免許を持つてをり、去る廿一日投宿して以來各タクシーに就職運動を試みたが思はしからずそれに家庭的にも相當複雜な事情もあつて厭世自殺を企てたものらしい

消息を氣遣はれた漁船歸る

市內紀伊町田中矩一所有發動機漁船第三萬一丸が去る二月一日乘組員十名を乘せ山東高角方面に漁業に赴き、そのまゝ行方不明となり、更に二十日これが搜査のため傭船萬一丸を出したり騷ぎを演じさせた同船は威海衞方面で意外の漁獲を得て廿三日歸連何食はぬ態で無檢疫のまゝ濱町海岸に繫留されたしかるに各方面を相當騷がしたにかゝはらず無事歸連したのに更に報告なく、その店の誠意を疑はれてゐるが一方船の方も無檢疫のまゝ入港した點につき海務局より大目玉を頂戴に及んだと

大賭博の手入れ

廿三日午後十一時半ごろ市內福德街廿七號金業高廣福(四三)方にて小崗子露天市場遊廓樓主、小崗子居住の紳商連廿三名の多數が「牌九」と稱する近來にない大賭博を開張中小崗子署員が踏み込み一網打盡に逮捕した

台所メモ

ぶり	百匁	三〇	三二
ほうぼう	同	一八・	
たら	同	一六	
いか	同	一五	
たこ	同	二五	二〇
かながしら	同	二〇	二八
えび	同	七〇	
ひらめ	同	一八	
すゞき	同	一五	二〇
さはら	同	二〇	二八

艶色生膽秘譚 (34)

伊藤松雄作　河原緑亀太郎畫

蘭川屋敷（六）

「それ、それ、野ざらしお仙どのそれがしの眼を見られい」

蘭川がヂリ／＼迫つてゆくを、お仙はかるくふりはなすつもりが顔をそむけて後退つた途端、朱塗りの大卓へぴたりと背を押つけてしまつた。

「あつ！」

思はずヒョイと顔をあげるや、ピタリと正眼に見据へてゐるは蘭川の瞳。

フラフラとめまいを覺る——それも瞬間、やがてうつとりした眼が翳ひかゝり、そのまゝかるく眼瞼をとぢてグタリと身を大卓へもたせかけてしまつた。

「ふ、ふ、ふ……野ざらしお仙もかうなると他愛はない、三藏めのことは笑へぬ、罪作りな女だなア、それがしまでを一眼で迷はせおる」

蘭川はうつとりと眠るお仙の顔を、凝をぢつと見つめて溜息を洩らした。

「まづ心を讀むことぢや、それから暗示を施すことにしやう。當分は屋敷に住めとた」

蘭川はニタリと笑つて膝を進めた。

「お仙どの、お仙どの！」

「け、はい！」

お仙は眼をふさいだまゝ、うつろな聲で答へる。

「何用あつて當屋敷へそれがしを訪ねて來られた？」

「昨夜廣小路で頂きました品をお返しに上りました」

「ほゝ、それだけか？、してそなたは金幾兩に買ひ戻せと云ふのかな」

「金づくでは御座りませぬ」

「や、これは面白い、では何んのために？」

「お恥かしうは御座いますが戀故にでございます」

「何？、戀故に？、あのそれがしにか？」

蘭川は柄にもなく顔をホンノリ染めなした。

「それがしにか？」

「はい、先生におたづねいたしたいので御座います、いつぞや化け船とやらで大川へ夜釣りにお出かけなされたお武士を御存知であらつしやいませう」

「うむ、そなたを救ふた武士か？」

蘭川はハッと思つた。

「はい！」

「存じおるとも、それがこの胴巻中、それがし宛の封じ文を書いた血卍組の宮川左近殿ぢや、その武士がどうした？」

「お情でございます、どうぞ一度せめて一度、左近樣に逢はせて下さいまし」

「えッ？」

蘭川は啞然とした。

「ではそなたがこれを無償でそれがし屋敷へ屆けてまいつたは戀故と申したが左近殿に戀してか？」

「は、はい、お恥かしう存じますお察しなされて下さいまし」

眠つたまゝではあり、その聲には生氣がなく、極めて空虛な響きしかもつてはゐなかつたものゝ、野ざらしお仙と大江戸の市中にその名を謳はれ、市民を畏怖せしめた女賊にも似げない、可憐な熱情が秘められてあるのだつた。

蘭川の胸底には云ひ難い嫉妬の念が、ひう／＼と湧きあがつて來た。

「お仙どの、よい／＼、そなたが心根はよく判つた。ではかうするがよい、當分當屋敷にそれがしと共に住むのぢや、晝となく夜となく、それがしとそなたとは別れる日なく住むのぢやぞ、よいかな、さすれば必ずその念願は屆く、左近殿にも逢はせやう！よいか、この言葉を忘れるなよ、固く固く誓ふのぢやぞよ」

お仙はかるく微笑んでうなづいた。

蘭川はホッとしてお仙の手をとつた。

「お仙どの、」これからそれがしの云ふがまゝになるでふ契りを行ふのぢや、よいかな？」

蘭川の瞳は野獸の如き情慾にいきりたつてゐるのだつた。

映畫と演藝

大好評の映畫會　注目を集める死の北極探險

北極の神秘の扉を開く映畫として期待されてゐた「死の北極探險」上映の本社販賣部主催の演藝館に於ける讀者慰安映畫會は果然人氣を博し昨廿四日初日は開館忽ち滿員の大盛況で北極圏内に棲息する鳥獸の珍奇な生活や白熊生捕の場面は興味津々として大好評を博してゐる。尚今夜より大連派遣中隊が交代で觀覽することゝなり「死の北極探險」は各方面より非常な注目を惹いてゐる

谷狂竹氏の尺八獨奏會

目下滯連中の虚無僧谷狂竹師の尺八獨奏會が廿七日午後七時より協和會館に於て大連滿鐵社員倶樂部主催で開催される、會費卅錢で曲目は左の如くである

普化本曲虚空鹿▲鶴の巣籠▲鹿の遠音▲正調追分▲普化本曲阿字觀

スクリーン漫談　異夜駄話（二）

B・己自を語る

大日活　白藤愛光

——君はどうして映畫説明者になつた？

これは屢々他人樣から問はれる言葉である。その都度、僕は決つて微苦笑し作ら「君はどうして人間になつたか」と反問するを常としてゐる。

僕もココの聲を發した頃からさう決められてゐた譯でもなかつた

文字ならず、歌も唄へず
詩も書けず
われ活辯になりにけるかも。

これ以上の悲痛な歎が、僕その半生を完全に語つてゐる。

僕は中學を途中で失策つてから三杯目を密つと出すといふ食客生活を三年ほどやつた。然し、その三杯目を密つと出さずに、威張つて出すといふ惡癖から、何處へ行つても南京虫のやうに嫌はれてゐた。

或る夜路傍で、救世軍の女士官の傳道演説に感激して、僕はすぐに信仰の道へ入つて了つた。得て、斯樣に容易く信仰道に入る者は、その信仰が地震地帶のやうに絶へずぐらついてゐるものだ。

間もなく、僕はY市のT氏といふ救世軍大尉の家の書生となつて大道で傳道演説の前座を勤められるやうになつた。然し、イエスは僕に天國のやうな最初の戀愛の奇緣を與へてくれた。といふのは、そのT大尉の娘さんと熱烈な信仰に似た戀に陷つて了つたのである

さて——僕は忽ち、逆徒ユダのやうに、その初戀を育む家から逐はれて了つた。

それ以來、東京の軟派不良團に加盟して、文人紅綠の伜ハチローなどゝ一緒に、本所淺草の木賃ホテルを游いで歩くやうな男になつて了つた。

或る日淺草公園の倶樂部で映畫「コロンブス」を看た。其時の説明者の名は忘れて了つたが隨分トンチンカンの説明をやつてゐた。其處で、僕は映畫説明組し易しとみてすぐにその仲間に飛びこんで今日に及んだ次第である。

然し、僕が最初に勤めた館は三河國豐橋村のH館と呼ぶ辨寸羅のやうな常設館だつた。

辯士がONLY二人で僕が主任だつた。おかしなことには舞臺で僕が饒舌り出すと、暗い隅の方で頻りに念佛を唱へ出した婆さんがあつた。

「メリーとフランクは、今や、馬車諸共、千ジンの谷間へ……」なんて映畫は正に最高潮——説明も油が乘つて流汗リンリ——その刹那、南無阿彌陀佛、々々とやられたものだ。

どうも可笑しいとよく／＼考へてみると、何のことか、僕の説明には未だ救世軍の傳道演説の癖が抜けてゐなかつたわけだ。

「さてこそ」

僕は頭を掻き／＼帽子を除つた譯でした。

大尉の娘

ミナ・トーキーの第一回作品と言ふよりは國產フイルム式トーキーとしての最初の作品として興味をそゝる水谷八重子主演の發聲映畫である。

◆トーキーとしてのこの一篇の價値はフイルム式であり且つトーキーとしてのプロセスによつて製作された所謂眞物のトーキーであるから第一に畫面と聲が完全にシンクロナイズされてゐるために見てゐて少しも發聲に不自然を感じない點にある。

◆少し雜音が耳に觸るが第一回作品としては仕方があるまい。それに際の調子が試寫の時はいさゝか鋭角的であつたが、調子を少し下げてから大變聞きよくなつた。

◆出演者はいさゝか固くなつた感があるが、しかし流石に水谷八重子が當り役の舞臺劇だけにその露子は手に入つたものである加藤精一の大尉も他の助演者を驅して斷然光つてゐる。音響効果では火事の半鐘の音が可成り考慮されてゐるし、村の者が戸をたゝく處が優れてゐる。

◆落合浪雄の脚色監督は平凡といふよりは寧ろ餘りに舞臺効果に捉はれ過ぎ映畫的効果を忘れて舞臺劇の再生に努めてゐる。從つてカメラも動きが少く、その他監督手法も二、三のカット・バックを用ひたゝけである。

▲併し以上の如き難點は外國物を標準とした比較であつて國產トーキーとして將來の輝かしい發達を約束する本格的な國產トーキーであり、且つこの一篇によつてミナ・トーキーは更らに「假名屋小梅」に、またより以上「ふるさと」に大いな期待がされるし、處女作品の「素襖落」や「黎明」とは比較にならない著しい進歩をとげてゐることも見逃せない。

喋話

大日活の「大尉の娘」を見てお客が泣かなければ撰な樣にして泣き合つてゐる▲そんなに悲しいのかと聞くとお客「でもスクリーンから加藤精一が泣け／＼と命令するのですもの……」▲浪速館の事務所で早川二郎君が鎌谷君をつかまへて頻りに「たゝけ／＼」と相談▲それに鎌谷君も「たゝこう」と大贊成、何事が起つたのかと聞くと「いや、その十錢でたゝこうと言ふのです」▲西洋映畫への進出を策する帝國館がジョン・バリモアの「山の王者」が映畫の王者となるか講究中

ラヂオ

大連（廿六日）▲自午後七時(一)ニュース(二)英語講座第三十五課、大連彌生高等女學校茶谷茂(三)筑前琵琶「伊藤公」法祭山大賀旭染(四)箏曲「松の榮」箏宮森よしえ、同岡田とめ子(五)放送臺詞劇「助六由緣江戸櫻」三浦屋格子先の段」田代賛二(六)支那唱「汾河灣」唱賴園香、師付楊樹亭▲料理献立▲天氣豫報

東京（廿六日）午後六時二十五分▲趣味講話「江戸から殘された地獄」根岸觀亮▲謠曲「清經」シテ寶生新、ワキ光本獅一、ツレ松本賢三、チ寶生新、松本賢三、光本獅一▲琵琶「昔公」押田旭笏▲探偵大衆物語「化頭巾」第四席栗島狹衣

第十二回滿日勝繼碁戰（高本氏二回勝三回目）

四子　二段　島本義勇氏
大磯吉郎氏

イ ロ ハ ニ ホ ヘ ト チ リ ヌ ル ヲ ワ カ ヨ タ レ ソ ツ
一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九

○一〇一ホ二　○一〇五ロ四　○一〇九ニ一　○一一三チ十一　○一一七リ十一
●一〇二ホ三　●一〇六ト二　●一一〇ロ七　●一一四リ十二　●一一八ト八
○一〇三へ二　○一〇七ニ三　○一一一ヲ三　○一一五ト十一　○一一九チ九
●一〇四へ三　●一〇八へ一　●一一二チ十二　●一一六リ十一　●一二〇チ六

—【6】—

滿洲日報

中央公論 三月號

十九日發賣　定價八十錢　郵稅三錢
東京丸ビル五八〇區　振替口座東京三四番　中央公論社

・早慶明の新陣容 ……… 河合君次
・現代暴露主義 ……… 片岡鐵兵
・在外正貨のカラクリ ……… 山崎靖純
・スターリンといふ男 ……… 大竹博吉

・人絹資本の世界的爭覇 ……… 小島精一
・金解禁後の對策としての產業合理化 ……… 俵孫一
・淺草・餘りに淺草的な ……… 武田麟太郎
・日本の所謂無脅威軍縮の實體 ……… 野呂榮太郎
・無產黨內閣の出現？
　社會民主々義者の夢 ……… 大山郁夫
　勞働內閣の可能性 ……… 葉山嘉樹
　何時如何にして ……… 山川均
　鬪爭を通じてのみ考へらる ……… 加藤勘十
　獨立無產黨內閣の豫想 ……… 佐々弘雄
　ある時機に地辷り的に ……… 緒方竹虎
・本庄博士の見解を克服す ……… 土屋喬雄
・アメリカ通信 ロンドン會議の近景 ……… 清澤洌
・プロレタリア犯罪觀念の提唱 ……… 大村哲三
・世界怪奇實話、ウンベルト夫人の財產 ……… 牧逸馬
・廣告社會相 ……… 加賀甫
・川崎・大川財閥の財產調べ ……… 高橋龜吉
・娼妓自廢九百八十七人 ……… 沖野岩三郎
・大政友會論 ……… 馬場恒吾
・現代インテリゲンチャ論 ……… 向阪逸郎

・戲曲 皇帝 ……… 今東光
・小說 ある一群の象 ……… 淺原六朗
・長篇小說 大陸 ……… 谷讓次
・小說 工場勞働者 ……… 岩藤雪夫
・文藝時評 ……… 正宗白鳥
・繪畫の貧困 ……… 板垣鷹穗
・駝鳥漫談 ……… 上山草人
・時事漫畫 ……… 柳瀨正夢

友愛結婚

リンゼイ判事著　原田實譯

果然！！大問題を惹起して　すでに卌版を賣盡した。一九三〇年の話題は本書に盡きる。此の恐ろしい潮に抗爭する勇者はないか。
定價一圓八十錢　送料內地十二錢

圖書案內

東京出版協會會員發行　新刊・重版

- 重版　改訂 露西亞語學階梯　東京外語學校教授 八杉貞利著　大倉書店
- 新刊　浜口雄幸　尼子止編　株式會社 寶文館
- 新刊　自學自習 受驗參考 日本地理　富山房編輯部編　富山房
- 重版　增訂 東洋史要 附支那歷代史觀　文學博士 市村瓚次郎著　六合館
- 新刊　自學自習 受驗參考 外國地理　富山房編輯部編　富山房
- 重版　代數學問題選集　大日本圖書株式會社編　大日本圖書株式會社
- 新刊　如何なる難病も治る 藥用植物の治療法　農學士 青木信一著　富文館
- 重版　枕草子通解　金子元臣著　明治書院
- 重版　普通地質學講義　理學博士 橫山又次郎著　富山房
- 重版　最新式 實驗催眠術講義　村上辰午郎著　金刺芳流堂
- 新刊　改訂增補 微分積分學講義　刈屋他人次郎著　金刺芳流堂
- 重版　最新研究 西洋歷史　文學士 桑原親通著　山海堂
- 新刊　最新研究 外國地理　川合重太郎著　山海堂

大日本百科全集中最も好評にして數十版を重ねたる一粒選りの名著ぞろひ

各册五百頁以上千頁迄の大册價亦空前の廉價

一册壹円

八段 木村義雄著　將棋大觀

七段 雁金準一著　圍碁大觀

- 趣味百話
- 娛樂大全
- 世界名著題解
- 日本名著題解
- 小鳥の飼ひ方
- 運動と競技

大日本百科全集　一册づゝ特價分賣

家毎に戸毎に趣味と實益の指導書として本全集の一組こそほしけれ

棋界不世出の天才木村八段が心血をそゝげる處女出版にして、本書の出現に依つて木村氏の眞面目始めて知られたりと云ふ將棋上達の最好指針！

碁道の一角に重きをなす雁金七段が棋正社の幹部を督して世に問はんとする一大快著であつて、本書に依て忽ち碁書の流行時代を招くに至る。

內容見本進呈

社説

軍縮打切説 不合理なる國際關係

本年劈頭の國際的重大問題たるロンドン海軍會議に對して、我等は深甚なる注意を拂つてゐる者であるが、廿四日のロンドン電報は突如この會議の打切説を報じて來た。それは保守黨機關紙デーリーエキスプレス紙の報道で「軍縮會議は決裂し、一九三〇年まで閉會することゝなつた。英國の代表者は、恐らく之を否定するであらうが、然しそれは事實である」と斷定し、其理由として「日佛米伊の四ヶ國全權が、ロンドンに到着して、議事目的の準備なきを知つて驚いた」といひ「參加列國は決裂の原因を他に轉嫁し、相互に他を責めながら、此會議を了るに相違ない」と豫想してゐる。

◇

之に對し、日本全權はフランスの新全權が、如何なる意見を抱持してゐるか、未だ判明しをらざる今日、現狀の儘にて會議を打切る譯はれはない、而してフランス新全權が、如何なる主張を有するにもせよ、日本の不攻撃無脅威國防の對米七割主張については、斷じて讓歩し得ないと强調してゐる。それは今回の軍縮會議招請に應じた日本全權の眞目的が、眞に世界永久の平和を欣求にある以上、何等駈引のあり得る筈がないからである。

◇

併しながら、この軍縮會議が、何等の收穫無しに終末を告げるとするも、我等は毫もそれを不可解とするものではない。何となれば現代の國際關係においては幾多の不合理なる事象を目撃しつゝあるからである。否軍縮を目的とする會議においてすら、軍縮の目的と全く逆行する軍擴的主張すら聽くではないか。而もこの軍擴的主張をも、我等にとつては、驚異ではない。

◇

成程軍縮は、世界恒久平和は、人間生活の理想であり、合理的主張には違ひないが、この世の中に眞に合理化されたものは殆んど無い、合理化されんとする過程において、更角感情化され、本能化されるが事實である、何故なら我等の個人生活乃至國體生活において感情の支配する力と範圍とは、理性の夫等に比して、强く且つ大である。個人的生活において、何人もよく、特殊の關係あるものゝみを愛しないで、總ての人類を對象とせよとて所謂人類愛を高唱するが、事實は一部少數の者を愛してゐるに過ぎぬ、少なくともより多く愛してゐない。何故なら總てを愛することは、特定の人々をより多く愛しないことになる。畢竟愛において合理的ならんとして、却つて不合理的となる。卑近にいへばおのれの妻と他人の妻を同樣に愛することは考へ得られぬ所である。

◇

而して國際關係においては、此愛は一層不合理となり、之を徹底的に人類愛を高調すれば、國家は一日も存在し得ない。一切の國民民族の相互に見る眼が、菩薩の如き慈眼とならなければ——。今日の如き險しい國際關係に於て、自己保存の本能の働くことは必然の結果で、この本能について、脅かされる本能は恐怖の本能でも、此本能が國家生活において、軍に證現され所謂國防において、最も露骨に暴露されるのは、敢て怪しむに足らぬ。

◇

特に歐洲大戰後に於て、彼我對等の國防を必要とし、先づ國際聯盟が成立ち、その上に不戰條約が生れたにも拘はらず、更に軍縮會議を開いてダメを押さうとするのである、斯く國家保存の本能上、軍縮會議を必要とするだけ、それだけ各列强の主張は强硬であり、會議の成功は容易ではない。然し我等は成功覺束無しとて、それを斷念することは出來ない。そして眞目的達成のために、一層努力すべきである。

軍縮會議打切り説を否定は出來ない現情
佛國はその主張通らぬ限り幾回でも内閣を更迭か

【ロンドン廿四日發電】ロンドン會議打切説に對する日本側の意向は別電の通りであるが、フランス内閣が無事議會の信任を得ブリアン外務長官以下新全權の來着を見るもタルヂユ前總理聲明通りその方針を踏襲する事は既にショータン新總理が斷言した處であり、廿五日開會のフランス内閣が新全權を承認するとせばおそらく右方針を條件とすべく、若し會議にてフランス全權の態度がフランスに不利となるに於ては何時にても更に内閣を倒壞し先般のタルジユの二の舞を演ぜられる形勢にあり果してしからば何時再び休會のやむなきに至るやも知れず、イタリー全權グランヂ氏はフランスの形勢決定迄ロンドンへ歸るを見合せるとの報があり會議が何時行はれるやも知れぬ、フランス内閣更迭により常に休會の脅威を感じつゝ續行されるのでは到底滿足な進行を見る事は出來ぬ譯で、かたがた之れら不安の形勢に於いて會議打切り説は全然之れを否定しがたいものがある

會議の前途は暗澹 日佛の主張强硬にして

【東京廿四日發電】ロンドン會議は開會以來一月となるが一こう進展せず一部の識者の非難漸くたかまらんとして居るが、今日迄の會議に徴すれば主力艦問題は日英米各意見の相違あるも代艦開始期を千九百三十六年迄延長せんとする點には大體意見の一致を見る可能性があると豫想されて居る、只米國の提案たる日米主力艦一隻の建造に至つては日英は素より米國内にも反對論あり撤回のやむなきに至るものと見られて居る、補助艦問題は未だ皆目目鼻がつかず英米が飽く迄六割を日本に押しつけんとして居るに對し日本は頑張に七割を固執し、佛國は佛伊均等を一蹴して七十二萬噸を要求し斯くて會議は佛全權の出揃ふまで休會の形となつて居るが、佛の新内閣の軍縮方針は前内閣と何等變る事なく頑强に自國の主張を固執するものと觀られ、會議の前途は暗澹たるものあり俄に會議の成果を豫斷するを許さぬものがある

藤田會頭辭任承認

【東京廿四日發電】既報東京商工會議所會頭藤田謙一氏の會頭辭任につきては大山、杉野兩副會頭が極秘裡に協議した結果廿七日の役員會に諮る事となつたが結局辭任を承認する事になる模樣で、後任者は今直ちに補充せず日本商工會議所は稻畑、井坂兩副會頭、東京商工會議所も副會頭が代行する筈である

南北兩軍の兵力
中央軍約二十五萬　反中央軍約三十五萬

【上海特電二十五日發】南北兩軍隊の配備情況大要左の如くである

中央軍

中央軍津浦線に主力を集中し徐州に劉峙の一師、顧祝同の二師陳繼承の三師を置き徐州以南一帶に王均の七師、楊勝治の新編七師を配し徐州北部に朝鑑正を徐州西部に張肇生の騎兵師を置き、河南にあつた七師及び四十四師を津浦線方面に移動中である、而して武漢方面は六九十一の三個師を以て守備せしめ徐源泉部を信陽に、王金鈺部を許昌附近に置いて北軍の南下に備へてゐる、其他合せて中央軍約十五師、二十五萬である

反中央軍

山西軍は津浦線方面に在りては李生達、楊效歐、李服膺の各師を天津德州間に集中し、京漢線では孫楚張會詔、楊耀芳の各師を配し其他山西にあるものを集めて兵數十五萬

△西北軍は約十五萬あり、龐炳勳王鳳正等の第一軍團は隴海線より鄭州に出でつゝあり、劉汝明孫連仲等より成る第二軍團は荊紫關より襄陽方面に進みつゝある

△其他反中央軍には隴海線に在る石友三、孫殿英、韓復榘等あり此等を合せて總計三十五萬と見られてゐる

斯て兵數においては反中央軍は遥かに優勢であるが武器において中央軍優れてをり、而も反中央軍の團結は最後まで持ち堪へるか否か懸念され兩軍の勝敗は豫斷し得ない狀態にある

山西各軍の配置完了 津浦線方面

【北平廿四日發電】山西軍は既に

國民政府の閻氏討伐令 來月一日の執監全體會議にかけて正式に發令

【南京廿四日發電】國民政府は今日政治會議を開き閻氏の討伐令發令につき合法的手段を採るべく協議した結果、三月一日開會の第三次中央執監全體會議にかけ其の上正式發令する事に決した、而して張靜江、吳稚暉氏等の元老は時局の和平解決に一縷の望みを囑し、蔣介石氏をたしなめると共に蔣介石氏をいさめて居るが、大勢は阻止しがたく右の發令を見ると共に閻、蔣兩氏の一騎打は免れがたい狀勢にある

朱軍政部長辭職を許さる

【南京廿四日發電】蔣介石氏は今朝軍政部長朱紹良氏の辭職を許可し、同時に朱氏に對し監視を附した一兩日中に正式發表の筈である

比例代表制を目標として進む
政府の選擧制改正方針

【東京二十四日發電】内務省では今回の總選擧の結果につき全國各地からの情報を綜合して最も顯著なる事實は國民の政黨意識の鮮明になつた事で、此現象は選擧民が候補者自身へでなく政黨に對して投票する傾向となつて現はれ、其結果所謂大物又は一時の人氣に依るもの及び恣に黨籍を變更した經歷を有するものや、旗幟曖昧なる中立が續々落選するに至つた事實は最早比例代表制を實施すべき時期に到達した事を立證するものとして、選擧制度改正には大選擧區比例代表制を目標として尚早論を排し斷然之が實施を期する事に決定した

選擧革正案 來る通常議會に提出 内務省で具體調査を急ぐ

【東京廿四日發電】政府は今回の總選擧に絶對多數を獲得し愈々其の十大政綱其他の政策實行に入る事となつたが、政府の重要政策の一として種々審議された選擧革正に就いては内務省にて齋藤政務次官及び次田地方局長が中心となり現行選擧制度改正につき具體的調査を急ぎ、來議會(普通議會)には右改正案を提出する事となつた

選擧結果奏上

【東京廿四日發電】濱口首相は廿五日午後二時五分新橋驛發列車で葉山御用邸に伺候し 天皇陛下に拜謁仰せつけられ總選擧の結果につき委曲奏上し、更に軍縮會議及び今後の政局等に關し種々奏上する事に決した

選擧改正審議會

【東京廿四日發電】選擧改正審議會は總選擧も終了したので今週中に第二回幹事會を開き審議方針につき協議する事となつた

選擧違反摘發 長崎檢事局で

【長崎二十四日發電】當地檢事局では選擧違反摘發に努めてゐるが去る十九日政友派佐保候補の違反事件で當地辯護士岩永廣樹氏を收容し更に支部幹事長山田熊治氏外三名の家宅搜索を行つたが、二十三日搜査本部を大村に移し引續き取調中で事件の内容は政友派候補の買收に關するもので、取調の進行と共に事件は更に擴大する形勢である

瀧代議士に召喚狀

【名古屋廿四日發電】愛知縣第三區より當選した新代議士瀧正雄氏に關する選擧違反は數日前から一の宮署に運動員及び關係者を連日召喚取調中であつたが廿四日午後名古屋地方裁判所檢事局では瀧氏に對し召喚狀を發した模樣である

議會召集日 内奏未し

【東京二十五日發電】特別議會召集期は大體四月二十一日より三週間と決定したが提出議案の審査の關係上濱口首相本日葉山御用邸伺候の際には内奏を行はず改めて御裁可を仰ぐ事となつた

仙石總裁

【東京特電二十四日發】仙石滿鐵總裁は廿四日午後三時鐵道省に江木鐵相を訪問、約一時間會談した又同夜六時東京銀行俱樂部に於て滿鐵投資關係の銀行團の招待を受けて出席し、滿鐵諸問題及び滿洲銀行問題等につき懇談した

大連市長きのふ事務引繼（向つて右田中新市長、左瀨谷助役）

選擧の神さまの烱眼には驚いた
五品事件は滿洲財界の廓淸
門司にて 太田關東長官談

【門司特電二十五日發】本日香港丸で歸任した太田關東長官は往訪の記者に對し左の如く語つた

總選擧の結果民政黨が絶對多數を得た事は政局を安定したのみならず、對外的に見ても國家の權威を增したもので御同慶の至りである、總選擧の前日安達內相に會つたら二百七十二名は確實に

獲得する と云つてゐたが、果してその通りで全然鏡にかけて見るやうな烱眼には驚いた。關東州の豫算については大體諒解を得たが、實行豫算だから新規事業の中例へば警察官增員の如き急を要するものについては追加豫算として特別議會に出す考へだ、臨時議會に再び上京するかどうかなるべくは上京せぬ考へで居る、植民地巨頭會議なんて新聞が勝手にたきつけたもので別に大した會議ではないよ、大連

五品取引 所事件はもうこれ以上には進展せぬだらう、こんな事件の發生した事は遺憾だがこれで却つて滿洲の財界が革正され立直すのだから惡いとは思はぬ、昭和製鋼所問題についても、仙石總裁の肚がまだ決定してをらぬといふことだけは云ひ得るが、それ以上は何ともいへないよ、隨分僕も種々な助力や陳情方を依頼されたが、そんな事で總裁を動かすべき筋のものではないと思つてゐる

定例閣議 特別準備打合せ

【東京廿五日發電】二十五日の定例閣議は午前十時半より首相官邸に開會濱口首相より今次の總選擧に於ける與黨大勝の結果政局は全く安定するに至つた依つて本日午後葉山御用邸に伺候して闕下に奏上する積りであると述べ、安達內相より選擧の經過及び結果につき詳細なる說明をなし、次いで俵商相より產業合理化の實行機關組織につき成案を得た上特別議會に經費を要求したき旨を述べ渡邊法相より選擧犯罪につき、幣原外相より軍縮會議の經過につき報告あり最後に特別議會に關し協議の結果大體四月二十一日招集會期を三週間とする事に決しそれまでに議會提出の追加豫算案を各省で準備し大藏省に廻附する事を申し合せ零時四十分散會した

米國の有力財團が北滿に投資機關
擔保附で資金を貸出

【奉天廿五日發電】最近米國財團は遊資の投資場として滿蒙に着眼し米國政府亦之を援助して既に奉天調査機關を設置し滿蒙の經濟調査を行つてゐるが最近傳へらるゝ所によれば三名の某米人が哈爾賓に大規模の投資機關を設けやうとして來滿、支那側に運動してゐるといふ、而してその內容はまだ詳細に判明しないが仄聞する所によれば動產、不動產を擔保として資金貸出をする投資會社にあるらしく米國總領事も大に乘氣になつて奔走援助してゐる

浦鹽の近情
個人商店は經營困難 勞働者は一週五日制採用

【ハルビン特電二十五日發】浦鹽視察を終つて歸哈した石原運輸課長は左の如き視察談を試みた

浦鹽の勞働者は一週五日制度の下に働き、埠頭、エンゲルシエルドには約五千名の勞働者が働いてゐるが

一週五日 制に一ヶ年七十餘日の休日あり、勞働條件も夫によつて緩和されてゐる、物資の缺乏は思つた程でない白パンは無いが黑パンは品もよくなつたが砂糖は尠いとの事であつた、個人商店はロシヤの國是の爲め全部一掃され、約四百名の日本人は會社員以外に存在しない、二月十五日から課稅率を重くする由で、醬油一斗二百四十留を課され金百圓するといふので大騷ぎだつた

その割で 稅金は總て高くなり個人經營ではクンストアルベスの食糧雜貨店が異彩を放つばかり、公娼廢止で、その日の喰へない以前上流階級の家庭の婦人や娘が密淫賣をして生活してゐるが、絹の靴下を穿いた者は全部それだとの話であつた然し流石に乞食は尠く、自由勞働者は悲慘な生活をしてゐる、さうした連中は國境外に遁れ出やうとするが許されない、それでも浦鹽は極東の巴里だとロシア人は語つてゐた、ハバロフスク、ブラゴエその他の都市の樣子はこれで判るだらう、ハルビンと比較する事が間違ひだ、特產取引所はベルサイホテルに事務室があり豐年製油とか外商の取引をしゐる

埠頭滯貨 は約八萬噸見當だ、酒類や煙草などは充分ありゾロイトキン、レストランでは十數種賣つてゐるが二合のウオツカが六圓する、そのレストランの利益は國營孤兒院の救濟費に充てられるのだと

輸出入とも減少
一月中の對外貿易 二三ケ月後には增進しやう

【東京二十五日發電】大藏省發表＝一月中の對外貿易は輸出一億四千五百萬圓、輸入一億八千二百萬圓で、之を前年に比すれば、輸出三千五百九十八萬五千圓、輸入五千八百四十五萬九千圓、計九千四百四十四萬五千圓をそれぞれ激減し總額に於て二割二分の減少を示したが、之を數量の點より見る時は必ずしも萎縮せるにあらざるものである、なほ今後二、三個月を經過すれば數量に於ては相當貿易の進展を見るであらうと大藏省では樂觀してゐる

單なる視察で何等使命は無い
哈爾賓にて 大藏理事語る

【ハルビン特電二十五日發】二十三日來哈した大藏滿鐵理事は二十四日日本小學校、鮮人學校其他を視察したが午前八時から在哈記者其他有志と會見、左の如く語つた

以前は外交事務を扱つたが今度は地方部に關係してゐるので別にロシア側に交渉するやうな

使命も無 く、ほんの視察で一日で充分なのだが、種々知人もあるので二十五日は、支那側の招待を受け、二十六日はロシヤ側の東支俱樂部の宴に列し、午後四時から公會堂で歐洲視察の講演會をなし、同夜南行、直に吉敦線で敦化を視て吉長線で奉天に出で歸連の豫定である、長春では例のロシア研究會支部の設立案が有志から提出されたが、一應歸連した上で會員に諮る考へで、出來ればハルビンにも必要だと思ふが、大連は

資料蒐集 の上に適當の地だから、果して支部を設けるか未定である、尙ほロシアが今年モスクワで學藝展覽會を開き日本の出品方を勸誘して來たが、若し滿洲の學校からも出品して欲しいとあれば、國際禮儀上出品してもよいと思ふ、滿鐵職制改正は總裁の歸連後實現するだらう

尙同理事の送迎にロシヤ側はルーデイ局長を初めエムシヤノフ氏等の顏が見え、支那側からも多數の出迎へがあつた

瀋海鐵道の增資
支線敷設等のため

【奉天廿五日發電】瀋海鐵道では近く決行すべき興京支線の敷設及其他附屬事業擴張のため多額の資金を要することになつた結果先頃來これが捻出に腐心して居たが結局資本金を增額する他に途がないといふ事に決し督辦張惠霖氏は目下各董事と增資額につき協議中であるが多分一千萬元とするといふことになるらしくしかもこの增資は中省政府の持株に對しては既に其諒解を得てゐるから近く株主總會を招集議決することになるだらうと

上京委員
俵、江木の二大臣に陳情

昭和製鋼所設置期成同盟會上京委員より達した情報によれば、二十四日一行は俵商工大臣に面會し種々陳情するところあり、午後は江木鐵道大臣に面接したが、江木氏は關東州に特惠關稅を施行せしめた有力な理解者でもあるので、委員は詳細に亘り陳情した模樣である、なほ關東州の水利分量は百七十八萬噸あるので、これを圖面に現し仙石總裁及び拓務大臣へ提出したが、近く閣議に掛けられる模樣であるので[illegible]務大臣にも陳情することゝなつた

伊全權倫敦行 外務當局の明言

【ローマ廿四日發電】先週ローマに歸つた軍縮會議全權グランヂシリア兩氏はもうロンドンへは出掛けて來まいとのデリーエキスプレス新聞の所報を齎してイタリー外務當局を訪へば當局はあつさりと右說を否定し左の如く語つた

そんな事はない君達はもうグランヂ、シリア兩全權はロンドンへ出發したと通信を出しても良い之だけ明言すればもう之以上無用の辯明はあるまい

洮索鐵道の工事着手

洮南縣索倫間二百キロの洮索鐵路局では軌條その他の鐵道敷設材料を滿鐵から購入すべく交涉中であつたが最近滿鐵より六十四ポンドレール百キロ及び犬釘その他附屬品の賣買契約を了し現品は四洮線經由洮南へ輸送したるにより廿日白城子(洮安)を基點として敷設工事に着手するに至つた、滿鐵から買入れた材料は各驛の待避線その他の關係もあるので實際上の延長は七十キロ程度位に過ぎないものだらうと

小崗子海岸埋立地に操車ヤード新設
苦力專門のホームも設備

滿鐵々道部では年度替りと共に小崗子海岸埋立地の大操車ヤード建設に着手するが此操車ヤードの竣工を待つて貨物列車全部を埠頭發濱町ロシア町經由小崗子操車ヤードから沙河口へ迂廻せしむる筈でこれが實施の曉は從來大連驛で乘降せしめてゐた苦力の取扱上にも影響を免れぬが二十五日午前十時より鐵道部次長室に於て遠藤配車、貝塚旅客、小林貨物各係主任其他關係者が集まり苦力ホームの施設について協議した、而して目下豫定されてゐる候補地は

一、現在同樣大連驛を使用すること
二、吾妻驛の上屋を使用すること
三、吾妻橋操車ヤードを撤廢後施設すること
四、小崗子貨物驛を使用すること

の四案なるも大體小崗子に苦力乘降專門のホームを設けることにならうと

學術集談會

衞生研究所では來る廿五日午後一時大連醫院圖書室にて第廿八回學術集談會を開催左の講演ある筈

一、化粧品及び食器類の衞生試驗 奧田久司、原田廣一
二、安東上水道の鹽素殺菌に就て 奧田久司、三宅理一、松谷茂司、岡田銀治
三、ペスト菌の二三性狀に就て 土谷欽一郎
四、猩紅熱アナトキシン及び之による豫防注射の成績 安東洪次、尾崎吉助、野村篤三郎

人事

▲今津明氏(理學博士、大阪今津化學研究所長)朝鮮及滿洲奧地の視察を終へ二十四日來連廿六日出帆のアメリカ丸で歸阪

昭和製鋼大連委員の意氣組を示す一言感を披露する▲立川老「今度こそ最後の御奉公だ、コレで滿洲を立派に活かすことにせん限り、俺はモウ大連によう歸らん!」▲小澤老「昭和製鋼が新義州に決まつたらそれこそ日本の退嬰だ、今更ソンなことをされて堪まるもンか、誰が何んと云つても州內に設置させて見せる!」▲石本老「この運動は大連市長を長くして居るより意義がある、この努力振りを見て貰ひ度い!」▲蔦井老「總理以下の大臣と膝詰の談判だ、まさか兒器を有つ譯には行かぬが、それを持つてる位の氣持で突進する、何にしろ滿洲の死活問題だからネ!」▲[illegible]崎若老「何にッ國防上から新義州がいゝッて?ソンな馬鹿なことがあるかい、それは苛酷のコクと亂暴のボウだらう、何んと云つても關東州以外に適地はないッ!」▲大內[illegible]老の言ひ分は聞き洩らした【東京特信】

特產

定期後場(銀建)

▲大豆(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 二百六十六車

▲普通大豆(出來不申)

▲豆粕(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 七萬一千枚

▲豆油(保合)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 四千箱

▲高粱(軟調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 六十九車

▲包米(出來不申)

現物後場(銀建)

	寄付	大引
混保(袋込七一九〇)大豆(裸物)	七一九〇	七一八〇
出來高	三十車	
普通大豆(袋物)(裸物)	七〇二〇	七〇二〇
豆粕	二四三〇	二四三五
出來高	二車	
豆油(出來不申)		
出來高	八千枚	
高粱	四七〇〇	四六八〇
出來高	二車	
包米(出來不申)		

錢鈔

定期後場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 期近 二百二萬圓

現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 銀對金 六萬圓 銀對洋 一千圓

商品

後場

銘柄	約定期	値段	數量
麻袋 青筋	二月末	三三二六	一〇

出來高 一萬枚

神戶特產(廿四日)

大豆現物	[illegible]
大豆先物	[illegible]
豆粕現物	[illegible]
豆粕先物	[illegible]
滿洲小麥	[illegible]
豆油現物	[illegible]

東京期米

限月	後場寄	後場引
二月	二八〇四	[illegible]
三月	二八〇九	[illegible]
四月	二八三八	[illegible]

東京株式(短期)

	五品	東新
寄値	[illegible]	[illegible]
引値	[illegible]	[illegible]
高値	[illegible]	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
株	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]
東	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
品中先	[illegible]	[illegible]
信中先	[illegible]	[illegible]
豆新中先	[illegible]	[illegible]

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
株	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
大鐘新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
日清	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

大阪期米

限月	後場寄	後場引
二月	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]

滿日地方版

奉天

遭難旅客に對する香奠見舞金の程度

責任者の懲罰範圍從來より擴大　鐵道事務所にて決定

奉天鐵道事務所では曩に事故防止策として詳細に亘る行賞規定を作成實施し鋭意内外部の改善を行ひ上下社員協力して事故防止を圖り且つその能力增進に努めてゐるが今回更に詳細な懲戒處分方法を講究中である、其案は從來事故突發に際し主として事故發生當事者に責任を負はしめてゐたものが今後はその監督者に主責任を持たせ上下協力して事故防止に力め完全なる事故の處理を期すると云ふのである又之に附隨して社員外の遭難者に對する詳細内規を定め去る十五日より實施してゐるこの内規は從來もあつたがそれは事毎にその都度適當な處置がされる位のもので漠然としてゐた今回決定した詳細内規によつてその完全な處置がなされる譯であるその主なる規定は左の如し

香典及び見舞金贈呈内規

第一條　香典及び見舞金贈呈は社外人にして左の各號の一に該當したるものに對し之を銓議す

(一)鐵道部に於て施行する諸工事從事者が作業中死傷したる時
(二)荷物積卸請負關係者が積卸作業中死傷したる時
(三)夜警請負者が業務執行中死傷したる時
(四)公衆が踏切又は線路通行中列車に觸れ死傷したる時
(五)旅客が列車その他鐵道施設物に依り死傷したる時
(六)守備隊員及び警察官吏が鐵道警備に際し死傷したる時

第二條　香典及び見舞金は第三條標準の範圍内において當時の事情を參酌之を贈呈す

第三條　香典及び見舞金の程度は別表の標準に據る

第一條第一號乃至第六號及び別表以外の場合と雖その必要を認めたる時は個々に之を詮議す

香典及見舞金標準

一、鐵道部において施行する諸工事及び荷物積卸並に夜警請負人若くはその使用人が作業中死傷したる場合
(一)會社に過失なきこと明瞭ならざる時
(二)不可抗力なる時
(三)本人の不注意に基因するとき(日支人共香典、重傷輕傷による見舞金)

二、踏切及び線路通行者並に列車に乘降の旅客が乘車若くは降車退場の際線路を橫斷せんとして列車又は入換車輛等に觸れ死傷したる場合
(一)會社に過失なきこと明瞭ならざる時
(二)通行者の過失に基因する時但し輕傷の場合は贈呈せず

三、旅客が運轉中の列車より墜落又は列車に乘降せんとして飛乘降をなし誤つて顛倒列車に觸れ死傷したる場合
(一)會社に過失なきこと明瞭ならざる時
(二)旅客の過失に基因する時但輕傷の場合は贈呈せず

四、守備隊員及警察官吏が鐵道警備に際し遭難したる場合
將校准士官、下士官、兵卒、警視、警部及警部補、巡査部長及巡査、巡捕

奉天高女卒業生　廿六日證書授與式

奉天高等女學校の第六回卒業證書授與式は廿六日午前十時から同校講堂において擧行されるが卒業生六十六名の氏名は左の通りである

(五十音順)秋元登美子、安倍雪枝、安藤雅子　池田悅、伊藤朝子、伊藤あや子、伊藤富美、稻葉かわ子、飯泉百合子、飯田園子、今川幽香子、岩田信子、牛木みつ、沖正子、奥藤絢子、大竹信子、大谷友子、河村幸子、神田紫都、木田初代、木原元子、國弘ちゑ子、古谷てい、齋須愛子、齋藤敏子、齋藤智子、齋藤正野、四方正代、下村美彌子、瀧谷千代、新海靜子、水師房子、杉本文江、高木喜代子、高橋まさ、竹本朝枝、田邊喜世子、谷川靜子、辻けさ子、富村素子、仲田勝子、長島信子、名和俊子、西川正枝、能入代子、野原ます子、岡本あや、橋本君子、久富つや子、福島正子、福島光江、藤岡利子、馬久地かつ子、松本郁子、前田滿壽子、三神嫩子、森本壽美枝、門田みつえ、柳瀨淑子、山田貞、勝本春子、若林幾、綿貫つま、和田たか

貨物盜難防止の新方法

毎年の如く頻發する貨物列車の貨物盜難事故防止策についてはこれまで種々論議され研究され來り、この程奉天で開かれた鐵道警護會議の席でも種々討議され結局同會議では現在の鐵線施封方法を是非鎖錠施封方法によつて事故防止の徹底を期することに意見一致したが何分三千百輛といふ貨車全部を鎖錠施封とするのには容易ならぬ經費を要するので奉天鐵道事務所でも之が方法につき細心の注意を拂ひ研究中の處鎖錠施封による經費も僅少で出來る成案を得たので近く實施する運びとなる筈である之が實施の曉には頻發する貨物の盜難事故も一掃されるであらうと期待されてゐる

附屬地商務會役員改選

廿四日行はれる筈の附屬地商務會の會長以下各商議の改選は都合により三月十日に延期され目下候補者茂林飯店主董子衡氏が運動を開始し會長の椅子を狙つてゐる又元支那警察局長をしてゐた孫氏も野心鬱勃續いて天泰棧の馬鐸九氏も周圍から推薦され出馬を餘儀なくされる狀態にあるその中噂に上る處では董は日支問題から支那人に排斥され日本側も餘り好んでゐないので當選困難と云はれ孫も良からぬ風評があり弟から斷念を勸告されてゐる始末で一方馬は競走してまで會長になりたくないといつてゐるが人望もあり周圍から推薦されてゐるので結局馬氏が會長に當選するであらうと

滿實野球軍陣容整備

本年も愈々野球シーズンに入らんとしてゐるので奉天滿鐵倶樂部野球部では早くも廿三日選手の會合を行ひ本年のプラン等につき打合せをなす處あつたが投手難については出來得る限り優秀なものを選定することになり一方一時休止した實業團も今年は是非組織しファンに滿足を與へたいといふ大意氣込みである既に各方面に奔走中であるから多分實現するであらうと觀られてゐる

町の便り

奉天商議では廿六日午後三時から議員會を開催しこの程役員會で審議せる會員等級の査定につき協議を行ふ由

◇

既報奉天の國際大運動場は愈四月から建設工事に着手する事になつた

◇

二十三日午後七時頃鐵嶺を發した上り十六列車が發車間もなく三等車内の一支那人が死亡したので檢視した處心臟痲痺と判明奉天に到着と同時に下し屍體は支那側に引渡したが彼は長春奉天間の切符を所持してゐる外住所氏名は不明である

人事

▲瀨川侍從武官　廿四日撫順往復
▲寺内守備隊司令官　二十三日公主嶺へ
▲菊竹鄭家屯公所長　二十三日過奉赴連
▲鎌田大連驛長　廿三日夜歸連
▲村上飯塚博士(地質調査所長)　廿三日夜赴連
▲穗積朝鮮總督府外事課長　廿四日撫順往復同日歸國
▲高野劍道範士　廿三日過奉歸連
▲伊藤鐵道部人事主任　廿三日北行
▲日下關東廳文書課長　廿三日夜安奉線にて來奉同夜歸旅
▲平野滿鐵學務課長　二十三日長春へ
▲加藤旅順警察署長　廿三日歸旅

◇…廿一日の吉林民會議員選擧…◇

瀋陽駄話

毎年の如くよくある例であるが强盜騷ぎで禁制品密輸がバレル▲廿三日夜市内拳町川合方の强盜事件も拳銃取引が原因で僅か三挺の拳銃で非業の最後▲本人は元憲兵軍曹だけあつて事件をそのまゝ葬る積りか警察にも知らせず山本醫師を呼んで貫通した腹部の重傷を應急治療とある▲不景氣の結果一定の職もなくブラ／＼してゐる間に禁制品の話を聞きその味を覺えるとつい度重なる中にかうしたとんでもない事件に遭遇する▲ハーアまた禁制品事件かなんて或る者は鼻の先で冷笑するやうな濫息を吐くものもある▲市内にはこの人ばかりでないこの同類項なるものが多々ゐる冷笑する本人こそ耳は痛くないか結果を生んで悔悟したのでは間に合はぬぞ▲奉天の車馬組合なるものは生れそうで生れぬ▲交通整理本位の奉天署側の意嚮と營利本位主義の營業者側の意嚮と現に驛構内で組織してゐる構内組合の結果による滿鐵側の利權介在の懸案等夫々意見を異にしてゐる完全な一致點を見出さなくとも或程度まで諒解されるまでにもその間多大の難關があるらしい又それ程の必要も認めてゐないらしい結局今後又十年計畫の端緒として終らんか

◇瀨川侍從武官◇

廿四日撫順にて各所を視察さる寫眞は獨立守備隊營門前にて

光榮に耀く　入江紀文君

螢雪の苦を終え　きのふ卒業式に　◇奉中で晴れの表彰◇

廿五日午前十時から奉天中學校講堂に於て擧行された同校第七回卒業式に於て、品行方正學術優等で滿鐵總裁賞並に學校長賞、又級長として功勞賞狀、校友會學藝部委員として功勞賞狀を受けた榮ある一生徒がある入江紀文君その人である

×

紀文君は大正二年生れ郷里は東京市赤坂區で大正八年九月春日小學校に入學し三年の時彌生小學校に轉校、尋常五年生から入學試驗の難關を美事に突破し入學したといふ麒麟兒で、その後五ヶ年間一日の如く精勵しその間常に級で一、二を爭ひ今回右の如き賞與を獲ち得た

×

紀文君には慈愛溢れる父母と三人の兄と一人の弟あり、同君はその四番目である、長男の武夫君は東京麻布の役所に、二男の文次君は奉天郵便局に勤務、三男の淳信君は教導に弟の通開君は奉中二年在學中で、男の子寶澤山に長男の武夫君を除いては全部奉天中學校に入學してゐる

×

かうした家族に生れ只管勉强してゐる紀文君が昨年十月五日三頭縣で行はれた靈宮式に滿洲の中等學校生徒を代表して只一名參列の光榮に浴することが出來たのも決して偶然の事ではない

×

喜びに充ち滿ちた紀文君の住宅末廣町製糖會社の社宅を訪へば紀文君よりも先づ兩親が包み切れぬ喜びをたゝへて迎へる紀文君に弟の開涌君、丁度四人で和氣靄々たる團欒お父さんは「全く僥倖ですよ」とどこまでも謙遜、紀文君も「何もお話する程の事もありません、醫大に入學して勉强し滿洲醫界のため努力して見たい」との堅い決心

×

かくの如き稀に見る模範生を奉天から生み出したそれは單に兩親ばかりの喜びでなく出身小學校の星野校長、現に深い關係のある名和奉中校長までも我子の如く喜びその前途を矚目し幸福を祈つてゐる

【寫眞は入江紀文君】

撫順

聖恩に感泣

瀨川侍從武官來撫して優渥なる聖旨を傳達

異郷の野に守備の重任にあるわが駐箚部隊御慰問の爲、畏くも聖旨を奉じて來滿中の瀨川侍從武官は二十四日十一時の列車にて着撫、驛頭には東中隊長始め軍隊側は勿論山西炭礦長、久保次長、中野庶務課長、大林警視、各學校長、その他在郷軍人會、工業實習所生等多數出迎へ大尾驛長の先導で驛貴賓室にて有志の挨拶を受け自動車數臺を連ねて直に守備隊に赴き營門外西側には將校連二列橫隊にて是を迎へ掃き清められた營庭に隊兵悉く整列、池田少佐、憲兵分遣隊階席の間、十一時十五分聖旨の傳達あり、銃をとつては鬼をもひしぐ數百の勇士も聖恩の厚きに感泣、右終つて隊長室にて東大尉より守備隊の現況を、伊東郷軍分會長より郷軍狀況を聽取、御晝食後午後一時炭礦事務所に向ひ、山西炭礦長、久保次長より炭礦概況を聽取、同二時古城子大露天掘、同三時製油工場等を御視察、十五時五十五分官民多數御見送りの裡に離撫された

た、次で學務委員及衞生委員選擧の結果次の諸氏當選した

學校委員　倉井盛行、栗野俊一、三樹政明諸氏
衞生委員　前田翠、寺坂亮一、露崎彌太郎、奥田一郎、稻村峰一諸氏

社員會評議員

五十六氏當選決定　會長は渡邊氏再選の模樣

全國を沸騰さした總選擧と相前後して滿鐵社員會撫順聯合會評議員總改選が二十二日行はれ翌日日曜二十四日午前全部判明したが左記五十六名當選した

△第一分會庶務村原藤吉(准)古賀健次(准)仲村銀益(傭)△第二分會調査役室(職)舟權與吉(職)樋口平八(傭)本村一郎(傭)△第三分會經理課川口芳遠(職)宮永實光(職)高木治兵衞(准)△第四分會運輸渡邊寬一(參事)廣吉辰雄(職)中島定夫(職)高橋盛(准)△第五分會工務三上德市(准)原雄一(職)岩本正治(傭)△第六分會發電所古賀國藏(准)山本勝康(傭)吉田常雄(職)圓山秀(傭)△第七分會機械今泉卯吉(職)服部卯三郎(准)高田岡太郎(准)△第八分會古城子岩根元三(職)青山金次郎(准)河南誠(職)原口半左衞門(准)熊野鐵四郎(職)△第九分會大山竹内善太郎(准)小林寬治(准)中村源七(傭)△第十分會東鄉有瀨修二(職)管誠一(職)圓川浩(傭)△第十一分會東岡吉原集作(准)△第十二分會老虎臺鳥越康次(准)井桁亨(職)北崎新助(准)△第十三分會龍鳳中村總治、杉本篤(准)松尾濱藏(准)松下武久(准)△第十五分會女、中鑛校橫關吉藏(職)山本政喜(職)△第十六分會小、中、校瀧野多聞治(職)冨田慶吉(職)荒木馨(職)△第十七分會病院笹谷トサ小林太市(職)小林喜一(准)△第十八分會楊柏堡坂本兵五(傭)中村良(傭)△第十九分會製油山崎吉郎(職)▲鐵道部飯村憲五(職)佐藤正秀(職)中村信太郎

なほ近日評議會を開き幹事を互選その上聯合會長を選ぶのであるが渡邊寬一氏が滿場一致で推される模樣である

撫中の卒業式

△……優秀者を表彰

撫順中學の第三回卒業證書授與式は廿四日午前九時より同校講堂に於て擧行された、在撫谷學校長を始め一般有志、父兄など多數參列定刻一同着席、最敬禮、國歌の齊唱、勅語奉讀、後藤校長の學事報告ありて卒業生五十一名に證書授與、首席卒業生小林武夫君に榮譽ある總裁賞として銀時計を授與・引續いて優等生小林武夫、橫谷豐吉、牧野武、五ヶ年皆勤、野本巳代志、田中隆之、松井正男、本學年精勤者奥澤次郎、安藤一明、平田大、高橋利夫の諸氏に賞狀品を授與、學校長の訓辭ありて總裁代理中野庶務課長の告辭、撫工業實習所長、久保次長の祝辭あり玉井正明君在校生の代表として送辭を述べ、小林武夫君の答辭ありて十一時目出度く式を閉じた、尙同卒業生中特技優秀者として表彰されたる者次の如し

△劍道　初段松井正男、上田正道一級日高二男、平田大、野本巳代志、田中隆元、小石澤英憲
△柔道　初段高橋利夫、大阪一男一級内藤三男、井上龍雄、小林武夫
△競技　百、二百米福田昇、四百米井上龍雄、八百米日高一、スケート吉野正満

講演會

背後地經濟實況　盛會を極む

撫順輸入組合主催炭礦地方係後援の撫順背後地經濟實況報告講演會は二十四日午後五時より實業協會樓上に於て行はれたが講演者は何れも瀋海沿線で長期間中國人そのまゝの生活を續け醬油、各種雜貨の販路を開拓し以つて日支經濟的握手を計りつゝあつた瀋陽商業實習所生各主務者連の有益な實驗談であつたので聽衆頗る多く殊に朝陽鎭の經濟事情に關する山口高商出の藤田勘一氏、海龍事情山田虎雄、西安の話甲斐米次郎、山城子藤田淸の諸氏の講話は實に有益であつた

吉林

銀暴落對策協議

廿二日の工商聯席會議

吉林省城に於ける支那側商工兩界の各業董事所長を廿二日午前十一時より朝陽門裏吉林工務總會に招致、工商聯席會議を開催したが、當日の協議事項は次の如くである

一、金票暴騰に因り商工業は何れも尠なからぬ創痍を被り、之が對策辦法として金票交易を行はず均しく哈大洋、吉林大洋を以て交易の本位と爲すこと
二、商工會より國内地方各銀行に向つて可及的市面の救濟方請願すると共に商工界も亦金票等外幣を借入れざること
三、商業に對する營業保證に關しては適切なる規約を作り、一家有事の場合には多數商家が連帶して保證すること
四、商工兩界合辦の淸潔事務所の本年進行方針

日本の侵略調査

常置員を任命

吉林に於ける國民黨員某の記者に語る所に依れば、中國々民黨中央黨部は還般鄧竹軒氏を延吉黨務指導委員に任じ同黨員孫廷偉氏と共に延吉に常駐せしめ而して間島一帶の黨員と協力して民衆の指導並に日本側の延邊に對する侵略の情況を密査の上中央黨部に報告する樣命じたと

民會議員會

細野氏會長再選

吉林居留民會新議員會を二十二日午後一時より民會々議室に於て行つたが旅行中の堀井、常見兩氏を除く全議員出席會長に細野喜市氏再選副會長に堀井猷太郎氏當選し

間島

鮮人越境者を發見し射殺

露領から續々脫がれる

極東露領に於ける朝鮮人は食糧の缺乏と官憲の苛税等により慘澹たる狀態を呈し最近琿春縣へ脫れ來たものだけでも數百名に達してゐる模樣であるが、彼らは越境の際に露國官憲に發見されたが最後、その場で射殺されるので到るところ慘劇が演ぜられてゐるのみならず越境者を出した部落民も悉く其の責めを負はされ殘酷なる仕打を受けねばならぬので越境者の出た場合は一村擧つて逃げ出してをり最近にもこれらの一團が琿春縣へ向つて逃走中一行に離れた男六名女三名が國境で凍死した慘事さへあつたと傳へられてゐる

長春

有毒な茶碗

販賣を禁止

支那製の陶器中には色彩に有毒の要素を使用するので當局や一般人が注意してゐるが、最近に至り日本製の子供用陶器製玩具中に特に色彩の鮮明なものが多いので當地警察當局が分析試驗した所鉛分を混へた色素を使用してゐることが判明したので今後同種の商品を販賣する場合には營業を停止せしむる旨當業者に嚴重示達した

橫暴を極む支那兵

民家を荒す

寬城子駐屯東北陸軍第七旅第二營の兵は露支紛爭當時に最前線に出征してゐたので歸還後鼻息荒く戰地で味を覺えた掠奪が忘れられず軍服のまゝ兵營をぬけ出し棍棒を提げて附近の民家を荒し金品を强請してゐるので住民から怨嗟の的となつてゐるが軍服を着用してゐる爲めに後難を恐れて訴へるものもないと

スケート禁止

滿洲獨特の嚴寒の時期も愈々すぎて解氷も遠くない昨今長春附近もめつきり氣溫が高まり去月中旬から溫度はプラスを示し最高七度三分に達したので右スケート場は氷上に水分を含むに至つたが西公園の譚月池スケート場の如きは所々に水溜りを生じ危險となつたので地方事務所は廿五日からスケート禁止の掲示をした

北關夜話

度々のことだが長春人の賭博癖にも困つたものだ▲昨今中流家庭の婦人連中の間に紋付きと云ふ新手のバクチが流行するそうな▲何でも支那の彩票の眞似をして作つたのだそうな▲金をかけていけなければ物品▲金品をかけていけなければ月末勘定の傳票と色々方法を設けてやつてゐるらしいが方法の如何を問はずバクチに相違ないのだから嚴重に取締らにやいかぬ▲しかし一面から見れば長春人には冬のシーズンを愉快に過ごす娛樂機關が無い爲めでもある▲昨今やうやく暖くなつたので自然賭博事件も少なくならうが適當な冬籠りの方法を考へたいものだ

開原

物價の値下斷行

商業組合總會で協議

開原商業組合にては去る二十日公會堂に於て臨時總會を開催し左の諸件を協議した

一、消費組合對策經過報告の件(各地の情勢及び實業會の研究委員選任其他當路者に要請等一切の經過を報告)
一、消費者の立場を尊重し物價値下と現金制斷行の件(現金制は各店の任意とし物價は此際値下を斷行し近く發表實施に決す)
一、消費組合、輸入組合改組上研究の件(各地の研究を資料に對照するも先づ輸入組合の趣旨本能を發揮するため同組合が商行爲を採り全滿各地の物價を低廉に導き邦商の振興と我國產業の助成を期するの外なかるべしと)

滿鐵社員會新評議員

滿鐵社員會評議員改選は去る二十二日各區に於て夫々擧行開票の結果左の諸氏當選した

▲地第四十區(地)川崎亥之吉、慶德敏夫
▲地第四十一區(學校)奥村良平
▲地第四二區(病院)山田民藏
▲鐵第二九區(驛)井上芳雄、菅野明治郎、久保田正作

消費對策研究

實業會委員會

開原實業會にては二十四日午後七時消費組合對策研究委員會を開催した

金井博士來開

醫院の業務檢閲

金井滿鐵衞生課長一行三名は二十四日午前八時五十五分着列車にて來開し開原醫院の業務檢閲をなし同日午後五時三十六分發列車にて南行

鞍山

節約デー

ビラを配布

製鋼所鞍山設置等の風說で浮調子の鞍山に第四回節約デーとして二月廿五、六、七の三日間を指定して滿洲公私經濟緊縮委員會鞍山支部からビラを青年團員の手を經て配布したが其項目は瓦斯、水道、電氣の節約、服裝の改善、高價な舶來品を用ひざること、時間を尊重すること、宴會の改善、貯蓄の勵行、現金買實行等の數項に亘り今の鞍山としては大いに實行すべきことである

人事

▲八木壽治氏(撫順高等女學校長)は二十六日來鞍
▲阪元藤三郎氏(輪組理事)は赴連中の處二十四日朝歸鞍

貔子窩

銀安から閉店續出

慘澹たる華商

銀の暴落は各地に閉店の數を增し當地華商にも約十戸の閉鎖店を出し舊正月も將に經らんとするに未だ戸を締め開店の見込なき店も相當ある模樣である當地は總ての賣買が小洋である爲め諸物品取引の打擊は云ふ迄もないが舊年末に當り銀行其他の金に依る金融者には銀暴落の爲め蒙る損害は甚大なものである即ち舊年末金百四五十圓臺に借入れたものが現在の相場に於て返濟する時は小洋にて二十餘圓滿洲銀行當地支店の舊年末貸出六十萬圓(内銀十餘萬圓)と云ふから既に此差に於て十餘萬圓の損害を蒙つて居る譯である日々安値を示しつゝある銀價には何れの商人も青息吐息の有樣である

安東

平安北道の五年度豫算

道評議會で諮問中

平安北道の昭和五年度地方費豫算は目下開會中の道評議會に提案諮問されて居るが豫算總額は

▲歲入經常部　百二十八萬二千八百三十九圓
同臨時部　七十七萬八千九百八圓
合計　二百六萬一千七百四十七圓
▲歲出經常部　百十萬一千百八圓
同臨時部　九十六萬六百三十九圓
合計　二百六萬一千七百四十七圓

であるが其の内歲入部に於て六萬二千二十四圓の臨時恩賜金の受入と歲出部に於て同金額の臨時恩賜金事業費を包含して居る併し之を前年度の豫算額と對比するに歲入經常部に於て八千八百九十三圓增同臨時部に於て七萬三千八百四十五圓減又歲出經常部に於ては二萬八百九十八圓增臨時部八萬五千八百五十圓減となつて居り差引總額に於て前年度の二百十二萬六千六百九十九圓に比し六萬四千九百五十五圓を減額し即ち三分强の節約を加へた譯である猶豫算の各款別費額を擧ぐると左の通り(單位圓)

科目	金額
▲歲入經常部	
地方税	九二六、一七八
臨時恩賜金受入	六二、〇二四
財產收入	一九、五六一
雜收入	二七五、〇七六
計	一、二八二、八三九
▲同臨時部	
繰越分	一〇二、五六四
國庫補助金	六七四、三四一
寄附金	一、〇〇〇
雜收入	一、〇〇三
計	七七八、九〇八
歲入合計	二、〇六一、七四七
▲歲出經常部	
土木費	一八五、九二六
勸業費	二一五、三三二
授產費	七九、二二三
測候所費	一三、八三〇
教育費	二三六、八一六
衞生費	二一〇、一二六
社會救濟費	一五、四一二
評議會費	六、二八五
選擧費	四八一
財產費	五四、〇五二
地方費取扱費	四四、〇〇三
雜支出	三〇、〇〇四
豫備費	一〇、〇〇〇
計	一、一〇一、一〇八
▲同臨時部	
土木費	一五七、五〇〇
勸業費	一一、六六八
授產費	六、二五〇
教育費	一九、九九五
衞生費	二、〇〇〇
補助費	[illegible]
臨時恩賜金繰戻	七六二、〇八二
雜支出	一、一四三
計	九六〇、六三九
歲出合計	二、〇六一、七四七

殖產局長の安義視察

陳情を聽取

拓務省殖田殖產局長一行は五龍背溫泉に一泊二十三日午前九時四十五分着列車にて豫定通り來安途中まで出迎へた宇佐美領事、井上商長、高山安東署長、加藤新義會頭等の案内にて驛プラットホームに降り立ち階上ホームに於て出迎の安義官民有力者に會見後安東ホテルに入つた而して天候其他の都合に依り日程を變更し二十三日は多獅島の實地視察を見合せ午前中は安東に止まり安東有志の陳情要望を聽取しホテルで晝食後新義州府民有志の陳情要望を聽取して後平北道廳を訪問同廳に於て新義州市中施設の視察を遂げ夜は安東官民有志の由良之助に於ける歡迎會に臨席、同夜はホテルに一泊二十四日は天候の都合で通路が凍結すれば早朝多獅島の視察調査を行ひ新義州府民の歡迎會に臨み午後五時二十五分發列車で離安の筈

東洋一の製油工場

總工費一千萬圓 一年半を費して 來年四月完成

撫順 一記者

撫順位頁岩工業に適する土地は世界で二つとない。頁岩の採掘費が炭礦山かゝる上に原鑛の約八割の炭を適當に使ふ道のない所ではこの仕事は全く算盤がとれぬ、その條件を失つた蘇蘭土は頁岩工業の本家本元でありながら、今や同工業も落目の觀がある、是と反對に、撫順では頁岩は無盡藏に露天掘の副產物として得られる上、その炭も亦坑內の

◇…空埋めに 珍重される この點撫順が頁岩工業に於て世界一の理想鄕であるわけだ、今年四月から一齊に動きだす八十基の乾餾爐一日の働高は四千噸の頁岩を處理し最低見積り二百噸の原油と五十噸の硫酸アンモニアを採り、この原油からは更に二十七噸の粗蠟、百五十噸の重油及び十五噸のコークスとがとれ一年には既報の如き製產高になるが、現在の調子では前記の二割增しの好成績はまづ請合ひだ、工場の位置は製產品搬出に至極便利な大官屯驛のすぐ南で、總敷地三萬坪、西南方には頁岩運搬線が古城子

◇…大露天と 連なり東南には灰を各坑に運ぶ新設線が延び同敷地內の南側には一日セール六百噸を處理する頁破碎工場があり東西に二十基づゝ上下二列、計八十基の純撫順式五十噸能力の乾餾爐が行儀よくならび、是に附隨して瓦斯加熱器十六基、瓦斯冷却器、アンモニヤ吸收器、送風機、採油機、硫酸アンモニア結晶室等が最も合理的に配置されてある、そのほか粗油蒸餾工場、粗蠟工場等があり、尙金工場で使ふ蒸汽を起す爲ボイラー室あり、その他倉庫、修理工場、變電、配電裝置等まで備はざるなき迄に完備してゐるが同工場の

◇…愛嬌者に 二百六十餘尺の大空にふんぞり返つてゐる煙突がある、この煙突はボイラーに送る水を煙で熱で溫める新らしい仕掛がしてあり、燃料節約が出來るやうになつてゐる。尙は重油三千噸入るタンクを始め、大小二十七の油槽がある、どの點から觀ても撫順開礦以來素晴らしい大事業なる事は間違ひない、茲まで乘り出した仕事だ、どうせ古城子露天掘の擴張と共に、頁岩の採掘も嫌でも增加する、第一期でさへ內輪に見て年額四百萬圓の總產高があり、採算上にも大成功が立證されてゐる、將來は尠くとも撫順より現在の約三倍、年額十六萬噸の油を出し、近く一千萬噸採掘されるであらう撫順炭と共に、日本の燃料界に跳躍すべき機運は逐年濃厚となりつゝある（寫眞は二百六十尺の煙突）

（完）

◇關東州に於ける船政◇

(三) 州內の造船沿革 現在の三船渠

本間又吉

造船の發達は港灣の發達を伴はざるべからざるものにして、相當の要港を有する地域に在りては何れも多少の歷史を有するなるべし、關東州に於ける造船沿革を討査するに支那型風船並に漁船は昔よりの其の新船を要求せられたるものならんも、洋型帆船又は汽船に至りては近世に至りても其の跡を認め難し、延長二百里の海岸線を有する關東州の要津は昔時は多く倭寇の擊退

又は東伐軍の小戰に際し

利用せられたる場合多くして商業的に利用せらるゝに至りたるは清朝の中末期頃よりなるべし、而して當時商船は何れも木艦にして、汽船の往來は我國黑船渡來時代と年代を同うせるにあらざるか、光緒八年初めて淸の北洋水師が旅順軍港にドックを掘し記錄を見るも日淸役を經て露國の租借に至る世は船舶新造の證跡を見ず、只管兵船の入渠に用ゐられたるもの丶如し、勿論

造船技士を有せざりし

なるべし、露國の租借後は該船渠も甚だしく整備せられたりと雖も又太平洋艦隊の入渠に忙殺せられ造船の餘力を有せざりしもの丶如し、該船渠は日本領有後旅順鎭守府の所管に歸し爾來海軍專用のものなりしが、大正十一年警備組織を變更し其の機關を樹立するに當り之を民間に引繼ぎ

繼承會社は專ら商船の

入渠及び造船に活用せり、西曆千九百年大連築港に際し東淸鐵道ま大連灣奧に三千噸級の船渠を築造せしも、之亦竣功後暫時にして開戰の爲め放棄するに至れり、現今の大連船渠は之を繼承したるものとす、日本領有後明治四十五年五月該船渠に於て五百噸の汽船を新造せるは之れ關東州に於ける近代造船の嚆矢と認め得べし、

越えて大正三年大連に

小型船渠西森船渠の建造を見、爾後百噸以下の汽船八九隻の新造を見る、現在關東州に於ける船渠は大連に在りては滿洲船渠、西森船渠、旅順に在りては旅順船渠の三工場にして何れも造船能力を有し大連船渠及び旅順船渠は共に滿洲船渠會社の經營に係り二千噸以下の新造船五隻を進水せり、新造檢査は凡て海務局檢査官吏の檢查を受く兩社の建造船左の如し

滿洲船渠株式會社建造船

船名	總噸數	起工年月日	進水年月日	所有者
古城丸	一、六八五、三	大正十三年十月十日	大正十四年九月六日	大連汽船株式會社
旅順丸	一二三	大正十五年二月十三日	大正十五年四月七日	關東廳水產試驗所
新屯丸	一、五七六、五一	大正十五年四月廿一日	昭和二年五月二十日	大連汽船株式會社
遼河丸	一、二六六、一四	昭和三年十月廿八日	昭和四年五月十三日	大連汽船株式會社
第五號船	鋼貨物船 計畫 三、〇〇〇	計畫 四、五〇〇	ディーゼル機關一 なし	螺旋推進器一
臺山丸	五〇〇	明治四十五年	明治四十五年五月	築港

西森船渠新造船 昭和四年十一月調査

▲汽船發動機船 ▲多賀丸(七五噸)▲海豐(四五噸)▲大房(三八噸)▲海宣(三五噸)▲海平(三五噸)▲東海(二八噸)▲成海(二五噸)▲華海(二五噸)

▽…新刊批評…△

早川正雄君の『吳俊陞の面影』(上)

鐵床雲

淸朝末期から中華民國の初にかけて北支那滿洲には三國時代のやうな豪傑が蹶出した。張作霖、吳佩孚、張宗昌、湯玉麟、張勳、曹錕等々であるがこの內で吳俊陞が重要な位置を占めてゐるのは云ふまでもない。吳俊陞は滿洲が生んだ一代の風雲兒であつた。堂々たる體軀に比例して人物も偉大であつた。彼に政治的野心があつたならば恐らく東三省の小天地に局蹐せず中原に覇を唱へたことであらう

◇

彼に就ては「單純な蠻勇漢」とか「運命に惠まれた鈍物」とか色々な惡口が傳へられるが、それは彼を眞に知らぬ者の言であつて、若し彼が凡庸の徒であつたならば貧農に身を終るか、兵士になつたとしても、東三省の副王とまで云はれる身分になぞなり得られた筈はない。ところが彼が何んな勝れた器量を有してゐたか、如何に努力したか、どれだけの業績を殘したか、對日態度はどうであつたか、これ等の具體のことは少しも日本人には知られてゐない。知られてゐるのは誤り傳へられた彼の缺點のみである。多くの日本人にはたゞ彼の名のみが親しく、吳俊陞と云へば馬賊上りの軍閥位にしか考へられてゐないやうだ。

◇

彼が黑龍江省の省長兼督辦になり東三省では張作霖に次ぐ權力者として羽ぶりを利す地位に達する迄には數知れぬ戰爭を經、何回死線を突破したか判らぬ。小利口でないのと、讒言のために、猜疑心の強い張作霖に幾度睨まれたことであらう、日本側に誤解をうけた事もあつた。昭和三年六月初旬皇姑屯列車爆破事件の犧牲となり張作霖に殉じて武人らしき華々しい最後を遂げるまでの永い七十年の生涯は實に波瀾萬丈を極めたものであつた。(鐵床雲)

撤廢―是か非か

支那の治外法權

上海共同租界で壓迫された ◇ドイツ人の實例◇

目下支那側が血眼になつて絶叫してゐる治外法權撤廢の要求―果して正當であるか、否か次にドイツ人の經驗した實例を揭げ是非曲直は讀者の判斷に任せやう（ドイツは既に支那に於て治外法權を有して居ないことを記憶して置いて貰はねばならぬ）

上海共同租界に住むドイツ人ライジンゲル氏は支那町の或組立工場で働いて居た、或日、終日の仕事を終へて自動車で租界の方へ歸つて來ると一人の乞食が物乞の爲めいきなり道の眞ん中に走り出てその自動車に突き飛ばされた、そこで同氏は其の乞食を租界內の或病院に連れて行き診察を受けさせたところ

◇別に怪我も ないことが判つた、然し、その乞食は一晩其處に泊めて貰つて、翌朝は二十弗の金を貰つて歸された、一方ライジンゲル氏の方では、自分がドイツ人で治外法權がない爲めに事面倒になるのを恐れて、翌日出勤の途次わざわざ支那警察に自ら出頭し事の仔細を報告に及んだ、多寡が乞食の事だから一も二もなく承認されるものと思つて居たのは

◇非常な間違 で、ライジンゲル氏が治外法權のないことを覺つた支那官憲は、直に氏の自動車を沒收し氏を汚い牢獄の中に叩き込んだ、そして二十四時間監禁され、家族や領事、或は辯護士に報道する自由も奪はれた、結局更に二十弗を係官に支拂つてやつとのことで釋放されたのである

家庭とコドモ

長命の條件は攝生と活動

樂隱居は早く死ぬ

醫學博士 淺田一氏談

人間は百歳位までは生きられる、百五六十歳まで生きた人も大分記録に殘つてゐる、百歳位までの老人は各自の町村にも一人や二人は見出せる、八十歳以上となると隨分ある、誰でもこれ位は生きられるのであるが病氣になるから早く死ぬのである

全身は病氣 にならず頭腦もハッキリしてゐて心臟がわるい爲め、又は腎臟病の爲に健康な臟器が無理情死させられる、五六十歳未滿で死ぬのは大抵この心臟病、腎臟病などによる無理情死である、肝臟な頭腦に出血が起つたり胃や喉頭に癌が起つて死ぬのも酒や煙草の害が積つて起るのが大多數であるから、これも一種の自殺の様なものである、白刃で咽喉を突くのを急性自殺とすれば

酒煙草から 病を得て死ぬのは慢性自殺である、三十歳以前には肺結核で死ぬのが驚くほど多い、子供には消化不良死が多い上記の如く人間は誰でも百歳位迄は生きる素質を持つてゐるのであるが、ヨボ／＼で厄介物扱ひにされる樣な狀態でなら早く死んだ方がよい、然し適當なる攝生を守れば百才になつても智的に活動出來るのである、淺野總一郎翁や、澁澤榮一翁や故大倉喜八郎翁などもなかなか長命で且

活動を續け てゐられる元老として尊敬されてをる人々も高齡であるが頭腦はよく働いてゐる、樂隱居はするものでない、隱居しても何か仕事をしてゐないと早く年をとる、無爲に遊んでゐては長命できない、子供が孝行者で安樂にしてあげる親は割合に早く死ぬものである、不孝者の親の方が苦勞し乍ら長命することが多いこれは頭を全く遊ばしてゐては長命できない證據である

のどか……◇

童話 粉屋の驢馬 (2)

西元詩圖雄

太郎さんはそれを聞くと、急にロバの身の上が可哀想になりましたので

「ロバ君、そんなに心配する事はないよ。僕が行つて君の御主人に好く言つて上げやう!」

さう言つて太郎さんは、ロバに教へて貰つた粉挽屋の前に行つて、トン／＼と表戸を叩きました。

「今晩は……今晩は、一寸此處を開けて下さいな!」

然し幾ら言つても、内からは何の返事もありません、太郎さんは一層手に力をこめて、ドン／＼戸を叩きながら、もつと大きな聲を出して

「今晩は……今晩は!」と呼びました。すると暫らく立つて家の内から、

「誰奴だ、此んなに騒々やかましく戸を叩く奴は?」と云ふ怒つた聲がして、表戸がガラ／＼つと開きました。そして眼玉のぐる／＼つとした、眉毛の太い見るからに恐さうな顔をした支那人が、ニューッと、太郎さんの前に顔を出しました。そして太郎さんが子供だと分ると、頭から馬鹿にした風に、

「何か用かね!」と言ひました

「今晩はおぢさん!……」

太郎さんは、少しもおじずに、相手の顔を眞面正に見上げながら判きりした聲で言ひました。

ラヂオ英語講座

大連放送局二月廿六日午後七時放送

講師 大連高等女學校 茶谷茂

(第五回)

A FRIEND.

1. There's a ring at the door bell. Go and see who is there.
2. Is Mr. Smith in?
3. Yes, what name, please?
4. This is my card.
5. Please step in.
6. O, I am glad you have come. How do you do Mr. Jones?
7. How are you Mr. Smith?
8. I am always fit. Please sit down.
9. How are all with you?
10. How are pretty well, except my mother. She has been laid up for a few days with rheumatism.
11. I am sorry to hear that. How did she bring on the attack?
12. She took a cold the other day, and her bones have been aching ever since.
13. How old is your mother?
14. She is just sixty years of age.
15. I hope she will soon be around again.
16. Thanks I hope so. Please help yourself to cake. Don't you smoke?
17. No, I don't smoke.
18. Have you heard from your brother in London lately?
19. Yes, he seems to be very busy.
20. Please remember me to him when you write.

大チャンノモウジウガリ (39)

ハルミチ作 ジラウ畫

「コンド ハ チヨコレート ヲ ヤラウ」大チヤンハ「タベルコト ヲ シラナインダナ」大チヤン ハ マルマド カラ サシノベタ チンパンジーノ テノヒラ ニ チヨコレートヲ 一ツ トリダンテ ノセテ ヤリマシタ。チンパンヂー ハ ギンガミ ヲ ムシツテ タベテミセルト チンパンヂーモ オナジヤウニ ギンガミヲ ムシツテ イカニモ オイシサウニ スグタベテシマツタ。ソレヲ ナガメテキルバカリデ ナテ カナカ タベヤウト シマセン テ マタ テ ヲ ダシマシタ。

高等音樂院の童謡舞踊大會

三月二日協和會館で

大連高等音樂院では三月二日(日曜)午後一時より及び午後七時よりの二回に分け協和會館に於て第三回童謡舞踊大會を開催する由、入場料は大小人共四十錢プログラムは次の通りである

プログラム

一おん京京橋　稻垣滿壽子
二あがり目さがり目　小野京子
三犬のお芝居　山本喜美子
四いのしし　尾關壽子
五汽車ポッポ　多勢
六春をまつ　野本雪子
七俵はごろ／＼　川上知惠子
八猿芝居　鍋井小波
九手の鳴る方へ　杉山千枝子
一〇たあんきぽうんき　横内貞子
一一叱られて　稻垣滿壽子
一二草の橋　山本喜美子
一三猿の提灯　多勢
一四獨唱　池羽澄子、西園美代子
一五蛸つき　尾關壽子
一六箱根八里　杉山幸子
一七子猿の酒買ひ　小野京子
(休憩十五分)
一桃太郎音頭　稻垣滿壽子
二瀬死の白鳥　西園美代子
三蛙の夜まわり　尾關壽子
四からくり　小野京子
五動かぬ風車　多勢
六赤鬼青鬼　江森純子、鍋井小波
七お山の大將　杉山幸子
八昭君出塞　西園、稻垣、尾關、江森
九チュウ／＼ネヅミ　小野京子
一〇佐渡おけさ　西園美代子
一一赤い靴　杉山幸子
一二巡禮　稻垣滿壽子
一三ニコ／＼ピン／＼　多勢
一四スキー節　稻垣滿壽子

否良の詰罐

▽▽▽

どうして見分けるか

多分は罐詰の蓋を切開しても質り台ひに長く腐敗しないからその使用が盛でありますが、同じ罐詰にしても良いものと惡いものとがありますから、この見分け方は家庭の主婦として充分心得てゐなければならない事です。

◇良い罐詰

一、罐の蓋底がしまり凹んでゐて叩けばカン／＼堅い音のするもの

一、罐が綺麗で錆びてゐないもの又はレッテルの色彩鮮かなるもの

一、瓦斯抜穴のないもの、若しあつても一つに限る。製造家又は發賣元並に品名、入夂其の他を明瞭に記入してあるもの

一、罐に一杯入つてゐる入夂のよいもの

◇惡い罐詰

一、罐の蓋底が緩んでペコ／＼し叩けば鈍い音のするもの、又はレッテルが變色したるもの

一、瓦斯抜穴の二つ以上あるもの

一、製造家又は發賣元並に品名、入夂、其他を正確に記入してないもの

一、罐に一杯入つてゐない入夂の惡いもの

テレビジヨン

△本年の滿洲の冬は珍しい暖かさであつたが臺灣の冬はこれとあべこべに珍しい寒さで寒さに弱い島人は慄へてゐるといふ話

△リンゴの本場青森縣の黒石農事試驗場古市技師は食用にならぬ屑リンゴから菓子の原料を採ることに成功

△父の酒癖の惡いのを苦にし多量のガソリンを嚥んで自殺を遂げた娘があつた、長野縣での出來事

△夫が八年の刑を受けての不在中四人の子供達が世間の人々から盗人の子だと言はれるのを可哀さうに思ひ母子五人がカルモチン心中を企て未遂に終つた哀れな事件が神戸にあつた

△堺市湊小學校で一つの答案につき全校廿三人の先生が別々に評點をつけてみたところ千差萬別九十一點があるかとおもへば四十點といふ辛いのもあつた

△ニューヨークのペンシルヴアニア鐵道が發行した米國内主要都市三十五ケ所回遊切符は長さ八十三インチ約七尺

△英國マンチエスターの婦人サツコーは四十二日斷食してつひに死亡また當年二十八歳のアニトラさんは水と煙草のほか何も食はずにゐたが遂に三十一日目で倒れた三十五日續ければ賞金五千圓の約束だつた

新刊教育兒童書紹介

▲少年國研究(二月號) 東京文部省構内少年團日本聯盟

▲綴方生活(第二號) 堤を破れ兒童文學講座、童謡の數化性、綴方科の正課と課外、文章と立體作品に表はれた社會事象等、二十五錢東京市神田區一ツ橋通文園社

米作多收穫に成功 反二十二俵の増收

昭和四年度の全國米作多收穫共進會の成績によると千葉縣の北田總三郎氏は反八石八斗三升八合即ち反二十二俵強を増收し、埼玉縣で青木喬助氏の七石九斗一升強、廣島縣で小川揚太氏の七石五斗四升強、岩手縣で眞籠喜一氏は七石四斗三升強を増收し共に稻作多收穫に大成功した。今同氏等の稻作法を見るに、同氏等は豐沃素式稻作法を行つて居る豐沃素式とは豐沃素と云ふ一種の原素を各肥料に用ひて行ふ稻作法であつて、此豐沃素を用ひて肥料の自給法を行へば今迄使つて來た何百圓と云ふ金肥は殆んど半額で足り、倘收穫の増收も出來るので今各地で大好評である。豐沃素の發明者は東京小石川大塚仲町日本土地改良研究所であるから詳しき事柄は同所宛ハガキで申込めば豐沃素に對する說明書や實驗成績書類の參考書類を無料配布する筈なれば早速申込がよい。

探偵小説 女妖 (24)

江戸川亂歩 作　横溝正史　伊藤幾久造 畫

古びた肖像畫(四)

今パリーの劇場を風靡してゐる歌劇界の女王綾小路浪子、白孔雀よ、王家の虎よと迄謳はれてゐる一代の名女優綾小路浪子――その彼女がわざ〳〵この貧しい陋屋を訪れて、自分を是非とも裁縫師にとの懇望である。こんな有難い事が又とあらうか。棚から牡丹餅とは全くこの事である。

「まあ、この私をあなた樣の裁縫師に……」

由良子は息喘ませて訊き返した――一體夢ではなからうか――

親もなければ兄妹もない、由良子は全く天涯孤獨の頼りない身の上だつた。幼い時より習ひ覺えた針持つすべが役に立つて、辛うじてその日には困らないとはいへ、それでも時には何處からの注文も杜絶える事がある。その時の苦さ――

浪子の裁縫師にさへなれば、そんな苦い思ひをしなくても濟むのだ。由良子には何よりもそれが有難かつた。

「如何でせう。承知していたゞけるでせうか」

「まア私こそ願つてもないことですわ」

「それぢや承知していたゞけるのですね、これであたしもやつと安心しました」綾小路浪子は包み切れぬ嬉しさを面に浮べながら「實は近いうちに、あたしの宅で宴會を催す事になつてゐますの。それ迄に是非間に合はさなければならぬ衣裳が、まだ手もつけずに山のやうに溜つてゐますの。呉服屋へ出して縫はせても、いいんですけど、あたしは仕立方に難しい好みがございましてね。側についてゐて、一々あゝのかうのと文句を言はなければおさまらない性分なんですよ。ほんとに困つた性分ですわね。ホヽ……」

綾小路浪子は手にしてゐた小さな羽根扇で口許を蔽ふと、艶やかに打笑ふ。

この女が衣裳に對してかくも難しい注文を持つてゐるのは無理ではない。彼女が一度身につけたが最後、それは直その翌日から巴里の流行になるのだ。

昨夜は彼女がこんな色の着物を來て夜會へ出た、昨日は又こんな珍しい型の衣裳を身につけて舞踏會へ出席した――新聞は一々報道する。と、それが忽ちパリー中の婦人の流行になるのだつた。

「結構でございますわ。私もあなた樣のやうな方に手を取つて教へていただければ、どんなに修業になるか分りませんわ」

「まアお世辭のいゝ事。手を取つて教へるなんて、そんな器用な眞似はとても出來やしませんわ、あたしのはただ我儘なんですよ。何でも彼んでも自分の思つた通り仕立上げなければ承知が出來ないといふ隨分困つた我儘なんですよ」

「いゝえ、そんな事はございませんわ」

「まア、そんな事はどうでもいゝとして、愈々あたしの裁縫師になつていたゞけるなら、早速この部屋を引拂つて、あたしの家へ來ていたゞかねばなりませんわ」

「えゝ、この家を引拂ふんですつて?」

「さうです。どうせ御厄介をかけるなら、いつその事あたしの家へ住み込んで戴きたいと思ひますの。何も御遠慮なさる事なんかちつともないんですよ。その方が種々と便利ですし、それにあたし、かうしてお話をしてゐると、何だかあなたが他人のやうに思へないんで……あたしもあなたと同じやうに孤兒で、誰一人頼りにする人はないんです。から一層あなたの事が可憐しく思へて……ホヽ……あたしとした事が、初めて御眼にかゝつたあなたにこんな失禮なことを申し上げて、お許し下さい、ね」

「いゝえ、そんな事……」

由良子は周章てゝ相手の言葉を打消した。長い間孤獨の淋しさを嘗めて來た彼女には、一寸した他人の親切も身にしみる。況んや相手はパリー人士の渇仰の的となつてゐる名女優綾小路浪子だ。由良子は薄らと涙さへ浮かべてゐた。

K.I.

伸びゆく大連市（10）

若々しき身を包み武者振り華やか

滿洲銀行界の草分は正金

金融界を語る

文化都市大連も經濟都市大連として見る時はソコに力强く脈搏つところの我國經濟界の心臟に通ずる無くてはならぬ重要なる一動脈である、無盡藏な寶庫を背後に控へ東洋一の大港灣を玄關に持つた大連としては當然なことであるが、これを金融上の數字の動きからみても明瞭にわかる。

△　△　△

現に昨年の手形交換高は金が約十一億一千萬圓、銀五億五千八百萬圓で、この七年來內地六大都市に續く第七番目に位し一年間に金銀併せて十六億七千萬圓の金額が絶えず動いてゐるのだから「おらが大連」も金融資本集中地としての近代都市資格を立派に備へてゐるわけだ。

△　△　△

試みに左に昨年中の市中各銀行の預金貸出爲替取引高を列擧してみやう（單位千圓）

	金	銀
預金	一、〇六〇、六八二	二二六、〇四五
貸出	一、〇八七、七八八	一〇〇、四六九
爲替受入高	八二八、四一一	一九五、四〇六
同支拂高	八二四、七八五	一九一、五八九

△　△　△

これに見れば昨年間の預金高は金銀ともに約十二億八千七百萬圓、貸出十一億八千八百萬圓で明、治四十年當時僅か預金が三百萬圓、貸出が四百萬圓の當時の數に比較せば二つも三つも桁外れで問題にならない、尤もこの數字は邦人側銀行五、支那側銀行三、英が一、米が二の外國銀行の取引高も含まれてあるがそれは一割にも當らない。

△　△　△

實に施政廿五年、滿洲經濟界の發展は眞に驚異に價するものである明治卅七年日露戰爭酣なるころ金庫事務を取扱ふ必要上既に營口にあつた橫濱正金銀行牛莊支店の青泥窪出張所として大連に設置されたるものを嚆矢とし一般銀行事務も行つたが、同行は翌年八月大連支店と改稱した。

△　△　△

爾來同行は唯一の爲替銀行としてこれ等商人の活動を幇助し、大正六年十一月朝鮮銀行に金券發行が統一されるまで正金銀行は金銀券を發行し只管軍用手票の回收に努め戰後の經濟界基礎確立に努力した功績は忘れられぬものである、無論この間大連經濟界の推移の跡を尋ぬれば盛衰浮沈あり、彼の大正十一年の財界恐慌によつて數官銀行の支拂停止、十三年の龍口銀行の同樣の運命等著るしきものであるが、蟬脫更衣わか大連市は金融資本主義の堅固な甲冑に若々しい身を包んで武者振りも雄々しく意氣壯として鬪志勇々たるものである（をはり）（寫眞は正金銀行大連支店）

高女修學旅行

神明高女三年生八十三名は來月十六日から陸路朝鮮經由、彌生同七十一名は同二十日から海路夫々向ふ廿二日間の豫定で內地へ修學旅行を催す由

女流鳥人

佛國から遙々と訪日飛行の計畫

芳紀廿二のベルンスタイン孃　花の四月ごろに

【東京特電二十四日發】フランスの有名な女流飛行家ルナ、ベルンスタイン孃は機關士ルフランと共に日本訪問飛行を企て二十四日佛國政府より我航空局宛日本領土內の

飛行許可願　が來た、使用機はサルムソン二百三十馬力、時速百六十五キロ、全重量千六百八十八キログラムとあるのみで詳細不明であるが多分氣流の良好な四月初めを擇んで飛來するものと信ぜられ、航空局では國內着陸場として蔚山、廣島、大阪、東京の四ケ所を指定する筈である、パリー東京間一萬六千百五十キロの空路は一昨年四月佛國飛行家コスト大尉が世界一周飛行の途、東京よりパリー

二十七日間　を以て翔破したが、同孃はこのコースを逆に飛んで來ようといふので、女流飛行家としては空前の壯擧である、同孃は本年廿二歲のロシア人であるが、永くフランスに在り、同國航空界の花形で、かつてフランスアフリカ間二千二百十五キロの無着陸長距離飛行記錄を持つてゐる航空局では語る

手腕も飛行機も共によく十分成功の可能性がある、女流飛行家の飛來は初めてだから大いに歡迎せねばなるまい

葉山御駐輦の兩陛下還幸啓

兩內親王お伴ひ

【東京二十五日發電】葉山御用邸に御駐輦中の天皇、皇后兩陛下には照宮、孝宮兩內親王樣御同列來る二十八日還幸啓あらせらるゝ旨仰せ出された

御結婚奉祝の晩餐會

【東京廿四日發電】日英協會では高松宮殿下御結婚奉祝のため廿四日夕刻から高松宮、同妃兩殿下の台臨を仰ぎ東京會館にて盛大な晩餐會を催した

博物館所藏品を寫眞のカードに

參觀者や研究者は頗る助かる　完成迄には三年掛る

【東京廿五日發電】上野の帝室博物館では一般參觀者や研究者が保存中の美術品を探すのに便利なやうに所藏品四十六萬點中先づ約十萬點を寫眞に撮影し、これに時代名稱、說明を附して各科二十七部に整理し索引を附し完全な寫眞カードを作製することゝなつた、完成までには三個年を要する見込みであるが、完成の上は一般の人には非常な便宜を與へるものであるまた寫眞の乾板は永久に保存し希望者には所藏古美術品を複寫して頒布するはずであると

瑞典皇后宮　愈よ御重態

【ローマ二十四日發電】當地御滯在中御發病御療養中であつたスエーデン皇后陛下は本夕御容體重らせられ酸素吸入を受けさせられた

勞務係員殺し犯人判明す

二名を引捕へ取調べの結果　撫順署逮捕に努む

【撫順特電二十五日發】古城子邦人勞務係鯉田定二郎を慘殺した犯人は約二十五名組の石炭泥棒で本日午後、うち二名を撫順署で逮捕取調べの結果、首謀者ほか全部の氏名が判明したので一網打盡すべく目下諸方搜査中

「兩極の勇者」新島を發見

南極にて二つ

【南米ウルグアイ・モンテヴィデオ廿四日發電】「兩極の勇者」の稱あるヒユーバード・ウイルキンス氏は本日當地で左の如く語つた最近の南極探檢では二個の新島を發見し、また從來陸地とされてゐたところが實は海であつたことも確證された、なほ豫て計畫中の潛水艦によるスピツツベルゲンからベーリング海に至る北氷洋二千哩橫斷計畫は豫定通り進んでゐるから近く探檢の途に上ることが出來やう

發動漁船に證明書

大連水產組合が水上署へ下附願

大連港を中心とし各方面で漁業に從事してゐる本邦發動汽船は相當の數に上るが、今回當地水產組合より水上署あて日本汽船で近海の漁業に從事してゐるものであるといふ證明書を今後出漁する際下附して貰ひたいと願出た、右は發動漁船が出漁中海上でしばしば故障を起すが、その際支那德海に入り修理をしようとしても六時間だけは碇泊を許可するが、もし日本領海の證明なき場合はその時間が經過すると共に海賊船と見なし容赦なく押留するといふのである

賊一名を射倒す

自動車强盜の一味らしい

【奉天特電二十四日發】最近當地における自動車强盜頻發により奉天署では署員を督勵して警戒中、二十四日午後七時ごろ千代田通六番地支那兩替店實記銀號前において擧動不審の一支那人を密行中の巡、高兩巡捕が認め尾行して來たところ、彌生町四番地先で見失つたが更に千代田町通十七番地で右の怪漢を認めたので兩巡捕は矢庭に兩手を押へ取調を行はんとしたが大格鬪となり、遂に双方拳銃をとり出して交戰した結果怪漢は腹部に三發、頭部に一發の貫通銃創を受けて倒れた、この賊は二十六歲位で自動車强盜の共犯と見られてゐる

小今井氏は不起訴になるか

關係は極めて薄弱

大連地方法院檢察局の召喚により廿四日來連した東株取引人大澤龍次郎氏の代理永井恭太、前五品東京出張所主任小今井元喜の兩氏は同日午後一時檢察局に出頭、永井氏は參考人として小今井氏は業務橫領被疑者として池內檢察官の取調を受けたが共に午後五時半歸宅を許された、而して小今井氏の關係は取調べの結果頗る薄弱なものとなつたらしく、近く不起訴と決定する模樣である

關東廳が愈よ各地方稅を輕減

新に滿鐵へ三十萬圓を賦課して振り替へる計畫

關東廳では既報の如く五年度より時局に鑑み營業稅を初め各地方稅の減稅を斷行せんとて過般來研究の結果、今回新に滿鐵に對し年額約三十萬圓の法人營業稅を賦課し以つて一般民の減稅より生ずる同廳の收入減を補ふべく計畫を樹て目下滿鐵側と折衝中であるが、廿四日神田內務局長は源田財務課長同伴滿鐵本社に當局者を訪ひ協議するところがあつた

連鎖商店街

電話交換機完成

連鎖商店用電話は總數二百個を架設する豫定で、この內百十個は商店側の要求を容れ先頃開店と同時に假番號を使用して臨時開通せしめてゐたが、今回同店用の交換機裝置完了を告げたので本月二十七日午前六時を期して新交換機に切替へ正式の電話番號を附する事になつた、その電話番號は今回發行された新大連電話番號簿の卷頭に全部追加揭載してあるから之れによつて番號違ひをせぬ樣心掛けて貰ひたく、なほ新電話番號簿は廿六日の夕刻迄に市中加入者に配布萬一未着の節は中央電話局へその旨申出て貰ひたいと

スポーツと婦人座談會

恒例の三月祭も近づいたので母の仕事會と滿鐵社會課の共同主催で來る廿六日（水曜日）午前十時より日出町母の仕事會事務所で岡部平太氏を中心に「スポーツと婦人」の座談會を催す事となつた

滿鐵社員會の獻金

滿鐵社員會では二十五日大連民政署へ第二回の國債償還費として現金一萬七千五十七圓十六錢、有價證券三千二十五圓を申出た

不逞鮮人團と交戰して殉職

我が警官が間島で　他の一警官は負傷

【間島特電二十四日發】二十三日夜七時ごろ頭道溝西北三里の地點にて長銃携帶の不逞鮮人五名現はれ、逮捕に向つた警官五名と銃火を交じへたのち逃走したが、其の際巡查部長石川兵吉氏は數彈を受け出血多量翌朝絶命、齋藤巡查も右腕に貫通銃創を受けた、警官隊は追跡中である

火氣取扱ひ不完全

小崗子署では廿四日全管內に亘つて防火宣傳を行ふと共に各戶について採暖設備について調査をなしたところ、煙突その他の火氣取扱ひ個所不完全なもの四百七件を發見したので直ちに改造を命じた

醫大の歐洲遠征　スポーツ氣焰

在佛　石黑直男

スポーツなんてものは見て居たつて面白いものではない（極く少數の競技を除いては）自分でやつて見てはじめて爽快味を感ずるのである。この意味に於いてもつと皆んながやるべきである。またさうすることがたゞに滿洲つ子の體育を養ふのみならず一般的に日本人の體育を引き上げることになると思ふ。復興ドイツで花々しく目につくことの一つはスポーツの一般化とその設備の完備してゐることである。滿洲人も金が溜つたら內地に歸ることばかり考へてゐずに。もつとこの方面に關心であつていゝと思ふ。廣漠たる滿洲野ケ原はたゞに高粱を增長させるがために與へられてゐるのではない。それこそ我等が兩の脚と腕とをもつて雄飛すべく備へられてゐるのである。なほスポーツを一般化せしむるためにはもつとその種類を增やす必要があると思ふ。殊に滿洲は雪にとざされてゐる期間が長いから多のスポーツにヴアラエテイを與へることが必要だ。例の雪を相手とするスキー。ルージ。ボブスライ等は勿論別の方面でバドミントンなぞはとつくに滿洲に紹介されてもいゝものである。何もサンタクロース丈けに雪殘の快味を預けて置く理由もなければ雪に包まれた山を大事さうにながめてゐる必要もないのである。

◇――――◇

バドミントンなぞは日本の追羽根とテニスとをチヤンポンにした樣なもので。英米のテニスの大選手でも多になるとやるのだが。これなぞも嚴寒の候には屋內で面白くやれるのである（こいつは是非滿洲に紹介しようと思つて僕はすでにルールブツクを買つて持つてゐる）なほ山登りなぞもいゝと思ふ。これこそ一般的なスポートだ。不幸にして滿洲はそんなによい山にめぐまれては居ないけれどそれでも和尙山・千山なぞは何處へ出してもはずかしくない。山登りの快味は。四時季節氣風に依て變化するその色。香味にある。行倒れになつてもやまぬ登山家の愛着もこゝにあるのだ。山は登るべし。すべからく滿洲つ子は一人のこらず握めしを腰にぶらさげて山の壯觀を味ふべし。

◇――――◇

色々述べたが要するに結論をこゝへ持つて來たいのだ。即ちスポーツを一般化すること。滿洲の特殊な風土に適合するスポーツに種類を與ること。以上を可能ならしむるため設備を完備すること

◇――――◇

僕は滿洲ツ子の一員として。特に鄕土を愛する上からも以上の事を考へざるを得ない。僕等の親達が出かけて水杯で母國を去つて來たその意氣を繼いで今度は別の方面に一つ奮鬪してもらひたいと思ふ。そして赤い夕日の滿洲が赤い日章旗の日本をリイドする程の實力を示すときの來るのを望むものである。

◇――――◇

僕はスポーツの專門家でもなければ生理學に對しても門外漢だからこの中には甚しい獨斷もあると思ふ。そんな個處は適當に訂正せられて何卒充分の御指導あらんことを其方面の專門家たちに御願する。たゞ僕は今朝滿洲ホツケーの遠征軍をこの異國に迎へたよろこびを包んで日頃考へてゐた事を述べたまでゝある。（一九三〇・一・二六）

附記＝石黑直男氏は滿鐵消費組合大連本部から歐米出張を命ぜられ目下フランスにあるものである――（終り）

露西亞町波止場を賑はす白菜の山

卸値十貫目が一圓五十錢

南風が吹き廿二日の最高溫度が九度四、廿四日の最高が七度五といふ連日の暖かさに、例によつて白菜の船が續々と山東方面から大連へ這入つてくる、そしてこの暖かさのため漸く氷の解けて來たロシア町海岸は連日の白菜の陸揚げに多忙である、しかも白菜の一番澤山入つて來るのが十二月、一月、二月であるだけにコヽ今や最後の努力に火花を散らすといふ形である、信濃町市場ではさあ今は白菜が澤山は入りますので値段も卸値十貫目一圓五十錢見當毎日二、三千貫位の品物が入つて來ます【寫眞露西亞町波止場に陸揚げの白菜】

二十餘名雪崩の下敷

秋田縣にて

【秋田二十四日發電】二十三日夜來當地方に降雨あり各地に雪崩續出して居るが二十四日午前十一時頃雄勝郡三關村國見澤に於いて大雪崩あり炭燒中のもの二十餘名は其の下敷となり生死不明である

虎の子の小洋百圓

市內橋立町一番地東十四號豆腐屋李鳳岐は去る十九日虎の子の小洋百圓が何時の間にか紛失したと青くなつて小崗子署へ屆出たが小崗子署で取調べた結果同人の妻陳氏（三一）が當日夫に小遣ひをねだつたが與へなかつた爲めその腹いせに二階にあつた前記百圓を竊取し天窓を開放して外部より侵入せし如く裝ひ、竊取した百圓は同居して居る陳氏の情夫と山分けとし着服して居つたことが二十四日に至り判明し百圓は無事夫李鳳岐に返つていつた

奇特な一兵卒

本紙二月十六日附夕刊「運命の波に飜弄される可憐な女」の記事に男泣きに泣かされて、僅かな手當の金を割いて金一圓を其の氣の毒な女性に惠んであげて下さいと丁寧な手紙と一緒に本社に送つて來た一兵卒がある、それは其本名は不明だが開原獨立守備隊に居るものらしく三枚の便箋に細かな字で同胞愛と人類愛に燃えた言葉が綴つてあつた

戀と地獄（53）

三上於菟吉作　鶴田吾郎畫

激湍（一）

それは夏の夕ぐれであつた。

詮三は明け放した窓際の卓に原稿紙をひろげて、ペンを取り上げたまゝで考へ込んでゐた。

綾子のすゝめのまゝに、つとめてゐた社の方を止めてからは、專心に自分の好む道に突き進まうと彼は毎日の大部分を卓に向ひつゞけるのだつた。綾子の女らしい心づかひで、いつの間にか見すぼらしい一閑張の机は新らしい卓になり、青絹張りの回轉椅子や小形の籐椅子も買はれ、本箱には美しい装釘の新刊書がきつちりと背を並べて、彼の小部屋は今は前とはまるで見違へるばかりになつた。

それと同時に、彼の文學的野心も膨大し變形した。ほんの自足のためにつまゝしい「自叙傳」をぽつ〱書いて行かうとしたやうなしほらしい考へは消え失せて、何かから素晴らしいものを——世の中をアッと言はせるやうなものを書いて見たいといふ希望が湧き出した。

で、これまで書きかけてゐたものをば中止して「地上の春」といふ華々しい表題を選んで奔放な思想を美しく書き現はさうと企てたのであつた。——綾子は勿論それに賛成した。

「——地上の春——まア、なんて美しい題でせう！ 私たちのやうな若い女の胸をその題だけで惹付けてしまふわ。裸を恥ぢずにエデンで愛し合つたアダムやイヴの幻影が浮んで來るわ——早く書き上げてね。屹度成功してよ！ 澤山の愛讀者が出來てよ」

綾子は新らしい習作について話した時、自分の情熱を移さうとするやうに詮三に接吻したのだつた。で、それに勵まされて、詮三は今日も卓に向つてゐた。——

しかし、物を書くといふことも世の中の外の仕事と同じやうになか〱容易なことではなかつた。頭の中に一ぱいに充ちあふれてゐる想念も、まざ〱と目に見えるやうな鮮かさで紙の上に移すとなるとやすいことではなかつた。

そして、これまで獨特な、素晴らしい出なく美しいものゝやうに心の中で考へてゐたものも、いざ文字にしてみると、つまらない、ありふれた、カビのはへたやうな場景となり氣持になり感情となるに過ぎなかつた。

詮三は「地上の春」の第一回をもう三度も書き更めてゐた。その三度目のも氣に充たないで、[illegible]して、べり〱と引裂いて屑籠に投げ込んでしまつた。

そして、この爽かな夕風が吹き込む窓の下で、第四度目の稿を起さうとしてゐるのであつた。

……何か觸覺のやうなものが彼の頭に動いた。

彼は書きはじめた——。

五分、十分……彼は三十分ばかりかゝつて二枚の原稿紙を染めた——すると、その時、階段が少しきしんで誰かゞ上つて來た。

夕刊
滿洲日報
二月二十五日
發行所 大連市東公園町廿一番地 株式會社滿洲日報社

蔣氏愈よ討閻を決意し 積極的軍事行動を起す
隴海線方面は既に戰端を開く
天下分目の三次北伐

【上海特電二十五日發】雜色軍の叛亂を恐れて直ちに直接軍事行動に出でざるべく見られてゐた蔣介石氏は、閻錫山氏の態度が日と共に積極的となりつゝあるので遂に最後の決意をなした もの〻如く隴海線方面における韓復榘、石友三等の部隊に對して二十四日より戰端を開始するに至つた、閻氏が斯く強硬態度に出るに至つた動機は蔣氏の閻討伐が避くべからざる趨勢にあり、閻氏にして積極的に出でざるに於ては遠からず自滅の外なきことを看取した結果によるものと云はれ、閻錫山氏は當初西北軍及び河南を中心として散在する雜色軍を利用して蔣介石氏に對せんとしたのであるから、閻氏從來のしきたりに鑑み是等の各軍は閻氏の意の如く起つことを躊はなかつたので、遂に自から起つに至つたものと見られる、また蔣氏にありては閻討伐は豫ての計畫であり、汪精衞氏との妥協を急いだのも廣東に乘り出さんとしたのも總て閻討伐の前提の下に大義名分を作ると共に廣西問題を解決して向後の憂ひを絕たんとした爲めであつた、然るに汪氏との妥協は失敗に歸し廣東に乘出す餘裕なく閻氏の强硬態度にいよ〱一本立ちで閻討伐を期するに至つた ものである、斯くて蔣閻の對戰は蔣氏としては第三次北伐であり、閻氏にしては北方人の政權獲得で あり、從來の局部的內亂とは異つた意味に於て注目される

津浦線北段で決戰
徐州方面へ軍隊を輸送

【上海廿四日發電】山西軍の移動極めて急速に行はれ山東省境に大軍を集中しつゝあるに鑑み蔣介石氏は事態容易ならずとし上海呉淞に駐屯しつゝある第五師熊式輝氏の軍隊をも徐州方面に送るに決し本日滬寧鐵道の貨物列車全部を徵發し南京へ向け約一萬の兵を軍馬及び軍器と共に輸送しつゝあり大混雜を呈してゐる、蔣介石氏は全勢力を津浦線北段に集め一擧に山西軍と輸贏を決せんとする作戰と信ぜらる

討逆總指揮に
何應欽氏

【北平二十四日發電】支那側入電に依れば蔣介石氏は昨夜軍令を發し何應欽氏を討逆總指揮に任命し

英皇后陛下が 全權夫人を 御招待

【ロンドン二十四日發電】イギリス皇后メリー陛下には軍縮會議各國代表の夫人等を二十五日バッキンガム宮殿に御招待相成りお茶の會を催され親しく謁を賜はることゝなつた、而して皇帝ジョージ五世陛下にも非公式に其席に御參加遊ばされ各國代表婦人連を引見さるゝ由、日本側からは財部松平兩全權夫人を始め堀參事館其他各書記官夫人等が參加することになつてゐる

閻氏を除名
討伐令のみ當分保留

【南京二十四日發電】本日の中央政治會議に於て閻錫山氏を國民黨から除名する件を可決したが閻討伐令は當分保留する事となつた

閻氏の中央否定
香港廣東黨部に通電

【北平廿五日發電】閻錫山氏は昨日香港、廣東各黨部への名を藉り明白に南京政府否定の意見表示をなした
全國代表大會は黨國の最高權力機關で之を他國の議會に比し更に權力の大なるものあり假りに或一人が(蔣介石を指す)其過半數以上を指定せりとせば如何、過般の第三次全國代表大會は此指定者實に二百十一名、半指定者百二十一名に及び純粹の選出者は七十三名に過ぎず之を以て全國代表大會と稱し得るや否や黨既に黨たらず、國何ぞ國たらん、前途戰慄に堪へず之が救濟の法を速かに研究して敎へを待つ と之全く閻蔣關係の斷絕を示すものである

關稅休日に 日本は參加せず
米支調印せざるため

【ジュネーヴ二十四日發電】國際聯盟關稅休日會議日本側代表吉田伊三郎氏は同會議の席上 日本は米國支那濠洲印度の如き日本と關係深き諸國が調印に參加せぬ限り調印は不可能であるとて同協定に參加し難き旨を明かにした

聯盟規約の 一部改正

【ジュネーヴ二十四日發電】國際聯盟規約を不戰條約と調和せしむべく聯盟規約の一部を改訂せんとする委員會は今日日獨英佛伊以下十一箇國の權威を集めて開會された、右委員會は來る五月の聯盟理事會に提出し得るやうそれまでに研究を終るはずである、なほ日本委員として安達大使が出席して ゐる且つ兩三日中に全軍を集中即時攻擊開始を命令したと云ふので宣戰布告の前提と見らる

特別議會召集期日 來四月廿日と決定
けふ閣議で協議結果

【東京特電二十五日發】第五十八特別議會召集期日並びに會期は本日の定例閣議で意見交換の結果
一、召集日　四月二十日
一、會　期　三週間
と決定し更に各省で提出法案及び豫算案は來る二十八日の定例閣議で正式決定の上上奏御裁可を仰ぐ筈

重要政策の全部を 特別議會に提出
地租法案のみは未定

【東京二十五日發電】政府は總選擧に於て與黨が絕對多數を示したので來るべき特別議會に於ては會期の許す限り重要政策を全部提出することに決定した、即ち
一、義務敎育費國庫負擔金一千萬圓增額
一、生糸、綿織糸等七品目の關稅輕減
一、金解禁の影響に備へる諸施設
イ、輸入關稅引上權を政府に委任する法律案
ロ、船舶金融改善案
ハ、輸出補償法案
等が其主なるものである、而して地租法案は關係法規廣汎に亘る法律の大改正であつて二、三週間の短期日中に審議を了し得るや否や疑問であり且つ緊急止むを得ずと云ひ得るやについても疑義があるので未定であるが、井上藏相は事情の許す限り提出し度いとの意向を有してゐる

けふの寫眞

(上)我黨大勝に意氣昂る民政黨本部▲(中右)民新黨鍋儀十氏と總をかけて運動に狂奔した藤原周子さん(廿二)▲(中左)初當選を喜ぶ犬養總裁の御曹子健氏▲(下)大山郁夫氏當選祝の胴上げ

飛行機搭載艦は 戰鬪用制限艦種
軍縮專門委員會決定

【東京二十五日發電】軍縮會議專門委員會は本日午前十一時よりセントゼームス宮に會合、特殊艦艇項目中の水上飛行機搭載艦に關する定義を定め右艦種を戰鬪用の制限艦種として認めるに決した、斯くて專門委員會は第一委員會より附託された各艦種別並びに制限外艦船及び特殊艦艇の種類別につき全部の審議を終了したので右報告書を作成し明日午前の第二讀會に掲げた上之を第一委員會に報告することゝし午後一時散會した

佛政界は 安定せず

【パリー二十四日發電】佛國新內閣の基礎は頗る不確實で新閣僚等は秘書官以下の選任さへ躊躇してゐる仕末である、今の處ショータン內閣は議會に於て極少數で勝つものと見られてゐるが其壽命は到底永續を期する事は出來ず早晚再更迭を見るものと觀測されてゐる

伊全權 ロンドンへ向ふ

【ローマ廿四日發電】イギリス一部の新聞紙上でロンドン再來を疑問視されたイタリー全權グランヂ、シリア兩氏は二十四日午後一時三十五分當地發ロンドンへ向つた

與黨の絕對多數 豫想外ぢや無い
越鐵事件無くば更に好成績
仙石總裁の政局談

【東京特電二十五日發】仙石總裁は廿四日滿鐵擔當記者との會見の際左の如く語つた
總選擧も政府黨の勝利に終つたので政局はこゝに安定し現內閣も安心して國民に誓つた政策を實行出來る譯だ、政府が今後どんな

新政策を 實行するかつて? そんなことはわしは知らぬ政治上の實際問題には一切干與せぬことにしてゐる、既に政界を隱退してゐるわしにそんなむつかしいことは判らぬ、しかし危ない〱と云つてゐる時に案外無事に濟み、大丈夫と安心してゐる時に意外な事情が勃發するのが政界の常ぢや政府も無暗に安心してはいけない、何處までも國民の要望に副ふやうにせねことには民意を何時までも繫ぐことは出來んよ、今度の朝野兩黨の開きが非常に

豫想外の やうに云ふものがあるが、俺は必らずしもさうは思はぬ、越後鐵道の問題さへなければもつと好成績を收めたかも知らぬネ、そんなことはまあどうでもいゝとして、政府も折角勝つたことだから今後大いにやるだらう、昭和製鋼所問題は未だ關稅及び獎勵金の問題に就き大藏省と相談中だ、政府の之に對する決心が定まらぬ限り滿鐵ではこの計畫をやるか、止めるか決定する譯にゆかぬことはいつも云ふ通りだ

敷地問題 はその政府の肚が決まつた上のことだ、首相以下と會合するかどうかも拓務省でどうすることになつてをるか俺はまだよく聞いてゐないから判らぬ

大衆・全民合同 急速に進展
黨首に高野岩三郎氏

【東京二十五日發電】日本大衆黨と曩に社會民衆黨より脫退せる全國民衆黨とは五十七議會解散直後合同を前提條件として選擧協定を行つたが、今回の選擧の不成績に依り一層其機運が釀成されつゝある、即ち大阪に於て全民側が積極的に動いて來たので大衆黨側も二十五日執行委員會を開き合同交涉に關する態度方針を協議するはずである而して兩派は實質上非常に接近してゐるので今回合同の牽婆役たる高野岩三郎博士が合同後の黨首となることを條件として積極的に乘出すやうなことになれば合同實現は急速に進展するものと見られてゐる

沿線の送電連絡
明五年度の延長計畫

滿鐵會社の鐵道沿線送電連絡は着々その步を進め客年長春、公主嶺間の建設を了しまた奉天鐵嶺間の工事も略竣功したが更に昭和五年度の繼續事業として資金五十四萬圓を投じ長春、公主嶺線を四平街までまた奉天、鐵嶺線を開原までソレ〱延長する事になり、許可申請書を提出したので遞信局に於て調査中である、右實現の上は奉天、長春間に於て送電連絡の及ばないのは開原、四平街間が殘るのみとなるので從來自己發電に依つて居た開原、鄭家屯、四平街各地が良質豐富なる電力の送電を受け著るしく便給狀態を改善し得るのみならず送電線沿道の電氣供給未開始地なる平頂堡、中固、楊木林、十家堡、蔡家、大樹樹各地にも電燈が點ぜられる筈で各地の受くる利便は極めて大なるものであらう

大連市長 事務引繼

石本大連市長辭任後は瀨谷助役が市長事務取扱として市長の事務を鞅掌して來たが、後任田中千吉氏が今回正式に市長就任したので二十五日午後一時から市長室で田中新市長と瀨谷助役との間に市長の事務引繼ぎがあつた

殖產課長後任
內地にて物色

關東廳殖產課長を辭職した小川順之助氏は目下準備中なる令息の受驗が濟み次第內地東京へ引揚げる事になつてゐるが、之が後任およびに大連民政署長の後任は內地から補充する模樣であると

弱小諸民族の 解放を叫ぶ
哈市支那學生

【ハルビン特電二十四日發】對露宣傳に失敗した特別區二、三の者は其鋒先を轉じて印度、朝鮮の弱小民族を解放するため支那學生をして反帝國主義運動の烽火を揚げしめ最近小、中學校の講堂に鮮人學生を招待して講演會を開催するなど大童の態である、彼等は反帝國主義同盟、朝鮮青年聯盟と稱する團體を組織し既にハルビン學院第三小學、特區中學其他で講演會を催し氣勢を揚げた

太田長官 廿七日大連着

【門司二十五日發電】歸任の途にある太田關東長官は今朝香港丸にて神戶より門司着正午出帆大連に向つた

製鋼所運動委 員の情報

【金州特電二十五日發】昭和製鋼所州內設置運動のため金州を代表して上京中の加世田委員より廿四日午後八時金州同運動本部に左の如き入電があつた
今日商工大臣と鐵道大臣とを訪問す、水道書類を仙石滿鐵總裁と拓務大臣とに提出した、この書類は重要な參考材料として認める、問題を閣議に附せられる前に各大臣を訪問の豫定である今日までの成行きに徵すれば形勢有力と信ぜられる

香港丸船客

【門司特電二十五日發】廿七日大連入港の香港丸の主なる船客左の如し
太田關東廳長官、小林秘書官、服部省三、高梨正雄

人事

▲鄭頤氏(南京政務委員)　廿五日入港奉天丸にて來連

大觀小觀

絕對多數を獲得した政府が、特別議會に會期の許す限り重要政策を提出して約手の支拂開始。◇
野黨も亦、徒らに抗爭のための抗爭を避け七大政策の具體化に努め主義政策で堂々の陣を張る。◇
これでこそ甫めて總選擧の意義がある。◇
選擧で目が醒めた無產黨の合同運動は先づ日本大衆黨と全國民衆黨の合流から。◇
軍縮會議は各國全權がロンドンまで御馳走を食ひに行つたゞけで終りさうなのが昨今の形勢。◇
閻錫山を國民黨から除名するが討伐令は保留と國民政府が洞ヶ峠のお株を失敬。

天氣豫報

(廿六日)北東の風曇雪模樣

各地の溫度

	十一時	昨日最低
大連	零下〇・二	零下一・六
旅順	同〇・八	同一・五
奉天	同二・一	同二・九
營口	同二・三	同四・四
長春	零下三・四	同七・三

暴風警報 風强かるべし廿五日午後一時三十分南滿洲附近を警戒す

篩に！三百卅六名

けふ大連商業男子部の入學試驗 氣遣はし氣な受驗生

大連商業學校男子部の入學試驗は二十五日午前九時より同校において行はれた、志願者四百三十二名のうち新に無試驗入學を許可された九十六名を除いた三百三十六名が各自父兄先生等に附添はれ氣遣はしい面持で試驗場に集る、先づ讀方の試驗から始まり次いで十時半より

地歴が あり午後一時より身體檢査が始まつたなほ無試驗入學者には午前中身體檢査があつたが二十六日全部にわたつて參考のため簡單な口頭試問があり、けふの試驗の結果發表は三月三、四日ごろの豫定である、當日の問題は左の如きものであるが國語科試驗問題については一般に難しすぎるといふ評で某小學校訓導は「これなら優等生を標準にした問題です」と語つてゐた

試驗問題

國語(一時間)

(1)左の文中平假名の語の側に漢字を書きなさい

だいういんは(きようみ)を(おぼ)えるとあくまでそれにこる性質で何かをし始めたら(まんぞく)な(けつくわ)を得るまでは(けつ)して(ちゆうと)でやめなかつた。しかも日常生活は極めて(きそく)正しく、毎日きめた時間割通りに(しごと)を進めて、たとへ十分、十五分の(よ)かでも(むだ)に費すことがなかつた。

(2)次の語句を用ひて短文を五つ作りなさい

(イ)むしろ
(ロ)意氣揚々
(ハ)發揚
(ニ)暗示
(ホ)さながら

(3)次の文は賀茂眞淵先生が門人本居宣長に語られた言葉です、之を讀んで次の問に答へなさい

私も實は我が國の古代精神を知りたいといふ希望から、古事記を研究しようとしたが、どうも古い言葉がよくわからない。古い言葉を十分なことは出來ない。古い言葉を調べるのに一番よいのは萬葉集です。そこで先づ順序として萬葉集の研究を始めたところが何時の間にか年をとつてしまつて、古事記に手を延ばすことが出來なくなりました。あなたはまだお若いから、しつかり努力なさつたら、きつと此の研究を大成する事が出來ませう。たゞ注意しなければならないのは、順序正しく進むといふことです。これは學問の研究には特に必要ですから、先づ土臺を作つて、それから一歩一歩高く登り、最後の目的に達するやうになさい

(1)眞淵先生は長い年月の間何を研究されたのか
(2)なぜ眞淵先生はそんな研究をされたのか
(3)何を宣長にすゝめられたのか
(4)學問の研究にはどんな心掛けが必要だと敎へられたのか
(4)次の語句のわけを書きなさい

イ、かひがひしく働いた。
ロ、他日大統領となり、世界の偉人として萬人に仰がれた
ハ、才氣のひらめいてゐる篤學の壯年。
ニ、我が國文學の上に不滅の光を放つてゐる
ホ、鬼の首でもとつた氣

地歴(一時間)

(1)イギリス、フランス、イタリヤ、アメリカ合衆國ノ首府ヲアゲナサイ
イギリス(　)
フランス(　)
イタリヤ(　)
アメリカ合衆國(　)

(2)樺太北海道間、北海道本州間本州朝鮮間の鐵道連絡船ノ發着港ヲアゲナサイ(順ニ)
(1)
(2)
(3)

(3)左ノ地ハ何デ有名デスカ
(イ)足尾……
(ロ)阿里山……
(ハ)敦賀……

(4)左ノ問ニ答ヘナサイ
(○)江戸幕府ヲ開イタ人…答
(○)武家政治ハ誰ノ時ニ終ツタカ…答

(5)德川光圀ガ大日本史ヲ著ハシタ目的トソノ影響トヲ書キナサイ

入學試驗情景
(上)結果を案ずる父兄連　(下)これも心配の一つ……身體檢査

集金袋を覘ふ怪漢

[illegible]

三人組の片割れ

貔子窩で御用

既報去る廿日午後七時ごろ沙河口管內香爐礁二區六七、雜貨商運順方を襲ひ拳銃を發射して家人を威嚇し金品を强奪して逃走した三人組强盜犯人については所轄沙河口署では當時直ちに非常警戒をなして沙河口工場裏三春柳道路森林中において一味の內一名を逮捕したが、これによつて連類者悉く判明し各署に手配して捜査中であつたところ、廿五日朝七時ごろ一味陳茂成(二〇)が貔子窩署において逮捕された旨廿五日朝沙河口署に通報あり同署では直ちに身柄引取りのため刑事を同地に急行せしめた

艶書から不穩文書

慈惠病院鮮人看護婦の盜みで 大連警察署が取調べ中に發覺

黑幕はないかと內偵

朝鮮における學生騷擾事件勃發以來大連署では在連鮮人の行動につき常に警戒の眼を放つてゐたが、二十五日市內櫻花臺慈惠病院看護婦鮮人朴菊姬(二〇)が同僚看護婦の金指輪一個を窃取したことから大連署の取調を受けその際同人の所持品中から當地某鮮人から宛た不穩文書が艶書の中から發見され注目を惹いてゐる、同文書の冒頭には「醒めよ！李朝」云々の激烈な言句を掲げ、李朝の閉國政策は五百年の

尊き歴史 を有する朝鮮が日本と合併した當時、大連及び南滿洲は朝鮮の勢力範圍で我等の祖先は淸國をすら睥睨して來た强國であつた——との意味の韓國武道華やかな時代を謳歌し在連鮮人の覺醒を促した不穩なものであるが大連署では背後に何者かあるのではないかと事件を重大視して秘密裡に內偵の歩を進めてゐる

石炭泥棒數十名が邦人をなぶり殺し

けさ、撫順古城子露天掘の騷ぎ 炭礦側で善後策協議

【撫順特電二十五日發】二十五日午前八時ごろ古城子露天掘東方において勞務係員鯉田定二郎(三〇)がトロツコの線路に縛りつけられ無殘にも嬲り殺しにされてゐるのを發見、急報により撫順署員は現場に急行すると同時に各方面に手配して犯人の逮捕に努めてゐるが、右事件は同日午前三時ごろ演ぜられ、犯人は衆團的石炭泥棒數十名の所爲らしい、何分開礦以來の慘事で佐藤古城子採炭所長は本部に出頭採礦部と善後策につき目下協議中である

奉天側への使者

鄭頤氏ら來連す けさ奉天丸で南京から

山西軍對中央軍の對立が雪解け期に入ると共に露骨化し既に山西軍の一部は洛陽を陷落せしめ更に東進するなど軍馬の來往頻りを傳へられると共に、南京政府側にしても山西側にしても張學良氏に色目を使ふは當然の歸趨で既に中央側では閻錫山氏の陸海空軍副總司令の官を

剝奪し これに代るに張學良氏を充てんと既に吳鐵城氏を使者として奉天に遣つたと云はれてゐるが、更に昨今東支鐵問題よりとかくそびれ勝ちの奉天政府側との融和を計る意味において特に吉林省政務廳長をしてゐる現南京政務委員鄭頤氏ほか二名を使者として學良氏の御機嫌伺ひに立たしめた、

鄭氏一行は廿五日早朝入港した奉天丸で來連したが今次の

赴奉に 對しては單に政府の命を奉じて張學良氏に面會に行くに過ぎないと一口洩らしたのみで用件その他細い點に關しては一切口を緘して語らず、簫埠と共に出迎への友人連とそゝくさと上陸して行つた

中學生斬り南山麓校の生徒

歸宅した所を捕はる

朝刊所報——廿四日午後八時五十分、東公園滿鐵圖書館で口論したのを根に持ち市內信濃町七五番地大連第二中學校生辻眞金(一七)の歸途を襲ひ、小刀で顏面に斬りつけ逃走した犯人については所轄大連署ではブラツクリストをたどつて捜査した結果、市內對馬町六十二番地南山麓小學校生徒青木正行(一七—假名—)の所爲と判明し、同夜十一時自宅に歸つたところを逮捕された

極東競技大會ポスター圖案懸賞募集

【東京廿四日發電】日本體育協會では來る五月開催さるゝ極東選手權大會のポスター圖案を懸賞募集する事となつたが、圖案は日比支三國の競技大會々表示するもので菊全紙(新聞一頁大)色は五色以下とし一等二百圓、二等五十圓選外佳作には大會入場券を贈呈する、締切りは三月二十五日發表同三十日

演劇や運動の放送が出來る

テレビジョンの受像裝置 早大工學部で完成

【東京廿五日發電】驚異の放送からテレビジョンの世界へ、テレビジョンの世界的に完全な受像裝置がこのほど早大理工學部長山本忠興博士指導の下に教授河原田政太郎氏が主となり俵田、島崎氏が助手となり二ケ年半の研究が酬いられヤツと完成された、この受像裝置は從來歐米では寫眞の手札型位しか受像出來なかつたのに對し、更に大きく三尺四方位に受像する事が出來、更に今少し裝置を

完全に すれば活動寫眞のスクリーン位には受像が出來樣といふのである、日本放送局では二十四日早大實驗室を訪ひ實驗を見學したが、非常な好成績であつたので來る三月二十日よりの同協會滿五年記念ラヂオ展覽會に出品實驗を行つて一般に公開する事となつた、山本博士は今後の精密な研究を進めることによつて近き將來には野球戰や演劇の放送もテレビジョンでやり、聲と姿の實際をその儘放送したいと意氣込んでゐる

美貌の妻故に罪・

市內數ケ所で萬引を働く 贓品とは知らず着飾る虛榮の女 捕はれたノロい男

美貌の妻故に恐ろしい罪を犯した男——市內大和町二一二番地無職山本國太郎(二九)は廿四日午後四時半ごろ西公園町滿鐵消費組合で係員の隙を窺ひお召四反(時價六十圓)を萬引し

何喰はぬ 顏で外へ出たところを大連署刑事に取押へられた取調べの結果、最近著名の商店で頻々たる萬引があり豫て大連署で探査中の常習者であることが判明した、同人の自白によれば昨年春某所を馘首されて以來、就職は出來ず、殊に美貌の妻に滿足を與へたい一念から昨年十二月末、三越でお召十三反を萬引成功したのに味を占め、伊藤吳服店でお召三反鈴木吳服店で反物九反、浪速洋行で婦人用洋雜貨九點、船塚洋行で世帶道具十七點、大阪屋號、滿書堂で書籍等被害額七百圓に達する惡事を働き、贓品で妻を着飾らせては滿足を感じてゐた

妻もまた 生來の美貌を誇る虛榮から夫が惡事を働いてゐたことは少しも知らなかつたと持つてをり、去る廿一日投宿して以來各タクシーに就職運動を試みたが思はしからずそれに家庭的にも相當複雜な事情もあつて厭世自殺を企てたものらしい

厭世自殺

惠まれぬ男 ネコを嚥み

市內常陸町三九番地長巳旅館止宿無職齋藤勇三(二一)は二十五日午前八時ごろ猫入らずを嚥下苦悶してゐるを女中が發見、直ちに桐原醫院收容手當を加へたが生命危篤である、同人は甲種運轉手の免許を

英雄と英雄

風雲急！日露開戰を前に寺內元帥とクロポトキン將軍との會見、雨か風か？熱血躍る大秘錄、堀內將軍「キング」三月號に發表大評判！(廣告)

消息を氣遣はれた漁船歸る

市內紀伊町田中矩一所有發動機船第三萬一丸が去る二月一日乘組員十名を乘せ山東高角方面に漁業に赴き、そのまゝ行方不明となり、更に二十日これが捜査のため僚船萬一丸を出したり騷ぎを演じさせた同船は威海衛方面で意外の漁獲を得て廿三日歸連何食はぬ態で無檢疫のまゝ濱町海岸に繫留されたしかるに各方面を相當騷がしたにかゝはらず無事歸連したのに更に報告なく、その店の誠意を疑はれてゐるが一方船の方も無檢疫のまゝ入港した點につき海務局より大目玉を頂戴に及んだと

大賭博の手入れ

廿三日午後十一時半ごろ市內福德町廿七貸金業高廣福(四五)方にて小崗子露天市場遊廓樓主、小崗子居住の紳商連廿三名の多數が「牌九」と稱する近來にない大賭博を開張中小崗子署員が踏み込み一網打盡に逮捕した

父の病革まり愛兒は母を慕ふ

家出した娘の捜査願ひ

「病氣の父と二人の子供を殘して、娘キクは家出しました、署長樣どうか三人を助けて下さいお願ひです、署長樣娘が歸へるやうに取計らつて下さい、指折り數へて待つてゐます」——原文のまゝ——

かうした哀れな手紙を添へて大阪市西成區津守町百三番地芳林楢太郎といふ人から廿五日大連署宛娘の歸國を願つて來た、楢太郎の娘キク(二七)は大正四年十一月廿六日

中風に 惱んでゐる實父と自分の愛兒二人を殘して家出來連し、市內小崗子十五番地料理店元山カツ方に仲居奉公に棲み込んだその後本人は勿論、小崗子署へ歸國願ひを出したが、何んの返事もない、最近父の病は革まるし、殘された二人の子供は一日として母を慕ふて泣かぬ日はないといふのである、大連署保安係では哀れな親子に同情し元山方を調べたが、元山は店を疊んで目下廿井子に在り仲居のキクは行方不明とのことしかし運命の悪戯に泣く不幸な親子の爲めにどこまでも娘の行方を探してやるといつてゐる

借金で阿片自殺

市內沙河口仲町一三二番地居住の小崗子露天市場遊廓四九號炊事夫杜貫琛(一九)は廿三日午後五時ごろ自宅において阿片を多量嚥下し苦悶中を同居人に發見され、直に永安街天心病院に收容應急手當を施したが遂に絶命した、原因は昨年末以來遊び過ぎて借金のため首が廻らなくなつて右の始末に及んだものであると

台所メモ

品名	單位	價格
ぶり	百匁	三〇
ほうぼう	同	一八〇
たら	同	一六
いか	同	一五
たこ	同	一五
かながしら	同	二五
えび	同	一〇
ひらめ	同	七〇
すゞき	同	一八
さはら	同	一五
	同	二〇

艶色生膽秘譚（34）

伊藤松雄作　河原塚龜太郎畫

蘭川屋敷（六）

「それ、それ、野ざらしお仙どのそれがしの眼を見られい」

蘭川がヂリヂリ迫つてゆくを、お仙はかるくふりはなすつもりが顔をそむけて後退つた途端、朱塗りの大卓へぴたりと背を押つけてしまつた。

「あつ！」

思はずヒヨイと顔をあげるや、ピタリと正眼に見据へてゐるは蘭川の瞳。

フラフラとめまいを覺る——それも瞬間、やがてうつとりした眼りが襲ひかゝり、そのまゝかるく眼瞼をとぢてグタリと身を大卓へもたせかけてしまつた。

「ふ、ふ、ふ……野ざらしお仙もかうなると他愛はない、三藏めのことは笑へぬ、罪作りな女だなア、それがしまでを一眼で迷はせおる」

蘭川はうつとりと眠るお仙の顔を、姿をぢつと見つめて微笑を洩らした。

「まづ心を讀むことぢや、それから暗示を施すことにしやう。當分は屋敷に住めとな」

蘭川はニタリと笑つて膝を進めた。

「お仙どの、お仙どの！」

「は、はい！」

お仙は眼をふさいだまゝ、うつろな聲で答へる。

「何用あつて當屋敷へそれがしを訪ねて來られた？」

「昨夜廣小路で頂きました品をお返しに上りました」

「ほう、それだけか？、してそなたは金幾兩に買ひ戻せと云ふのかな」

「金づくでは御座りませぬ」

「や、これは面白い、では何んのために？」

「お恥かしうは御座いますが戀故にでございます」

「何？、戀故に？、あのそれがしにか？」

蘭川は柄にもなく顔をホンノリ染めなした。

「それがしにか？」

「はい、先生におたづねいたしたいので御座います、いつぞや化け船とやらで大川へ夜釣りにお出かけなされたお武士を御存知でゐらつしやいませう」

蘭川はハツと思つた。

「うむ、そなたを救ふた武士か？」

「はい！」

「存じおるとも、それがこの胴巻中、それがし宛の封じ文を書いた血卍組の宮川左近殿ぢや、その武士がどうした？」

「お情でございます、どうぞ一度せめて一度、左近樣に逢はせて下さいまし」

「えッ？」

蘭川は啞然とした。

「ではそなたがこれを無償でそれがし屋敷へ屆けてまいつたは戀故と申したが左近殿に戀してか？」

「は、はい、お恥かしう存じますお察しなされて下さいまし」

眠つたまゝではあり、その聲には生氣がなく、極めて空虚な響きしかもつてはゐなかつたものゝ、野ざらしお仙と大江戸の市中にその名を謳はれ、市民を畏怖せしめた女賊にも似げない、可憐な熱情が秘められてあるのだつた。

蘭川の胸底には云ひ難い嫉妬の念が、ひらひらと湧きあがつて來た。

「お仙どの、よいよい、そなたが心根はよく判つた。ではかうするがよい、當分當屋敷にそれがしと共に住むのぢや、晝となく夜となく、それがしとそなたとは別れる日なく住むのぢやぞ、よいかな、さすれば必ずその念願は屆く、左近殿にも逢はせやう！よいか、この言葉を忘れるなよ、固く固く誓ふのぢやぞよ」

お仙はかるく微笑んでうなづいた。

蘭川はホツとしてお仙の手をとつた。

「お仙どの、これからそれがしの云ふがまゝになるてふ契りを行ふのぢや、よいかな？」

蘭川の瞳は野獸の如き情慾にいきりたつてゐるのだつた。

映畫と演藝

大好評の映畫會　注目を集める死の北極探險

北極の神秘の扉を開く映畫として期待されてゐた「死の北極探險」上映の本社販賣部主催の演藝館に於ける讀者慰安映畫會は果然人氣を博し昨廿四日初日は開館忽ち滿員の大盛況で北極圏内に棲息する鳥獸の珍奇な生活や白熊生捕の場面は興味津々として大好評を博してゐる。尚今夜より大連派遣中隊が交代で觀覽することゝなり「死の北極探險」は各方面より非常な注目を惹いてゐる

谷狂竹氏の尺八獨奏會

目下滯連中の虚無僧谷狂竹師の尺八獨奏會が廿七日午後七時より協和會館に於て大連滿鐵社員倶樂部主催で開催される、會費廿錢で出目は左の如くである

普化本曲虚空▲鶴の巣籠▲鹿の遠音▲正調追分▲普化本曲阿字觀

スクリーン漫談　異夜駄話（二）

B・己自を語る

大日活　白藤愛光

——君はどうして映畫説明者になつた？

これは屢々他人樣から問はれる言葉である。その都度、僕は決つて微苦笑し乍ら「君はどうして人間になつたか」と反問するを常としてゐる。

僕もココの聲を發した頃からさう決められてゐた譯でもなかつた

文字ならず、歌も唄へず
詩も書けず
われ活辯になりにけるかも。

これ以上の悲痛な歌が、僕そのもを完全に語つてゐる。

僕は中學を途中で失策つてから三杯目を密つと出すといふ食客生活を三年ほどやつた。然し、その三杯目を密つと出さずに、威張つて出すといふ惡癖から、何處へ行つても南京虫のやうに嫌はれてゐた。

或る夜路傍で、救世軍の女士官の傳道演説に感激して、僕はすぐに信仰の道へ入つて了つた。得て、斯樣に容易く信仰道に入る者は、その信仰が地震帶のやうに絶へずぐらついてゐるものだ。

間もなく、僕はY市のT氏といふ救世軍大尉の家の書生となつて大道で傳道演説の前座を勤められるやうになつた。然し、イエスは僕に天國のやうな最初の戀愛の寄緣を與へてくれた。といふのは、そのT大尉の娘さんと熱烈な信仰に似た戀に陷つて了つたのである

さて——僕は忽ち、逆徒ユダのやうに、その初戀を育む家から逐はれて了つた。

それ以來、東京の軟派不良團に加盟して、文人紅綠の倅ハチローなどゝ一緒に、本所淺草の木賃ホテルを游いで歩くやうな男になつて了つた。

或る日淺草公園の倶樂部で映畫「コロンブス」を看た。其時の説明者の名は忘れて了つたが隨分トンチンカンの説明をやつてゐた。其處で、僕は映畫説明組し易しとみてすぐにその仲間に飛びこんで今日に及んだ次第である。

然し、僕が最初に勤めた館は三河國豐橋村のH館と呼ぶ燐寸箱のやうな常設館だつた。

辯士がONLY二人で僕が主任。おかしなことには舞臺で僕が饒舌り出すと、暗い隅の方で頻りに念佛を唱へ出した婆さんがあつた。

「メリーとフランクは、今や、馬車諸共、千ジンの谷間へ……」なんて映畫は正に最高潮——説明も油が乘つて流汗リンリ——その刹那、南無阿彌陀佛、々々とやられたものだ。

どうも可笑しいとよくよく調てみると、何のことか、僕の説明には未だ救世軍の傳道演説の癖が拔けてゐなかつたわけだ。

「さてこそ」

僕は頭を掻きかき帽子を除つた譯でした。

大尉の娘

ミナ・トーキーの第一回作品と言ふよりは國産フイルム式トーキーの最初の作品として興味をそゝる水谷八重子主演の發聲映畫である。

◆トーキーとしてのこの一篇の價値はフイルム式であり且つトーキーとしてのプロセスによつて製作された所謂眞物のトーキーであるから第一に畫面と聲が完全にシンクロナイズされてゐるために見てゐて少しも發聲に不自然を感じない點にある。

◆少し雜音が耳に觸るが第一回作品としては仕方があるまい。それに聲の調子が試寫の時はいさゝか鋭角的であつたが、調子を少し下げてから大變聞きよくなつた。

◆出演者はいさゝか固くなつた感があるが、しかし流石に水谷八重子が當り役の舞臺劇だけにその露子は手に入つたものである加藤精一の大尉も他の助演者を壓して斷然光つてゐる。音響効果では火事の半鐘の音が可成り考慮されてゐるし、村の者が戸をたゝく處が優れてゐる。

◆落合浪雄の脚色監督は平凡といふよりは寧ろ餘りに舞臺効果に捉はれ過ぎ映畫的效果を忘れて舞臺劇の再生に努めてゐる。從つてカメラも動きが少く、その他監督手法も二、三のカット・バックを用ひたゞけである。

◆併し以上の如き難點は外國物を標準とした比較であつて國産トーキーとして將來の輝かしい發達を約束する本格的な國産トーキーであり、且つこの一篇によつてミナ・トーキーは更らに「假名屋小梅」に、またより以上「ふるさと」に大いな期待がされるし、處女作品の「素襖落」や「黎明」とは比較にならない著しい進歩をとげてゐることも見逃せない。

噂話

大日活の「大尉の娘」を見てお客が泣かなければ損な樣にして泣き合つてゐる▲そんなに悲しいのかと聞くとお客「でもスクリーンから加藤精一が泣けく と命令するのですもの……」▲浪速館の事務所で早川二郎君が鎌谷君をつかまへて頻りに「たゝけく」と相談▲それに鎌谷君も「たゝこう」と大賛成、何事が起つたのかと聞くと「いや、その十錢でたゝこうと言ふのです」▲西洋映畫への進出を策する帝國館がジョン・バリモアの「山の王者」が映畫の王者となるか講究中

ラヂオ

大連（廿六日）▲自午後七時（一）ニユース（二）英語講座第三十五課、大連彌生高等女學校茶谷茂（三）筑前琵琶「伊藤公」法祭山大賀旭栄（四）箏曲「松の榮」箏宮森よしえ、同岡田とめ子（五）放送臺詞劇「助六由縁江戸櫻」三浦屋格子先の段」田代賛二（六）支那唱「汾河灣」唱賴蘭香、師付楊樹亭▲料理獻立▲天氣豫報

東京（廿六日）午後六時二十五分▲趣味講話「江戸から殘された地獄」根岸叡亮▲謠曲「清經」シテ寶生新、ワキ光本興一、ツレ松本賢三、チ寶生新、松本賢三、光本興一▲琵琶「菅公」押田旭鈁▲探偵大衆物語「化頭巾」第四席栗島狹衣

第十一回滿日勝繼碁戰（高本氏二回勝 三回目）

四子　二段　高本吉郎氏
　　　大磯義勇氏

○一〇一ホ二　●一〇二ホ三　○一〇三ヘ二　●一〇四ヘ三
○一〇五ロ四　●一〇六ト二　○一〇七ニ三　●一〇八ヘ一
○一〇九ニ一　●一一〇ロ七　○一一一ヲ三　●一一二チ十二
○一一三チ十一　●一一四リ十二　○一一五ト十一　●一一六リ十一
○一一七リ十　●一一八ト八　○一一九チ九　●一二〇チ六

—【6】—

滿洲日報

社説

軍縮打切説
不合理なる國際關係

本年劈頭の國際的重大問題たるロンドン海軍會議に對して、我等は深甚なる注意を拂つてゐる者であるが、廿四日のロンドン電報は突如この會議の打切説を報じて來た。それは保守黨機關紙デーリーエキスプレス紙の報道で「軍縮會議は決裂し、一九三〇年まで閉會することゝなつた。英國の代表者は、恐らく之を否定するであらうが、然しそれは事實である」と斷定し、其理由として「日佛米伊の四ヶ國全權が、ロンドンに到着して、議事目的の準備なきを知つて驚いた」といひ「參加列國は決裂の原因を他に轉嫁し、相互に他を責めながら、此會議を了るに相違ない」と豫想してゐる。

◇

之に對し、日本全權はフランスの新全權が、如何なる意見を抱持してゐるか、未だ判明しをらざる今日、現状の儘にて會議を打切る謂はれはない、而してフランス新全權が、如何なる主張を有するにもせよ、日本の不攻撃無脅威國防對米七割主張については、斷じて讓歩し得ないと强調してゐる。それは今回の軍縮會議招請に應じた日本全權の眞目的が、眞に世界永久の平和を欣求にある以上、何等駈引のあり得る筈がないからである。」

◇

併しながら、この軍縮會議が、何等の收穫無しに終末を告げるとするも、我等は毫もそれを不可解とするものではない。何となれば現代の國際關係においては幾多の不合理なる事象を目撃しつゝあるからである。否軍縮を目的とする會議においてすら、軍縮の目的と全く逆行する軍擴的主張すら聽くではないか。而もこの軍擴的主張をも、我等にとつては、驚異ではない。

◇

成程軍縮は、世界恒久平和は、人間生活の理想であり、合理的主張には違ひないが、この世の中に眞に合理化されたものは殆んど無い。合理化されんとする過程において、兎角感情化され、本能化されるが事實である。何故なら我等の個人生活乃至團體生活において感情の支配する力と範圍とは、理性の夫等に比して、强く且つ大である。個人的生活において、何人もよく、特殊の關係あるものゝみを愛しないで、總ての人類を對象とせよとて所謂人類愛を高唱するが、事實は一部少數の者を愛してゐるに過ぎぬ。少なくともより多く愛してゐない。何故なら總てを愛することは、特定の人々をより多く愛しないことになる。畢竟愛において合理的ならんとして、却つて不合理的となる。卑近にいへばおのれの妻と他人の妻を同樣に愛することは考へ得られぬ所である。

◇

而して國際關係においては、此愛は一層不合理となり、之を徹底的に人類愛を高調すれば、國家は一日も存在し得ない。一切の國民民族の相互に見る眼が、普醒の如き敵眼とならなければ――。今日の如き激しい國際關係に於て、自己保存の本能の働くことは必然の結果で、この大能について、脅やかされる本能は恐怖の本能である此本能が國家生活において、陸海軍に發現され所謂國防において、最も露骨に暴露されるのは、敢て怪しむに足らぬ。

◇

時に歐州大戰後に於て、彼我對等の國防を必要とし、先づ國際聯盟が成立ち、その上に不戰條約が生れたにも拘はらず、更に軍縮會議を開いてダメを押さうとするのである、斯く國家保存の本能上、軍縮會議を必要とするだけ、それだけ各列强の主張は强硬であり、會議の成功は容易ではない。然し我等は成功覺束無しとて、それを斷念することは出來ない。そして眞目的達成のために、一層努力すべきである。

米國の有力財團が北滿に投資機關
擔保附で資金を貸出

【奉天廿五日發電】最近米國財團は遊資の投資場として滿蒙に着眼し米國政府亦之を援助して蟲に滿蒙調査機關を設置し滿蒙の經濟調査を行つてゐるが最近傳へらるゝ所によれば三名の某米人が哈爾賓に大規模の投資機關を設けやうとして來滿、支那側に運動してゐるといふ、而してその內容はまだ詳細に判明しないが仄聞する所によれば動産、不動産を擔保として資金貸出をする投資會社にあるらしく米國總領事も大に乘氣になつて奔走援助してゐる

南北兩軍の兵力
中央軍約二十五萬
反中央軍約三十五萬

【上海特電二十五日發】南北兩戰線の配備情況大要左の如くである

中央軍

中央軍津浦線に主力を集中し徐州に劉峙の一師、顧祝同の二師陳繼承の三師を置き徐州以南一帶に王均の七師、楊勝治の新編七師を配し徐州北部に夏斗寅を徐州西部に張肇生の騎兵師を置き、河南にあつた七師及び四十四師を津浦線方面に移動中である、而して武漢方面は六九十一の三個師を以て守備せしめ徐源泉部を信陽に、王金鈺部を許昌附近に置いて北軍の南下に備へてゐる、其他合せて中央軍約十五師、二十五萬である

反中央軍

山西軍は津浦線方面に在りては李成瑋、楊效歐、李服膺の各師を天津德州間に集中し、京漢線では孫楚張會詔、楊耀芳の各師を配し其他山西にあるものを集めて兵數十五萬

△西北軍は約十五萬あり、龐炳勳、王鳳正等の第一軍團は隴海線より鄭州に出でつゝあり、劉汝明孫連仲等より成る第二軍團は荊紫關より襄陽方面に進みつゝある

△其他反中央軍には隴海線に在る石友三、孫殿英、韓復榘等あり此等を合せて總計三十五萬と見られてゐる

斯て兵數においては反中央軍は遙かに優勢であるが武器において中央軍優れてをり、而も反中央軍の團結は最後まで持ち堪へるか否か懸念され兩軍の勝敗は豫斷し得ない狀態にある

閻馮張系の各師を除名
事實上の宣戰布告
中央常務會議の結果

【上海廿五日發電】蔣介石氏は全國各軍隊の向背につき其の態度調査中であつたが既に閻錫山氏に加擔し中央反逆の態度明かとなつた第四、十五、十六、十七、二十一、二十三、二十五、二十六、二十七、二十八、四十五、五十一、五十三の閻、馮系の各師に對し昨日午後の中央常務會議で總て國民黨より除名するに正式決定し事實上の宣戰布告を爲した、尚胡漢民、譚延闓、王寵惠三委員長は昨夜又も閻に與ふる通電を發したが、之は三月一日の第三次全體會議にて閻錫山討伐令を見るまでの中央側の懸け引である

閻、張氏等に宛た通電は蔣介石氏の下野を要求し、閻錫山氏を陸海軍總司令に擁して全國軍政を總攬せしめ馮、張兩氏を副司令として國民黨を整理し國家の統一を遂ぐか

楊內政部長辭職を申出

【北平二十五日發電】閻錫山氏より派遣を拒絶された楊兆泰氏は議會の特別使命を果すに由なく昨日終に石家莊にて內政部長辭職の旨を中央に打電した

李宗仁氏等閻氏擁立
通電の內容

【北平二十五日發電】李宗仁氏等の通電は現在の中央政府を否認し閻錫山氏を陸海空軍總司令として擁立せんと云ふに在り、通名者は李宗仁、黃紹雄、白崇禧、張發奎、胡宗鐸氏の五名である

大連市長きのふ事務引繼（向つて右田中新市長、左瀨谷助役）

軍縮會議は決裂しまい
幣原外相閣議で報告

【東京廿五日發電】二十五日の定例閣議にて幣原外相は軍縮會議の經過報告として

佛國タルヂュ內閣瓦解に依り軍縮會議は二十七日まで休會となり、休會中專門委員會に於て制限方式特殊艦艇等の問題は晃か附いたが、潜水艦使用の人道化問題は未だ其緒についてゐない一部には會議決裂説あるも當局には何等入電なく且つ佛、伊全權もロンドンに赴くから今直ちに決裂するとは受け取れない、日米間の交渉はお互の提案を示したまでゝ進んでゐないが、二十七日再開の會議で問題は具體化するものと思はれる

と述べ次で山梨海軍次官より專門的の報告があつた

浦鹽の近情
個人商店は經營困難
勞働者は一週五日制採用

【ハルビン特電二十五日發】浦鹽視察を終つて歸哈した石原運輸課長は左の如き視察談を試みた

浦鹽の勞働者は一週五日制度の下に働き、埠頭、エンゲルシエルドには約五千名の勞働者が働いてゐるが

一週五日 制に一ヶ年七十餘日の休日あり、勞働條件もよくなつたが砂糖は尠いとの事であつた、個人商店は[illegible]シャの國是の爲め全部[illegible]約四百名の日本人は[illegible]以外に存在しない、二月[illegible]油一斗二百四十圓を課され金百圓するといふので大騷ぎだつた

その割て 税金は總て高くなり個人經營ではクンストアルベスの食糧雜貨店が異彩を放つばかり、公娼廢止で、その日の喰へない以前上流階級の家庭の婦人や娘が密淫賣をして生活してゐるが、絹の靴下を穿いた者は全部それだとの話であつた然し流石に乞食は尠く、自由勞働者は悲慘な生活をしてゐる、さうした連中は國境外に遁れ出やうとするが許されない、それでも浦鹽は極東の巴里だとロシア人は語つてゐた、ハバロフスク、ブラゴエその他の都市の様子はこれで判るだらう、ハルビンと比較する事が間違ひだ、特商取引所はベルサイホテルに事務室があり豐年製油とか外商の取引をしてゐる

埠頭滯貨 は約八萬噸見當だ、酒類や烟草などは充分ありゾロイトキン、レストランでは十數種賣つてゐるが二合のウオッカが六圓する、そのレストランの利益は國營孤兒院の救濟費に充てられるのだと

定例閣議
特別準備打合せ

【東京廿五日發電】二十五日の定例閣議は午前十時半より首相官邸に開會濱口首相より

今次の總選擧に於ける與黨大勝の結果政局は全く安定するに至つた依つて本日午後葉山御用邸に伺候して闕下に奏上する積りである

と述べ、安達內相より選擧の經過及び結果につき詳細なる説明をなし、次いで俵商相より産業合理化の實行機關組織につき成案を得た上特別議會に經費を要求したき旨を述べ渡邊法相より選擧犯罪につき、幣原外相より軍縮會議の經過につき報告あり最後に特別議會に關し協議の結果大體四月二十一日召集會期を三週間とする事に決しそれまでに議會提出の追加豫算案を各省で準備し大藏省に廻附する事を申し合せ零時四十分散會した

閣議決定事項

【東京廿五日發電】本日の閣議決定事項

一、鐵道局技師加藤仲二外十一名をソウエート聯邦政府の招聘に應ずるの許可を與ふる件（之は曩にモスコウ、カザン鐵道より招聘された日本鐵道技師派遣を正式に決定したもので加藤技師は東京鐵道局大宮工場長である

關東廳の異動は小範圍に止るか
大連民政署長には西山財務部長轉任

大連民政署長並に殖産課長の後任及び之に伴ふ關東廳事務官の異動は廿七日歸任の太田長官の歸任を見た上で近く發令を見る由で、既に歸任と同時に一、二の人選につき東京中大體の職立を終つた長官は更に本廳首腦部の意見を聽取した上最後の決定をなす模樣であるが、仄聞するところによれば、大連民政署長には思ひ切つて神田內務局長を動かすのではないかといふ向もあるが、やはり順序上財務部長西山左內氏を以て充てらるべくまた殖産課長には文書課長日下辰太氏が當分代理することに決定追つて正式の課長となることもまづ確定的のやうである、更に財務部長及び文書課長の後任としては總て大藏省其他內地より新進の事務官が任命さるゝ模樣である、尚今回の異動は能動的ではないため其他には異動なく小範圍に止めらるゝであらうと

營業税を主として減税を行ふに決定
滿鐵は快く關東廳の要求を容る
來る四月から實現

關東廳が五年度より約三十萬圓の營業税を滿鐵に課税して、一般州內住民の税金を輕減することは昨報の通りであるが二十四日滿鐵本社における大平副總裁其他重役と關東廳神田內務局長、源田財務課長との會見の結果滿鐵に於ても時勢に鑑みて在州住民の負擔を輕減するといふ今般の關東廳の趣旨を諒とし快よくその要求を容れた、かくて關東廳では減税に依る收入減補塡の財源を得たので直ちに本年四月から營業税を主とし其他税金も多少の減税を行ふことに決定、早速廿五日本廳審議室に於て兩局長財務課長以下關係首腦部の減税に關する協議會を開きその手筈を進めたが、一方又滿鐵に對する課税は同社よりの希望もあり税金として賦課せず他の形式に依り徵收することゝなつた

選擧の神さまの烱眼には驚いた
五品事件は滿洲財界の廓淸
門司にて 太田關東長官談

【門司特電二十五日發】本日香港丸で歸任した太田關東長官は往訪の記者に對し左の如く語つた

總選擧の結果民政黨が絶對多數を得た事は政局を安定したのみならず、對外的に見ても國家の權威を增したもので御同慶の至りである、總選擧の前日安達內相に會つたら二百七十二名は確實に**獲得する**と云つてゐたが、果してその通りで全然鐵にかけて見るやうな烱眼には驚いた、關東州の豫算については大體諒解を得たが、實行豫算だから新規事業の中例へば警察官增員の如き急を要するものについては追加豫算として特別議會に出す考へだ、臨時議會に再び上京するかどうかなるべくは上京せぬ考へで居る、植民地巨頭會議なんて新聞が勝手にたきつけたもので別に大した會議ではない、いよ〳〵大連

五品取引 所事件はもうこれ以上には進展せぬだらう、こんな事件の發生した事は遺憾だがこれで却つて滿洲の財界が廓淸され立直すのだから悪いとは思はぬ、昭和製鋼所問題については、仙石總裁の肚がまだ決定してをらぬといふことだけは云ひ得るが、それ以上は何ともいへないよ、隨分僕も種々な助力や陳情方を依頼されたが、そんな事で總裁を動かすべき筋のものではないと思つてゐる

社會政策實現に內務省が努力する
その實施方法を決定

【東京廿五日發電】政府は總選擧に絶對多數を獲得し政局も安定したので組閣當時の聲明に基き社會政策の實現に努力する事となり、內務省社會局では社會政策審議會の答申並びに現下經濟界の狀況に鑑み左の如く其の實施方法を決定した

一、失業救濟 昭和五年度に於て鐵道、土木、通信等の政府事業の季節的調節及び地方團體の事業調節並びに新規事業の起工を許可する事

一、失業對策委員會 內務大臣を會長に鐵道、通信其の他事業官廳の關係官及び民間有力者を以て組織し調査研究すると共に失業對策の中央機關とし此の經費五萬圓は追加豫算として特別會計に要求す

一、失業保險制度を獎勵す

一、職業紹介所の改善

一、救護法の實施 昭和六年一月から實施す

一、法制 勞働組合法案、失業救濟事業法案、船員保險法案、職業紹介所法改正案、勞働者災害扶助法案、失業保險助成法案、商業使用人勞働時間制限に關する法律案

等を來議會に提出する事

特別議會へ提出の議案
廿五日の閣議に申出分

【東京二十五日發電】本日の閣議に於て特別議會提出の重要法律案につき協議したが、各省より申し出でたる法案は左の如くである

△大藏省

一、義務教育費國庫負擔一千萬圓增額の件（追加豫算）

一、輸出補償法案（同上）

一、關税引き上げ權を政府に委任する法律案

一、船舶金融改善案（豫算外國庫の負擔となるべき契約を要する件）

一、關税定率法中改正案

△商工省

一、産業合理化局新設案（追加豫算）

△農林省

一、肥料配給改善案（追加豫算）

△鐵道省

一、國際局新設案（特別會計豫算）

濱口首相伺候
昨日葉山に

【東京廿五日發電】濱口首相は廿五日閣議散會後午後二時五分新橋驛發列車で葉山御用邸に伺候し天皇陛下に拜謁仰付られ、內外重要政務殊に總選擧の經過並に結果及軍縮會議の經過につき委曲奏上御下問に奉答する處あり、終つて皇后陛下、照宮、孝宮兩內親王殿下の御機嫌を奉伺して退出、午後四時五十五分逗子驛發列車にて歸京した

全國の選擧違反
千四百九十七件

【東京廿五日發電】二月廿五日正午現在の全國各檢事局の選擧違反事件起訴數は全國總計千四百九十七件で其の政黨派別を見れば政友八百六十五、民政三百二十七人其の他小會派三百五人で政友は民政の二倍半以上に及び裁判所別では浦和二百六十五件最も多く那覇の零が最少である

議會召集日內奏未し

【東京二十五日發電】特別議會召集期は大體四月二十一日より三週間と決定したが提出議案の審査の關係上濱口首相本日葉山御用邸伺候の際には內奏を行はず改めて御裁可を仰ぐ事となつた

全國の棄權率は一割六分一厘
前回に比して好成績

【東京廿五日發電】警保局調査今回の總選擧に於ける全國の棄權率は沖繩縣の報告未着を除き二十五日集計の結果有權者總數一千二百八十一萬二千四十七名中棄權者二百六萬三千二百五十三名（棄權率一割六分一厘）で前回の一割九分五厘に比し三分四厘減の好成績を示した、而して府縣別に見ると高知縣の二割五分二厘が最高で鳥取縣の七分が最低率である

民政黨總務會

【東京二十五日發電】民政黨は二十五日午後二時總務會を開き

一、三月十日新議員の初顏合せをかねて議員總會を開き引き續き兩院議員の大懇親會を開く事

一、四月十九日大會に代るべき兩院議員評議員の聯合會を開き宣言決議を發表し特別議會に臨む黨の態度を闡明する事

一、公認候補者中落選した者に對しては相當の方法を講じて慰問する事

等を夫々申合せ午後四時散會

落選候補收容

【大阪二十五日發電】選擧違反の擴大から身邊の危險を感じ姿を晦ましてゐた大阪第五區落選候補高松正道（國同）氏は東京に潜伏中を警視廳に連行され廿五日朝大阪に護送直ちに檢事局に連行の上嚴重取調を受けた後遂に起訴收容されたのは落選候補收容の皮切りである

單なる視察で何等使命は無い
哈爾賓にて 大藏理事語る

【ハルビン特電二十五日發】二十三日來哈した大藏滿鐵理事は二十四日日本小學校、鮮人學校其他を視察したが午前八時から在哈記者其他有志と會見、左の如く語つた

以前は外交事務を扱つたが今度は地方部に關係してゐるので別にロシア側に交渉するやうな

使命も無 く、ほんの視察で一日で充分なのだが、種々知人もあるので二十五日は、支那側の招待を受け、二十六日はロシヤ側の東支倶樂部の宴に列し、午後四時から公會堂で歐洲視察の講演會をなし、同夜南行、直に吉敦線で敦化を視て吉寧線で奉天に出で歸連の豫定である、長春では例のロシア研究會支部の設立案が有志から提出されたが、一應歸連した上で會員に諮る考へで、出來ればハルビンにも必要だと思ふが、大連は

資料蒐集 の上に適當の地だから、果して支部を設けるか未定である、尚ほロシアが今年モスクワで學藝展覽會を開き日本の出品方を勸誘して來たが、若し滿洲の學校からも出品して欲しいとあれば、國際禮儀上出品してもよいと思ふ、滿鐵職制改正は總裁の歸連後實現するだらう

尚同理事の巡遊にロシヤ側はルーディ局長を初めエムシャノフ氏等の顏が見え、支那側からも多數の出迎へがあつた

州內設置に見込あり
上京委員來電

昭和製鋼所敷地問題のため上京中

小崗子海岸埋立地に操車ヤード新設
苦力專門のホームも設備

滿鐵々道部では年度替りと共に小崗子海岸埋立地の大操車ヤード建設に着手するが此操車ヤードの竣工を待つて貨物列車全部を埠頭發濱町ロシア町經由小崗子操車ヤードから沙河口へ迂廻せしむる筈で之が實施の曉は從來大連驛で乘降せしめてゐた苦力の取扱上にも影響を免れぬが二十五日午前十時より鐵道部次長室に於て遠藤驛車、貝塚旅客、小林貨物各係主任其他關係者が集まり苦力ホームの施設について協議した、而して目下豫定されてゐる候補地は

一、現在同樣大連驛を使用すること

二、吾妻驛の上屋を使用すること

三、吾妻驛操車ヤードを撤廢後施設すること

四、小崗子貨物驛を使用すること

の四案なるも大體小崗子に苦力乘降專門のホームを設けることにならうと

山本悌二郎氏外遊

【東京二十五日發電】選擧に落選した山本悌二郎氏の洋行説が傳へられてゐるが未だ確定してゐない併し四五月頃に、三ケ月の豫定で漫遊する事にならうと

同話會懇話會

【東京廿五日發電】同話會例會は廿五日午前十時から昭和會館に開會時局談を交換

政府の大勝は政府の政策如何よりも政友會に對する反感に依つたものであるが、現內閣にも失業問題景氣回復等問題山積してゐるから政府も此の際悪政に酬ゆる國民の懲罰を自覺して自重すべきである

と云ふに意見一致し正午散會した

安服子箱

昭和製鋼大連委員の意氣組を示す一言感を披露する▲立川老「今度こそ最後の御奉公だ、コレで滿洲を立派に活かすことにせん限り、俺はモウ大連によう歸らん！」▲小澤老「昭和製鋼が新義州に決まつたらそれこそ日本の滿蒙だ、今更ソンなことをされて堪まるもンか、誰が何んと云つても州內に設置させて見せる！」▲石本老「この運動は大連市長を長くして居るより意義がある、俺の變市觀念が何んなものか、この努力振りを見て貰ひ度い！」▲蔦井老「總理以下の大臣と膝詰の談判だ、まさか兇器を有つ譯には行かぬが、それを持つてる位の氣持で突進する、何にしろ滿洲の死活問題だからネ！」▲鑄崎若老「何にッ國防上から新義州がいゝッて？ソンな馬鹿なことがあるかい、それは苛酷のコクと亂暴のボウだらう、何んと云つても關東州以外に適地はないッ！」▲大內、若月兩老の言ひ分は聞き洩らした【東京特信】

滿鐵豫算追加
二百四十萬圓

滿鐵では懸案建設中の鞍山製鐵所の二十八萬噸增産計畫に依り五百噸熔鑛爐及び撫順オイルセール工場の設計變更並びに滿鐵各驛構內レール取替への爲め本年度豫算に約二百四十萬圓を追加計上した

サンドミンゴに動亂起る

【サンドミンゴ二十四日發電】サンドミンゴ共和國革命軍はサンチヤゴ市及びテンテクリスト要塞を占領し首府サンドミンゴに向け進軍中である此の報に接した大統領ヴエスケズ副大統領アルフオンセカ兩氏は本日議會に辭表を提出した

大統領避難

【ワシントン廿四日發電】サンドミンゴの暴動に關し同地公使より左の如き報告が國務省に屆いた

サンドミンゴに暴動勃發し大統領ヴエスケーズ氏は當公使館に避難し保護方を依頼したが、結局夫人だけを殘してその他の者を連れて要塞へ避難して行つた

本日閣議のため大臣面會出來ぬ貴族院、研究會、拓務審査員長保科子爵に面會、陳情の趣旨を詳しく説明して政務調査會にかけ、研究して貰ふ約束をした、仙石總裁、松田拓務大臣は製鋼所設置場所については國家百年の計につき滿蒙開發に準據して充分研究し國策と經濟に最も良き所を選み實行される模樣、昭和製鋼會社が新義州に有利に宣傳するやう思はれるが委員を訪問して陳情した空氣からみると關東州は特惠關税の關係にて充分見込がある

左の通り來電あつた

の委員から二十五日大連市役所に

特產

定期後場（銀建）

▲大豆（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月末	七二〇	七二〇	七二〇	七三〇
三月末	七三〇	七三〇	七三〇	七三〇
四月末	七三〇	七三〇	七三〇	七三〇
五月末	七三〇	七三〇	七三〇	七三〇
六月末	七三〇	七三〇	七三〇	七三〇

出來高 二百六十八車

▲普通大豆（出來不申）

▲豆粕（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月限	二四二〇	二四二五	二四二〇	二四二五
四月限	二四三〇	二四三〇	二四三〇	二四三〇
五月限	二四三五	二四三五	二四三〇	二四三〇
六月限	二四三〇	二四三〇	二四三〇	二四三〇

出來高 七萬一千枚

▲豆油（保合）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
三月限	一九六五	一九六五	一九六五	一九六五
四月限	一九六五	一九六五	一九六五	一九六五
五月限	一九六五	一九六五	一九六五	一九六五
六月限	一九六五	一九六五	一九六五	一九六五

出來高 四千箱

▲高粱（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月末	四六八〇	四六八〇	四六八〇	四六八〇
三月末	四六三〇	四六三〇	四六二〇	四六二〇
四月末	四六一〇	四六一〇	四六一〇	四六一〇
五月末	四六一〇	四六一〇	四六一〇	四六一〇
六月末	四六一〇	四六一〇	四六一〇	四六一〇

出來高 六十九車

▲包米（出來不申）

現物後場（銀建）

	寄付	大引
混保大豆（袋込）	七一九〇	七一八〇
大豆（裸物）	出來高 三十車	
普通大豆（袋物）	七〇二〇	七〇二〇
豆粕	二四三〇	二四三五
豆粕 出來高	二車	
豆油（出來不申）		
高粱	四七〇〇	四六八〇
高粱 出來高	二車	
包米（出來不申）		

錢鈔

定期後場（單位錢）

期近	寄付	高値	安値	大引
期近	七〇五	七〇五	七〇五	七〇六

出來高 期近 一百三十萬圓

現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	七〇〇	一三〇三	一八〇〇〇
二時半	七〇〇	一三〇五	一八〇〇〇
三時半	七〇〇	一三〇五	一八〇〇〇

出來高（銀對金 六十萬圓）（銀對洋 三千圓）

商品

後場

神戸特産（廿四日）

銘柄	約定期	値段	數量
麻袋 實筋	二月末	三二六	一〇

出來高 一萬枚

銘柄	
大豆現物	六二〇〇
大豆先物	五二〇〇
豆粕現物	一八五〇
豆粕先物	三九六〇
滿洲小麥	五九五〇
豆油現物	九五〇〇

東京期米

限月	後場寄	後場引
二月	二八〇四	二八〇五
三月	二八〇九	二八〇九
四月	二八三八	二八三九

東京株式（短期）

銘柄	後場寄	後場引
東新	八七〇	一〇四八〇
五品	八七〇	一〇四〇〇
寄値	不申	一〇五三〇
引値	八七〇	一〇四〇〇

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東新	一一六八〇	一一六八〇
株新	一〇四〇〇	一〇四五〇
品新	八七〇	八七〇
中先	八七〇	不申
先中	八九〇	八九〇
信中	不申	不申
中先	不申	不申
新中	不申	不申
中先	一三五〇	一三四〇
先	不申	不申

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
新株	七八〇〇	七一六〇
新紡	五六三〇	五六二〇
新鐘	二一九九〇	二一九九〇
鐘紡	九六三〇	九五九〇
新船	五五〇〇	不申
郵船	不申	不申
新日	一〇五三〇	一〇五一〇
新	一三六〇	不申

大阪期米

限月	後場寄	後場引
二月	二八一七	二八一九
三月	二八二五	二八二六
四月	二八五一	二八五二

滿日地方版

奉天

遭難旅客に對する香奠見舞金の程度
責任者の懲罰範圍從來より擴大 鐵道事務所にて決定

奉天鐵道事務所では曩に事故防止策として詳細に亘る行賞規定を作成實施し鐵道内外部の改善を行ひ上下社員協力して事故防止を勵り且つその能力增進に努めてゐるが今回更に詳細な懲戒處分方法を講究中である、其案は從來事故突發に際し主として事故發生當事者に責任を負はしめてゐたものが今後はその監督者に主責任を持たせ上下協力して事故防止に力め完全なる事故の處理を期すると云ふのである又之に附隨して社員外の遭難者に對する詳細内規を定め去る十五日より實施してゐるこの内規は從來もあつたがそれは事毎にその都度適當な處置がされる位のもので漠然としてゐた今回決定した詳細内規によつてその完全な處置がなされる譯であるその主なる規定は左の如し

香典及び見舞金贈呈内規

第一條 香典及び見舞金贈呈は社外人にして左の各號の一に該當したるものに對し之を詮議す
(一)鐵道部に於て施行する諸工事從事者が作業中死傷したる時
(二)荷物積卸請負關係者が積卸作業中死傷したる時
(三)夜警請負者が業務執行中死傷したる時
(四)公衆が踏切又は線路通行中列車に觸れ死傷したる時
(五)旅客が列車その他鐵道施設物に依り死傷したる時
(六)守備隊員及び警察官吏が鐵道警備に際し死傷したる時
第二條 香典及び見舞金は第三條標準の範圍内において當時の事情を參酌之を贈呈す
第三條 香典及び見舞金の程度は別表の標準に據る
第一條第一號乃至第六號及び別表以外の場合と雖その必要を認めたる時は個々に之を詮議す

香典及見舞金標準
一、鐵道部において施行する諸工事及び荷物積卸並に夜警請負人若くはその使用人が作業中死傷したる場合
(一)會社に過失なきこと明瞭ならざる時
(二)不可抗力なる時
(三)本人の不注意に基因するとき(日支人共香典、重傷輕傷による見舞金)
二、踏切及び線路通行者並に列車に乘降の旅客が乘車若くは降車退場の際線路を横斷せんとして列車又は入換車輛等に觸れ死傷したる場合
(一)會社に過失なきこと明瞭ならざる時
(二)通行者の過失に基因する時但し輕傷の場合は贈呈せず
三、旅客が運轉中の列車より墜落又は列車に乘降せんとして飛乘降をなし誤つて顚倒列車に觸れ死傷したる場合
(一)會社に過失なきこと明瞭ならざる時
(二)旅客の過失に基因する時但輕傷の場合は贈呈せず
四、守備隊員及警察官吏が鐵道警備に際し遭難したる場合
將校准士官、下士官、兵卒、警視、警部及警部補、巡査部長及巡査、巡捕

奉天高女卒業生
廿六日證書授與式

奉天高等女學校の第六回卒業證書授與式は廿六日午前十時から同校講堂において擧行されるが卒業生六十六名の氏名は左の通りである(五十音順)秋元登美子、安倍雪枝、安藤維子、池田悅、伊藤朝子、伊藤あや子、伊藤富美、稻葉かね子、飯泉百合子、飯田園子、今川幽香子、岩田信子、牛木みつ、沖正子、奥藤絢子、大竹信子、大谷友子、河村幸子、神田紫都、木田初代、木原元子、國弘ちゑ子、古谷てい、齋須愛子、齋藤敏子、齋藤智子、齋藤正野、四方正代、下村美彌子、澁谷千代、新海靜子、水師房子、杉本文江、高木喜代子、高橋まさ、竹本朝枝、田邊喜世子、谷川靜子、辻けさ子、富村素子、仲田勝子、長島信子、名和俊子、西川正枝、能八代子、野原ます子、則本あや、橋本君子、久富つや子、福島正子、福島光江、藤岡初子、前田鶴壽子、馬久地かつ子、松本郁子、三神敏子、森本壽美枝、門田みつゑ、柳瀬淑子、山田貞、勝本春子、若林幾、綿貫つま、和田たか

◇瀬川侍從武官◇
廿四日撫順にて各所を視察さる寫眞は獨立守備隊營門前にて

貨物盜難防止の新方法

毎年の如く頻發する貨物列車の貨物盜難事故防止策についてはこれまで種々論議され研究され來り、この程奉天で開かれた鐵道警護會議の席でも種々討議され結局同席では現在の鐵線施封方法を是非鉛錠施封方法によつて事故防止の徹底を期することに意見一致したが何分三千百輛といふ貨車全部を鉛錠施封とするのには容易ならぬ經費を要すので奉天鐵道事務所でも之が方法につき細心の注意を拂ひ研究中の處鉛錠施封による經費も僅少で出來る成案を得たので近く實施する運びとなる筈である之が實施の曉には頻發する貨物の盜難事故も一掃されるであらうと期待されてゐる

附屬地商務會役員改選

廿四日行はれる筈の附屬地商務會の會長以下各商議の改選は都合により三月十日に延期され目下候補者茂林飯店主董子衡氏が猛運動を開始し會長の椅子を狙つてゐる又元支那警察局長をしてゐた孫氏も野心勃々續いて天泰棧の馬鐸九氏も周圍から推薦され出馬を餘儀なくされる狀態にあるその中に上る處では董は日支問題から支那人に排斥され日本側も餘り好んでゐないので當選困難と云はれ孫も良からぬ風評があり弟から斷念を勸告されてゐる始末で一方馬は競走してまで會長になりたくないといつてゐるが人望もあり周圍から推薦されてゐるので結局馬氏が會長に當選するであらうと

滿實野球軍陣容整備

本年も愈々野球シーズンに入らんとしてゐるので奉天滿鐵倶樂部野球部では早くも廿三日選手の會合を行ひ本年のプラン等につき打合せをなす處あつたが投手難については出來得る限り優秀なものを選定することになり一方一時休止した實業團も今年は是非組織しファンに滿足を與へたいといふ大意氣込みである既に各方面に奔走中であるから多分實現するであらうと觀られてゐる

町の便り

奉天商議では廿六日午後三時から議員會を開催しこの程役員會で審議せる會員等級の査定につき協議を行ふ由

◇

既報奉天の國際大運動場は愈四月から建設工事に着手する事になつた

◇

二十三日午後七時頃鐵嶺を發した上り十六列車が發車間もなく三等車内の一支那人が死亡したので檢視した處心臟麻痺と判明奉天に到着と同時に下し屍體は支那側に引渡したが彼は長春奉天間の切符を所持してゐる外住所氏名は不明である

◇廿一日の吉林民會議員選擧◇

人事

▲伊藤鐵道部人事主任 廿三日北行
▲日下關東廳文書課長 廿三日夜安奉線にて來奉同夜歸旅
▲平野滿鐵學務課長 二十三日長春へ
▲加藤旅順警察署長 廿三日歸旅

人事

▲瀬川侍從武官 廿四日撫順往復
▲寺内守備隊司令官 二十三日公主嶺へ
▲菊竹鄭家屯公所長 二十三日過奉赴連
▲鎌田大連驛長 廿三日夜歸連
▲村上飯藏博士(地質調査所長)廿三日夜赴連
▲穗積朝鮮總督府外事課長 廿四日撫順往復同日歸國
▲高野劍道範士 廿三日過奉歸連

光榮に耀く
入江紀文君
螢雪の苦を終え きのふ卒業式に
◇奉中で晴れの表彰◇

廿五日午前十時から奉天中學校講堂に於て擧行された同校第七回卒業式に於て、品行方正學術優等で滿鐵總裁賞並に學校長賞、又級長として功勞賞狀、校友會學藝部委員として功勞賞狀を受けた三賞ある一生徒がある入江紀文君その人である

×

紀文君は大正二年生れ郷里は東京市赤坂區で大正八年九月春日小學校に入學し三年の時滿洲の小學校に轉校、尋常五年生から入學試驗の難關を見事に突破し入學したといふ鐵腕兒で、その後五ケ年間一日の如く精勵しその間常に級で一、二を爭ひ今回右の如き賞與を獲ち得た

×

紀文君には慈愛溢れる父母と三人の兄と一人の弟あり、同君はその四番目である、長男の武夫君は東京麻布の役所に、二男の文次君は奉天郵便局に勤務、三男の淳信君は教事に弟の通開君は奉中二年在學中で、男の子寶澤山に長男の武夫君を除いては全部奉天中學校に入學してゐる

×

かうした家族に生れ只管勉强してゐる紀文君が昨年十月五日三重縣で行はれた遷宮式に滿洲の中等學校生徒を代表して只一名參列の光榮に浴することが出來たのも決して偶然の事ではない

×

喜びに充ち滿ちた紀文君の住宅末廣町製糖會社の社宅を訪へば紀文君よりも先づ兩親が包み切れぬ喜びをたゝへて迎へる紀文君に弟の開涌君、丁度四人で和氣藹々たる團欒お父さんは「全く僥倖ですよ」とどこまでも謙遜、紀文君も「何もお話する程の事もありません、醫大に入學して勉强し滿洲醫界のため努力して見たい」との堅い決心

×

かくの如き稀に見る模範生を奉天から生み出したそれは單に兩親ばかりの喜びでなく出身小學校の星野校長、現に深い關係のある名和奉中校長までも我子の如く喜びその前途を囑目し幸福を祈つてゐる【寫眞は入江紀文君】

瀋陽駄話

毎年の如くよくある例であるが强盜騷ぎで禁制品密輸がバレル▲廿三日夜市内葵町臨合方の强盜事件も拳銃取引が原因で僅か三挺の拳銃で非業の最後▲本人は元憲兵軍曹だけあつて事件をそのまゝ葬り積りか警察にも知らせず山本醫師を呼んで貫通した腹部の重傷を應急治療とあるラ▲不景氣の結果一定の職もなくブラ〳〵してゐる間に禁制品の話を聞きその味を覺えるとつい度重なる中にかうしたとんでもない事件に遭遇する▲ハーアまた禁制品事件かなんて或る者は鼻の先で冷笑するやうな溜息を吐くものもある▲市内にはこの人ばかりでないこの同類項なるものが多々ゐる冷笑する本人こそ耳は痛くないか結果を生んで悔悟したのでは間に合はぬぞ▲奉天の車馬組合なるものは生れそうで生れぬ▲交通整理本位の奉天署側の意嚮と營利本位主義の營業者側の意嚮と現に驛構内で組織してゐる構内組合の結果によつて滿鐵側の利權介在の懸案等夫々意見を異にしてゐる完全な一致點を見出さなくとも或程度まで諒解されるまでにもその間多大の難關があるらしい又それ程の必要も認めてゐないらしい結局今後又十年計畫の端緒として終らんか

吉林

銀暴落對策協議
廿二日の工商聯席會議

吉林省城に於ける支那側商工兩界の各業董事所長を廿二日午前十一時より朝陽門裏吉林工務總會に招致、工商聯席會議を開催したが、當日の協議事項は次の如くである
一、金票暴騰に因り商工業は何れも勘なからぬ創痍を被り、之が對策辨法として金票交易を行はず均しく哈大洋、吉林大洋を以て交易の本位と爲すこと
二、商工會より國内地方各銀行に向つて可及的市面の救濟方請願すると共に商工界も亦金票等外幣を借入れざること
三、商業に對する營業保證に關しては適切なる規約を作り、一家有事の場合には多數商家が連帶して保證すること
四、商工兩界合辦の清潔事務所の本年進行方針

日本の侵略調査
常置員を任命

吉林に於ける國民黨員某の記者に語る所に依れば、中國々民黨中央黨部は選鄧竹軒氏を延吉黨務指導委員に任じ同黨員孫廷偉氏と共に延吉に常駐せしめ而して間島一帶の黨員と協力して民衆の指導並に日本側の延邊に對する侵略の情況を審査の上中央黨部に報告する樣命じたと

民會議員會
細野氏會長再選

吉林居留民會新議員は二十二日午後一時より民會々議室に於て行つたが旅行中の堀井、常見兩氏を除く全議員出席會長に細野喜市氏再選副會長に堀井譽太郎氏當選し

間島

鮮人越境者を發見し射殺
露領から續々脫がれる

極東露領に於ける朝鮮人は食糧の缺乏と官憲の苛稅等により憔悴たる狀態を呈し最近琿春縣へ脫れ來るもののだけでも數百名に達してゐる模樣であるが、彼らは越境の際に露國官憲に發見されたが最後、その場で射殺されるので到るところ慘劇が演ぜられてゐるのみならず越境者を出した部落民も悉く其の責めを負はされ殘酷なる仕打を受けねばならぬので越境者の出た場合は一村擧つて逃げ出してをり最近にもこれらの一團が琿春縣へ向つて逃走中一行に離れた男六名女三名が國境で凍死した慘事さへあつたと傳へられてゐる

撫順

聖恩に感泣
瀬川侍從武官來撫して優渥なる聖旨を傳達

異郷の野に守備の重任にあるわが駐劄部隊將兵慰問の爲め、畏くも聖旨を奉じて來滿中の瀬川侍從武官は關東司令官、高木大隊長の東道にて二十四日十一時の列車にて着撫、驛頭には東中隊長始め軍隊側は勿論山西炭礦長、久保次長、中野庶務課長、大林警視、各學校長、その他在郷軍人會、工業實習所生等多數出迎へ大尾驛長の先導で驛貴賓室にて有志の挨拶を受け自動車數臺を連ねて直に守備隊に赴き營門外西側には將校連二列横隊にて是を迎へ掃き清められた營庭に隊兵悉く整列、池田少佐、憲兵分遣隊陪席の間、十一時十五分聖旨の傳達あり、銃をとつては鬼をもひしぐ數百の貔貅も聖恩の厚きに感泣、右終つて隊長室にて東大尉より守備隊の現況を、伊東郷軍分會長より郷軍狀況を聽取、御晝食後午後一時炭礦事務所に向ひ、山西炭礦長、久保次長より炭礦概況を聽取、同二時古城子大露天掘、同三時製油工場等を御視察、十五時五十五分官民多數御見送りの裡に離撫された

た、次で學務委員及衞生委員選擧の結果次の諸氏當選した
學校委員 倉井經行、粟野俊一、三樺政明諸氏
衞生委員 前田翠、寺坂亮一、蘆崎彌太郎、奧田一郎、稻村峰一諸氏

社員會評議員
五十六氏當選決定
會長は渡邊氏再選の模樣

全國を沸騰さした總選擧と相前後して滿鐵社員會撫順聯合會評議員總改選が二十二日行はれ翌日日曜二十四日午前全部判明したが左記五十六名當選した
△第一分會庶務村原藤吉(准)古賀健次(准)仲村銀藏(傭)△第二分會調査役室(職)舛欟與吉(職)樋口平八(傭)本村一郎(傭)△第三分會經理課川口芳還(職)宮永實光(職)高木治兵衞(准)△第四分會運輸渡邊寛一(參事)廣吉辰雄(職)中島定夫(職)高橋盛(准)△第五分會工務三上德市(准)原雄一(職)岩本正治(傭)△第六分會發電所古賀國藏(准)山本勝康(傭)吉田常雄(職)園山秀(傭)△第七分會機械今泉卯吉(職)服部卯三郎(准)高田岡太郎(准)△第八分會古城子岩根元三(職)青山金次郎(准)河南誠(職)原口牟左衞門(准)龍野鐐四郎(職)△第九分會大山竹内善太郎(准)小林寛治(准)中村源七(傭)△第十分會東郷有瀬修二(職)管誠一(職)園川浩(傭)△第十一分會東岡吉原集作(准)△第十二分會老虎臺鳥越康次(准)井桁亨(職)北崎新助(准)△第十三分會龍鳳中村總治、杉本篤(准)松尾演藏(准)松下武久(准)△第十五分會女、中鐵校橫關吉藏(職)山本政喜(職)△第十六分會小、背、校盛野多畢治(職)富田廣吉(職)荒木聰一(職)△第十七分會病院笹谷トサ小林太市(職)小林喜一(准)△第十八分會楊柏堡坂本兵五(傭)中村貞(傭)△第十九分會製油山崎吉郎(職)▲鐵道部飯村憲五(職)佐藤正秀(職)中村信太郎
なほ近日評議會を開き幹事を互選しその上聯合會長を選ぶのであるが渡邊寛一氏が滿場一致で推される模樣である

撫中の卒業式
……優秀者を表彰

撫順中學の第三回卒業證書授與式は廿四日午前九時より同校講堂に於て擧行された、在撫谷學校長を始め一般有志、父兄など多數參列定刻一同着席、最敬禮、國歌の齊唱、勅語奉讀、後藤校長の學事報告ありて卒業生五十一名に證書授與、首席卒業生小林武夫君に榮譽ある總裁賞として銀時計を授與、引續いて優等生小林武夫、橫谷豐吉、牧野武、五ケ年皆勤、野本巳代志、田中隆之、松井正男、本學年精勤者奥澤次郎、安藤一明、平田大、高橋利夫の諸氏に賞狀品を授與、學校長の訓辭ありて總裁代理中野庶務課長の告辭、橅工業實習所長、久保次長の祝辭あり玉井正明君在校生の代表として送辭を述べ、小林武夫君の答辭ありて十一時目出度く式を閉じた、尙同卒業生中特技優秀者として表彰されたる者次の如し
△劍道 初段松井正男、上田正道一級日高二男、平田大、野本巳代志、田中隆元、小石澤榮憲
△柔道 初段高橋利夫、大阪一男一級内藤三男、井上朗雄、小林武夫
△競技 百、二百米福田昇、四百米井上朗雄、八百米日高一、スケート吉野正滿

背後地經濟實況講演會
盛會を極む

撫順輸入組合主催炭礦地方係後援の撫順背後地經濟實況報告講演會は二十四日午後五時より實業協會樓上に於て行はれたが講演者は何れも瀋海沿線で長期間中國人そのまゝの生活を續け醬油、各種雜貨の販路を開拓し以つて日支經濟的握手を計りつゝあつた瀋陽商業實習所生各主務者連の有益な實驗談であつたので聽衆頗る多く殊に朝陽鎭の經濟事情に關する山口高商出の鷹田勳一氏、海龍事情山田虎雄、西安の話甲斐米次郎、北山城子藤田淸の諸氏の講話は實に有益であつた

長春

有毒な子供茶碗
販賣を禁止

支那製の陶器中には色彩に有毒の要素を使用するので當局や一般邦人が注意してゐるが、最近に至り日本製の子供用陶器製玩具中に特に色彩の鮮明なものが多いので當地警察當局が分析試驗した所鉛分を混へた色素を使用してゐることが判明したので今後同種の商品を販賣する場合には營業を停止せしむる旨當業者に嚴重示達した

横暴を極む支那兵
民家を荒す

寬城子駐屯東北陸軍第七旅第二營の兵は露支紛爭當時に最前線に出征してゐたので歸還後專ら荒く戰地で味を覺えた掠奪が忘れられず軍服のまゝ兵營をぬけ出し棍棒を提げて附近の民家を荒し金品を强請してゐるので住民から怨嗟の的となつてゐるが軍服を奮用してゐる爲めに後難を恐れて訴へるものもないと

スケート禁止

滿洲獨特の嚴寒の時期も愈々すぎて解氷も遠くない昨今長春附近もめつきり氣溫が高まり去月中旬から溫度はプラスを示し最高七度三分に達したので右スケート場は氷上に水分を含むに至つたが西公園の瑠月池スケート場の如きは所々に水溜りを生じ危險となつたので地方事務所は廿五日からスケート禁止の掲示をした

北關夜話

度々のことだが長春人の賭博癖にも困つたものだ▲昨今中流家庭の婦人連中の間に紋付きと云ふ新手のバクチが流行するそうな▲何でも支那の彩票の眞似をして作つたのだそうな▲金をかけていけなければ物品▲金品をかけていけなければ月末勘定の傳票と色々方法を設けてやつてゐるらしいが方法の如何を問はずバクチに相違ないのだから嚴重に取締らにやいかぬ▲しかし一面から見れば長春人には冬のシーズンでもある▲昨今やうやく暖くなつたので自然賭博事件も少なくなつたが適當な冬籠りの方法を考へたいものだ

開原

滿鐵社員會新評議員

滿鐵社員會評議員改選は去る二十二日各區に於て夫々擧行開票の結果左の諸氏當選した
▲地第四十區(地事)川崎亥之吉、龐德徵夫
▲地第四十一區(學校)奥村良平
▲地第四二區(病院)山田民藏
▲鐵第二九區(驛)井上芳雄、菅野明治郎、久保田正作

消費對策研究
實業會委員會

開原實業會にては二十四日午後七時消費組合對策研究委員會を開催した

金井博士來開
醫院の業務檢閲

金井滿鐵衞生課長一行三名は二十四日午前八時五十五分着列車にて來開し開原醫院の業務檢閲をなし同日午後五時三十六分發列車にて南行

物價の値下斷行
商業組合總會で協議

開原商業組合にては去る二十日公會堂に於て臨時總會を開催し左の議件を協議した
一、消費組合對策經過報告の件(各地の情勢及び實業會の研究委員選任其他當局者に要請等一切の經過を報告)
一、消費者の立場を尊重し物價値下と現金制斷行の件(現金制は此際値下を斷行し近く發表實施に決す)
一、消費組合、輸入組合改組上研究の件(各地の研究を資料に對照するも先づ輸入組合の趣旨本能を發揮するため同組合が商行爲を採り全滿各地の物價を低廉に導き邦商の振興と我國產業の助成を期するの外なかるべしと)

鞍山

節約デー
ビラを配布

製鋼所鞍山設置等の風說で浮調子の鞍山に第四回節約デーとして二月廿五、六、七の三日間を指定して滿洲公私經濟緊縮委員會鞍山支部からビラを青年團員の手を經て配布したが其項目は瓦斯、水道、電氣の節約、服裝の改善、高價な舶來品を用ひざること、時間を勵行すること、宴會の改善、貯蓄の勵行、現金買實行等の數項に亘り今の鞍山としては大いに實行すべきことである

人事

▲八木壽治氏(撫順高等女學校長)は二十六日來鞍
▲阪元藤三郎氏(輸組理事)は赴連中の處二十四日朝歸鞍

貔子窩

銀安から閉店續出
慘澹たる華商

底値を知らぬ銀の暴落は各地に閉鎖店の數を增し當地華商にも約十戶の閉鎖店を出し舊正月も將に終らんとするに未だ戶を締め閉店の見込なき店も相當ある模樣である當地は總ての賣買が小洋である爲め諸物品取引の打擊は云ふ迄もないが舊年末に當り銀行其他の金に依る金融者には銀暴落の爲め蒙る損害は甚大なものである即ち舊年末金百四五十圓臺に借入れたものが現在の相場に於て返濟する時は小洋にて二十餘圓滿洲銀行當地支店の舊年末貸出六十萬圓(内銀十餘萬圓)と云ふから既に此差に於て十餘萬圓の損害を蒙つて居る譯である日々安値を示しつゝある銀價には何れの商人も靑息吐息の有樣である

安東

平安北道の五年度豫算
道評議會で諮問中

平安北道の昭和五年度地方費豫算は目下開會中の道評議會に提案諮問されて居るが豫算總額は
▲歲入經常部 百二十八萬二千八百三十九圓
同臨時部 七十七萬八千九百八圓
合計 二百六萬一千七百四十七圓
▲歲出經常部 百十萬一千百八圓
同臨時部 九十六萬六百三十九圓
合計 二百六萬一千七百四十七圓
であるが其の内歲入部に於て六萬二千二十四圓の臨時恩賜金の受入と歲出部に於て同金額の臨時恩賜金事業費を包含して居る併し之を前年度の豫算額と對比するに歲入經常部に於て八千八百九十三圓增同臨時部に於て七萬三千八百四十五圓減又歲出經常部に於ては二萬八百九十八圓增臨時部八萬五千八百五十圓減となつて居り差引總額に於て前年度の二百十二萬六千六百九十九圓に比し六萬四千九百五十二圓を減額し即ち三分強の節約を加へた譯である猶豫算の各款別額を擧ぐると左の通り(單位圓)

款	金額
▲歲入經常部	
地方稅	九二六、一七八
臨時恩賜金受入	六二、〇二四
財產收入	一九、五六一
雜收入	二七五、〇七六
計	一、二八二、八三九
▲同臨時部	
繰越分	一〇二、五六四
國庫補助金	六七四、三四一
寄附金	一、〇〇〇
雜收入	一、〇〇三
計	七七八、九〇八
歲入合計	二、〇六一、七四七
▲歲出經常部	
土木費	一八五、九二六
勸業費	二一五、三三二
授產費	七九、二三七
測候所費	一三、八三〇
教育費	二三六、八一六
衞生費	二一〇、一二六
社會救濟費	三五、四一二
評議會費	六、二八五
選擧費	一
財產費	四八
地方費取扱費	五四、〇五二
雜支出	四四、〇四三
豫備費	三〇、〇〇〇
計	一、一〇一、一〇八
▲同臨時部	
土木費	一五七、五〇〇
勸業費	一一、六六八
授產費	六、二五〇
教育費	一九、九九五
衞生費	二、〇〇〇
補助費	七六二、〇八二
臨時恩賜金繰戻	一
雜支出	一、一四三
計	九六〇、六三九
歲出合計	二、〇六一、七四七

殖產局長の安義視察
陳情を聽取

拓務省殖田殖產局長一行は五龍背溫泉に一泊二十三日午前九時四十五分着列車にて豫定通り來安途中まで出迎へた宇佐美領事、井上所長、高山安東署長、加藤新義會頭等の案内にて驛プラットホームに降り立ち驛上ホームに於て出迎の安義官民有力者に會見後安東ホテルに入つた而して天候其他の都合に依り日程を變更し二十三日は多獅島の實地視察を見合せ午前中は安東に止まり安東有志の陳情要望を聽取しホテルで晝食後新義州平北道廳を訪問同廳に於て新義州府民有志の陳情要望を聽取して後市中施設の視察を遂げ夜は安東官民有志の由良之助に於ける歡迎會に臨席、同夜はホテルに一泊し二十四日は天候の都合で通路が凍結すれば早朝多獅島の視察調査を行ひ新義州府民の歡迎會に臨み午後五時二十五分發列車で歸安の筈

東洋一の製油工場
總工費一千萬圓 一年半を費して 來年四月完成

撫順一記者

(完)

撫順位頁岩工業に適する土地は世界で二つとない。頁岩の採掘費が澤山かゝる上に原鑛の約八割の灰を滴當に使ふ道のない所ではこの仕事は全く算盤がとれぬ、その條件を失つた蘇蘭土は頁岩工業の本家本元でありながら、今や同工業も落日の觀がある、是と反對に、撫順では頁岩は無盡藏に露天掘の副産物として得られる上、その灰も亦坑内の

◇…空埋めに
珍重される

この點撫順が頁岩工業に於て世界一の理想鄕であるわけだ、今年四月から一齊に動きだす八十基の乾餾爐一日の働高は四千噸の頁岩を處理し最低見積り二百噸の原油と五十噸の硫酸アンモニアを採り、この原油からは更に二十七噸の粗蠟、百五十噸の重油及び十五噸のコークスとがとれ一年には既報の如き製産高になるが、現在の調子では前記の二割増しの好成績はまづ請合ひだ、工場の位置は製産品搬出に至極便利な大官屯驛のすぐ南で、總敷地三萬坪、西南方には頁岩運搬線が古城子

◇…大露天と
連なり東南には灰を各坑に運ぶ新設線が延び同敷地内の南側には一日セール六百噸を處理する頁破碎工場があり東西に二十基づゝ上下二列、計八十基の純撫順式五十噸能力の乾餾爐が行儀よくならび、是に附隨して瓦斯加熱器十六基、瓦斯冷却器アンモニヤ吸收器、送風機、採油機、硫酸アンモニア結晶室等が最も合理的に配置されてある、そのほか粗油蒸餾工場、粗蠟工場等があり、尚全工場で使ふ蒸汽を起ず爲ボイラー室あり、その他倉庫、修理工場、變電、配電裝置等まで備はざるなき迄に完備してゐるが同工場の

◇…愛嬌者に
二百六十餘尺の大空にふんぞり返つてゐる煙突がある、この煙突はボイラーに送る水を煙で熱で温める新らしい仕掛がしてあり、燃料節約が出來るやうになつてゐる。尚ほ重油三千噸入るタンクを始め、大小二十七の油槽がある、どの點から觀ても撫順開礦以來素晴らしい大事業なる事は間違ひない、茲まで乘り出した仕事だ、どうせ古城子露天掘の擴張と共に、頁岩の採掘も嫌でも增加する、第一期でさへ内輪に見て年額四百萬圓の製産高があり、採算上にも大成功が立證されてゐる、將來は些くとも撫順より現在の約三倍、年額十六萬噸の油を出し、近く一千萬噸採掘されるであらう撫順炭と共に、日本の燃料界に跳躍すべき機運は逐年濃厚となりつゝある(寫眞は二百六十尺の煙突)

◇關東州に於ける船政◇
(三) 州内の造船沿革
現在の三船渠
本間又吉

造船の發達は港灣の發達を伴はざるべからざるものにして、相當の要港を有する地域に在りては何れも多少の歷史を有するなるべし、關東州に於ける造船沿革を討査するに支那型風船並に漁船は昔より其の新船を要求せられたるものならんも、洋型帆船又は汽船に至りては近世に至りても其の跡を認め難し、延長二百里の海岸線を有する關東州の要津は昔時は多く倭寇の擊退

又は東伐軍の小戰に際し
利用せられたる場合多くして商業的に利用せらるゝに至りたるは清朝の中末期頃よりなるべし、而して當時商船は何れも木艦にして、汽船の往來は我國黑船渡來時代と年代を同うせるにあらざるか、光緖八年初めて淸の北洋水師が旅順軍港にドックを掘し記錄を見るも日淸役を經て露國の租借に至る世は船舶新造の證跡を見ず、只管兵船の入渠に用ゐられたるものゝ如し、勿論

造船技士を有せざりし
なるべし、露國の租借後は該船渠も甚だしく整備せられたりと雖も又太平洋艦隊の入渠に忙殺せられ造船の餘力を有せざりしものゝ如し、該船渠は日本領有後旅順鎭守府の所管に屬し爾來海軍專用のものなりしが、大正十一年警備組織を變更し其の機關を樹立するに當り之を民間に引繼ぎ

繼承會社は専ら商船の
入渠及び造船に活用せり、西暦千九百年大連築港に際し東淸鐵道より大連灣與に三千噸級の船渠を築造せしも、之亦竣功後暫時にして開戰の爲め放棄するに至れり、現今の大連船渠は之を繼承したるものとす、日本領有後明治四十五年五月該船渠に於て五百噸の汽船を新造せるは之れ關東州に於ける近代造船の嚆矢と認め得べし、

越えて大正三年大連に
小型船渠西森船渠の建造を見、爾後百噸以下の汽船八九隻の新造を見る、現在關東州に於ける船渠は大連に在りては滿洲船渠、西森船渠、旅順に在りては旅順船渠の三工場にして何れも造船能力を有し大連船渠及び旅順船渠は共に滿洲船渠會社の經營に係り二千噸以下の新造船五隻を進水せり、新造檢査は凡て海務局檢査官吏の檢査を受く兩社の建造船左の如し

滿洲船渠株式會社建造船

船名	總噸數	起工年月日	進水年月日	所有者
古城丸	一、六八五、三	大正十三年十月十日	大正十四年九月六日	大連汽船株式會社
旅順丸	一二三	大正十五年二月十三日	大正十五年四月七日	關東廳水産試驗所
新屯丸	一、五七六、五一	大正十五年四月廿一日	昭和二年五月二十日	大連汽船株式會社
遼河丸	一、二六六、一四	昭和三年十月廿八日	昭和四年五月十三日	大連汽船株式會社
第五號船	鋼船貨物船 計畫三、〇〇〇	計畫四、五〇〇	ディーゼル機關一	螺旋推進器一
臺山丸	五〇〇	明治四十五年	明治四十五年五月	築港

西森船渠新造船
昭和四年十一月調査

▲汽船發動機船 ▲多賀丸(七五噸)▲海豐(四五噸)▲大房(三八噸)▲海宣(三五噸)▲海平(三五噸)▲東海(二八噸)▲成海(二五噸)▲華海(二五噸)

▽…新刊批評…△

早川正雄君の『吳俊陞の面影』
(上) 鐵床雲

清朝末期から中華民國の初にかけて北支那滿洲には三國時代のやうな豪傑が輩出した。張作霖、吳佩孚、張宗昌、湯玉麟、張勳、曹錕等々であるがこの内で吳俊陞が重要な位置を占めてゐるのは云ふまでもない。吳俊陞は滿洲が生んだ一代の風雲兒であつた。堂々たる體軀に比例して人物も偉大であつた。彼に政治的野心があつたならば恐らく東三省の小天地に局蹐せず中原に覇を唱へたことであらう

◇

彼に就ては「單純な蠻勇漢」とか「運命に惠まれた鈍物」とか色々な惡口が傳へられるが、それは彼を眞に知らぬ者の言であつて、若し彼が凡庸の徒であつたならば貧農に身を終るか、兵士になつたとしても、東三省の副王とまで云はれる身分になぞなり得られた筈はない。ところが彼が何んな勝れた器量を有してゐたか、如何に努力したか、どれだけの業績を殘したか、對日態度はどうであつたか、これ等の眞個のことは少しも日本人には知られてゐない。知られてゐるのは誤り傳へられた彼の缺點のみである。多くの日本人にはたゞ彼の名のみが親しく、吳俊陞と云へば馬賊上りの軍閥位にしか考へられてゐないやうだ。

◇

彼が黑龍江省の省長兼督辦になり東三省では張作霖に次ぐ權力者として羽ぶりを利す地位に達する迄には數知れぬ戰爭を經、何回死線を突破したか判らぬ。小利口でないのと、讒言のために、猜疑心の強い張作霖に幾度睨まれたことであらう、日本側に誤解をうけた事もあつた。昭和三年六月初旬皇姑屯列車爆破事件の犧牲となり張作霖に殉じて武人らしき華々しい最後を遂げるまでの永い七十年の生涯は實に波瀾萬丈を極めたものであつた。(鐵床雲)

撤廢—是か非か
支那の治外法權
上海共同租界で壓迫された ◇ドイツ人の實例◇

目下支那側が血眼になつて絕叫してゐる治外法權撤廢の要求—果して正當であるか、否か次にドイツ人の經驗した實例を揭げ是非曲直は讀者の判斷に任せやう(ドイツは既に支那に於て治外法權を有して居ないことを記憶して置いて貰はねばならぬ)

上海共同租界に住むドイツ人ライジンゲル氏は支那町の或組立工場で働いて居た、或日、終日の仕事を終へて自動車で租界の方へ歸つて來ると一人の乞食が物乞の爲めいきなり道の眞ん中に走り出てその自動車に突き飛ばされた、そこで同氏は其の乞食を租界内の或病院に連れて行き診察を受けさせたところ

別に怪我も
ないことが判つた、然し、その乞食は一晩其處に泊めて貰つて、翌朝は二十弗の金を貰つて歸された、一方ライジンゲル氏の方では、自分がドイツ人で治外法權がない爲めに事面倒になるのを恐れて、翌日出勤の途次わざ〳〵支那警察に自ら出頭し事の仔細を報告に及んだ、多寡が乞食の事だから一も二もなく承認されるものと思つて居たのは

非常な間違
で、ラインジンゲル氏が治外法權のないことを覺つた支那官憲は、直に氏の自動車を沒收し氏を汚い牢獄の中に叩き込んだ、そして二十四時間監禁され、家族や領事、或は辯護士に報道する自由も奪はれた、結局更に二十弗を係官に支拂つてやつとのことで釋放されたのである

家庭とコドモ

長命の條件は攝生と活動

樂隱居は早く死ぬ

醫學博士 淺田一氏談

人間は百歳位までは生きられる、百五六十歳まで生きた人も大分記錄に殘つてゐる、百歳位までの老人は各自の町村にも一人や二人は見出せる、八十歳以上となると隨分ある、誰でもこれ位は生きられるのであるが病氣になるから早く死ぬのである

全身は病氣

にならず頭腦もハツキリしてゐて心臟がわるい爲め、又は腎臟病の爲に健康な臟器が無理情死させられる、五六十歳未滿で死ぬのは大抵この心臟病、腎臟病などによる無理情死である、肝腎な頭腦に出血が起つたり胃や喉頭に癌が起つて死ぬのも酒や煙草の害が積つて起るのが大多數であるから、これも一種の自殺の様なものである、白刄で咽喉を突くのを急性自殺とすれば

酒煙草から

病を得て死ぬのは慢性自殺である、三十歳以前には肺結核で死ぬのが驚くほど多い、子供には消化不良死が多い上記の如く人間は誰でも百歳位迄は生きる素質を持つてゐるのであるが、ヨボ／＼で厄介物扱ひにされる様な狀態でなら早く死んだ方がよい、然し適當なる養生を守れば百才になつても智的に活動出來るのである、淺野總一郞翁や、澁澤榮一翁や故大倉喜八郞翁などもなかなか長命で且

活動を續け

てゐられる元老として尊敬されてをる人々も高齡であるが頭腦はよく働いてゐる、隱居はするものでない、隱居しても何か仕事をしてゐないと早く年をとる、無爲に遊んでゐては長命できない、子供が孝行者で安樂にしてあげる親は割合に早く死ぬものである、不孝者の親の方が苦勞し乍ら長命することが多いこれは頭を全く遊ばしてゐては長命できない證據である

高等音樂院の童謠舞踊大會

三月二日協和會館で

大連高等音樂院では三月二日（日曜）午後一時より及び午後七時よりの二回に分け協和會館に於て第三回童謠舞踊大會を開催する由、入場料は大小人共四十錢プログラムは次の通りである

プログラム

一おん京京橋　稻垣滿壽子
二あがり目さがり目　小野京子
三犬のお芝居　山本喜美子
四いのしし　尾關壽子
五汽車ポッポ　多勢
六春をまつ　野本雪子
七俵はごろ／＼　川上知惠子
八猿芝居　龜井小波
九手の鳴る方へ　杉山千枝子
一〇たあんきぼうんき　橫內しず子　貞子
一一叱られて　稻垣滿壽子
一二草の橋　山本喜美子
一三狐の提灯　多勢
一四獨唱　池羽澄子、西園美代子
一五蛸つき　尾關壽子
一六箱根八里　杉山幸子
一七子猿の酒買ひ　小野京子
（休憩十五分）
一桃太郞音頭　稻垣滿壽子
二瀨死の白鳥　西園美代子
三蛙の夜まわり　尾關壽子
四からくり　小野京子
五動かぬ風車　多勢
六赤鬼靑鬼　江森純子、龜井小波
七お山の大將　杉山幸子
八昭君出塞　西園、稻垣、尾關、江森
九チユウ／＼ネヅミ　小野京子
一〇佐渡おけさ　西園美代子
一一赤い靴　杉山幸子
一二巡禮　稻垣滿壽子
一三ニコ／＼ピン／＼　多勢
一四スキー節　稻垣滿壽子

大チヤンノモウジウガリ（39）

ハルミチ作　ジラウ畫

「コンドハ　チヨコレート　ヲ　ヤラウ」大チヤンハ　マルマドカラ　サシノベタ　チンパンヂー　ノ　テノヒラ　ニ　チヨコレートヲ　ヤリマシタ。チンパンヂー　ハ　シキサウニ　ソレヲ　ナガメテヰルバカリデ　タベヤウト　シマセン　「タベルコト　ヲ　シラナインダナ」大チヤンハ　ジブンモ　チヨコレート　ヲ　一ツ　トリダシテ　ギンガミ　ヲ　ムシツテ　タベテミセルト　チンパンヂーモ　オナジヤウニ　ギンガミヲ　ムシツテ　イカニモ　オイシサウニ　スグタベテシマツテ　マタ　テ　ヲ　ダシマシタ。

罐詰の良否

どうして見分けるか

多分は罐詰の蓋を切開しても割り台ひに長く腐敗しないからその使用が盛であります。が、同じ罐詰にしても良いものと悪いものとがありますから、この見分け方は家庭の主婦として充分心得てゐなければならない事です。

◇良い罐詰

一、罐の蓋底がしまり凹んでゐて叩けばカン／＼堅い音のするもの

一、罐が綺麗で錆びてゐないもの又はレッテルの色彩鮮かなるもの

一、瓦斯拔穴のないもの、若しあつても一つに限る。製造家又は發賣元並に品名、入匁其の他を明瞭に記入してあるもの

一、罐に一杯入つてゐる入匁のよいもの

◇悪い罐詰

一、罐の蓋底が緩んでベコ／＼し叩けば鈍い音のするもの、又はレッテルが變色したるもの

一、瓦斯拔穴の二つ以上あるもの

一、製造家又は發賣元並に品名、入匁、其他を正確に記入してないもの

一、罐に一杯入つてゐない入匁の悪いもの

童話　粉屋の驢馬（2）

西元詩圖雄

太郞さんはそれを聞くと、急にロバの身の上が可哀想になりましたので「ロバ君、そんなに心配する事はないよ。僕が行つて君の御主人に好く言つて上げやう！」さう言つて太郞さんは、ロバに敎へて貰つた粉挽屋の前に行つて、トン／＼と表戸を叩きました。「今晩は……今晩は、一寸此處を開けて下さいな！」然し幾ら言つても、內からは何の返事もありません、太郞さんは一層手に力をこめて、ドン／＼戸を叩きながら、もつと大きな聲を出して「今晩は……今晩は！」と呼びました。すると暫らく立つて家の內から、「誰奴だ、此んなに騷々しく戸を叩く奴は？」と云ふ怒つた聲がして、表戸がガラ／＼つと開きました。そして眼玉のぐる／＼つとした、眉毛の太い見るからに恐さうな顏をした支那人が、ニユーツと、太郞さんの前に顏を出しました。そして太郞さんが子供だと分ると、頭から馬鹿にした風に、「何か用かね！」と言ひました「今晩はおぢさん！……」太郞さんは、少しもおじずに、相手の顏を眞面正に見上げながら判きりした聲で言ひました。

のどか……

△本年の滿洲の冬は珍しい暖かさであつたが蒙古の冬はこれとあべこべに珍しい寒さで寒さに馴れた島人は慄へてゐるといふ話

△リンゴの本場靑森縣の黑石農事試驗場古市技師は食用にならぬ屑リンゴから菓子の原料を採ることに成功

△父の酒癖の悪いのを苦にし多量のガソリンを嚥んで自殺を遂げた娘があつた、長野縣での出來事

△夫が八年の刑を受けての不在中四人の子供達が世間の人々から盜人の子だと言はれるのを可哀さうに思ひ母子五人がカルモチン心中を企て未遂に終つた哀れな事件が神戸にあつた

△堺市湊小學校で一つの答案につき全校廿三人の先生が別々に評點をつけてみたところ千差萬別九十一點があるかとおもへば四十點といふ辛いのもあつた

△ニユーヨークのペンシルヴアニア鐵道が發行した米國內主要都市三十五ケ所回遊切符は長さ八十三インチ約七尺

△英國マンチエスターの婦人サツコーは四十二日斷食してつひに死亡また當年二十八歲のアニラさんは水と煙草のほか何も食はずにゐたが遂に三十一日目で倒れた三十五日續ければ賞金五千圓の約束だつた

新刊教育兒童書紹介

▲少年團研究（二月號）東京文部省構內少年團日本聯盟
▲綴方生活（第二號）堤を破れ兒童文學講座、童謠の敎化性、綴方科の正課と課外、文章と立體作品に表はれた社會事象等、二十五錢東京市神田區一ツ橋通文園社

ラヂオ英語講座

大連放送局二月廿六日午後七時放送

講師 大連高等女學校 茶谷茂

（三）

A FRIEND.

1. There's a ring at the door bell. Go and see who is there.
2. Is Mr. Smith in?
3. Yes, what name, please?
4. This is my card.
5. Please step in.
6. O, I am glad you have come. How do you do Mr. Jones?
7. How are you Mr. Smith?
8. I am always fit. Please sit down.
9. How are all with you?
10. How are pretty well, except my mother. She has been laid up for a few days with rheumatism.
11. I am sorry to her that. How did she bring on tha attack?
12. She took a cold the other day, and her bones have been aching ever since.
13. How old is your mother?
14. She is just sixty years of age.
15. I hope she will soon be around again.
16. Thanks I hope so. Please help yourself to cake. Don't you smoke?
17. No, I don't smoke.
18. Have you heard from your brother in London lately?
19. Yes, he seems to be very busy.
20. Please remember me to him when you write.

米作多收穫に成功　反二十二俵の增收

昭和四年度の全國米作多收穫共進會の成績によると千葉縣の北田韜三郞氏は反八石八斗三升八合即ち反二十二俵強を增收し、埼玉縣で靑木高助氏の七石九斗一升強、廣島縣で小川鹏太氏の七石五斗四升強、岩手縣で眞籠喜一氏は七石四斗三升強を增收し共に稻作多收穫に大成功した。今同氏等の稻作法を見るに、同氏等は豐沃素式稻作法を行つて居る豐沃素式とは豐沃素と云ふ一種の原素を各肥料に用ひて行ふ稻作法であつて、此豐沃素を用ひて肥料の自給法を行へば今迄使つて來た何百圓と云ふ金肥は殆んど半額で足り、尙收穫の增收も出來るので今各地で大好評である。豐沃素の發明者は東京小石川大塚仲町日本土地改良研究所であるから詳しき事柄は同所宛ハガキで申込めば豐沃素に對する說明書や實驗成績書類の參考書類を無料配布する筈なれば早速申込がよい。

探偵小説　女妖（24）

江戸川亂歩作　横溝正史　伊藤幾久造畫

古びた肖像畫（四）

今パリーの劇場を風靡してゐる歌劇界の女王綾小路浪子、白孔雀よ、王家の虎よと迄謳はれてゐる一代の名女優綾小路浪子——その彼女がわざわざこの貧しい陋屋を訪れて、自分を是非とも裁縫師にとの懇望である。こんな有難い事が又とあらうか。棚から牡丹餅とは全くこの事である。

「まあ、この私をあなた様の裁縫師に……」

由良子は息喘ませて訊き返した。一體夢ではなからうか——

親もなければ兄妹もない、由良子は全く天涯孤獨の頼りない身の上だつた。幼い時より習ひ覺えた針持つすべが役に立つて、辛うじてその日には困らないとはいへ、それでも時には何處からの注文も杜絶える事がある。その時の苦さ辛さ——浪子の裁縫師にさへなれば、そんな苦い思ひをしなくても濟むのだ。由良子には何よりもそれが有難かつた。

「如何でせう。承知していたゞけるでせうか」

「まア私こそ願つてもないことですわ」

「それぢや承知していたゞけるのですね、これであたしもやつと安心しました」綾小路浪子は包み切れぬ嬉しさを面に浮べながら「實は近いうちに、あたしの宅で宴會を催す事になつてゐますの。それ迄に是非間に合はさなければならぬ衣裳が、まだ手もつけずに山のやうに溜つてゐますの。呉服屋へ出して縫はせても、いゝんですけど、あたしは仕立方に難しい好みがございましてね。側についてゐて、一々あゝのかうのと文句を言はなければおさまらない性分なんですよ。ほんとに困つた性分ですわね。ホホ……」

綾小路浪子は手にしてゐた小さな羽根扇で口許を蔽ふと、艶やかに打笑ふ。

この女が衣裳に對してかくも難しい注文を持つてゐるのは無理ではない。彼女が一度身につけたが最後、それは直その翌日から巴里の流行になるのだ。

昨夜は彼女がこんな色の着物を來て夜會へ出た、昨日は又こんな珍しい型の衣裳を身につけて舞踏會へ出席した——新聞は一々報道する。と、それが忽ちパリー中の婦人の流行になるのだつた。

「結構でございますわ。私もあなた様のやうな方に手を取つて教へていたゞければ、どんなに修業になるか分りませんわ」

「まアお世辭のいゝ事。手を取つて教へるなんて、そんな器用な眞似はとても出來やしませんわ、あたしのはたゞ我儘なんですよ。何でも彼んでも自分の思つた通り仕立上げなければ承知が出來ないといふ隨分困つた我儘なんですよ」

「いゝえ、そんな事はございませんわ」

「まア、そんな事はどうでもいゝとして、愈々あたしの裁縫師になつていたゞけるなら、早速この部屋を引拂つて、あたしの家へ來ていたゞかねばなりませんわ」

「え、この家を引拂ふんですつて?」

「さうです。どうせ御厄介をかけるなら、いつその事あたしの家へ住み込んで戴きたいと思ひますの。何も御遠慮なさる事なんかちつともないんですよ。その方が種々と便利ですし、それにあたし、かうしてお話をしてゐると、何だかあなたが他人のやうに思へないんですもの……あたしもあなたと同じやうに孤兒で、誰一人頼りにする人はないんです。から一層あなたの事が可憐しく思へて……ホホ……あたしとした事が、初めて御眼にかゝつたあなたにこんな失禮なことを申し上げて、お許し下さい、ね」

「いゝえ、そんな事……」

由良子は周章てゝ相手の言葉を打消した。長い間孤獨の淋しさを嘗めて來た彼女には、一寸した他人の親切も身にしみる。豈んや相手はパリー人士の渇仰の的となつてゐる名女優綾小路浪子だ。由良子は薄らと涙さへ浮かべてゐた。

K.I.

榮養價比較表（カロリー）	
森永ミルクチヨコレート	五、一七〇
卵	一、六六〇
米飯	一、四六〇
牛乳	六九〇

伸び ゆく 大連市 (10)

若々しき身を包み 武者振り華やか
滿洲銀行界の草分は正金 金融界を語る

文化都市大連も經濟都市大連として見る時はソコに力強く脈搏つところの我國經濟界の心臟に通ずる無くてはならぬ重要なる一動脈である、無盡藏な寶庫を背後に控へ東洋一の大港灣を玄關に持つた大連としては當然なことであるが、これを金融上の數字の動きからみても明瞭にわかる。

△　△　△

現に昨年の手形交換高は金が約十一億一千萬圓、銀が五億五千八百萬圓で、この七年來内地六大都市に續く第七番目に位し一年間に金銀併せて十六億七千萬圓の金額が絶えず動いてゐるのだから「おらが大連」も金融資本集中地としての近代都市資格を立派に備へてゐるわけだ。

△　△　△

試みに左に昨年中の市中各銀行の預金貸出爲替取引高を列擧してみやう（單位千圓）

預金	一、〇六〇、六八二（金）	二二六、〇四五（銀）
貸出	一、〇八七、七八八（金）	一〇〇、四六九（銀）
爲替受入高	八二八、四一一（金）	一九五、四〇六（銀）
同支拂高	八二四、七八五（金）	一九一、五八九（銀）

これに見れば昨年間の預金高は金銀ともに約十二億八千七百萬圓、貸出十一億八千八百萬圓で、明治四十年當時僅か預金が三百萬圓、貸出が四百萬圓の當時の數に比較せば二つも三つも桁外れで問題にならない、尤もこの數字は邦人側銀行五、支那側銀行三、英が一、米が二の外國銀行の取引高も含まれてあるがそれは一割にも當らない。

△　△　△

實に施政廿五年、滿洲經濟界の發展は眞に驚異に値するものである明治卅七年日露戰爭酣なるころ金庫事務を取扱ふ必要上既に營口にあつた横濱正金銀行牛莊支店の青泥窪出張所として大連に設置されたるものを嚆矢とし一般銀行事務も行つたが、同行は翌年八月大連支店と改稱した。

△　△　△

爾來同行は唯一の爲替銀行としてこれ等商人の活動を幇助し、大正六年十一月朝鮮銀行に金券發行が統一されるまで正金銀行は金銀券を發行し只管軍用手票の回收に努め戰後の經濟界基礎確立に努力した功績は忘れられぬものである、無論この間大連經濟界の推移の跡を尋ぬれば隆替浮沈あり、彼の大正十一年の財界恐慌による激昂銀行の支拂停止、十三年の龍口銀行の同様の運命等著るしきものであるが、蟬脫更衣わが大連市は金融資本主義の堅固な甲冑に若々しい身を包んで武者振りも華々しく意氣壯として鬪志勃々たるものである（をはり）（寫眞は正金銀行大連支店）

中年に 昨年 醫師が取扱つた 患者は六十六萬
内五十五萬人は滿鐵醫院へ 夥しい大連の病人

「都會人ほど病弱だ」といふとは既に學說でも立證されてをり、又統計にも現はれてゐる——ところで大連市民の健康狀態は果してどうか、大連署衛生係で調べたところによると昨年中市内百二十五名のお醫者が取扱つた患者數は

◇**驚くなかれ**　六十六萬三千三百七十六人、勿論沿線各地から來た日支人を含んでゐるが、兎も角これだけ多數の人々が四百四病に惱まされて病院の門をくゞつてゐるのである、どんな不景氣でも病氣とあれば苦い財布の紐を解いて醫師の厄介にならねばならぬのだからお醫者の懐具合は世の景氣に超越して、何處も溫かいかといへば決してさうでない、近ごろのやうに緊縮節約の聲が喧しくなると高い醫師の藥より

◇**賣藥で濟せ**　といつた調子でお醫者仲間でも可成り火の車を廻してゐるところもある樣だそこで最近治療及び藥價の値下問題が擡頭し醫師會でも反對派と贊成派の二派に分れてゐるといふ、さて——市内の病院中繁昌してゐるところは何んと云つても大連醫院の五十五萬四千七百三十二人の患者取扱高を筆頭に普愛病院の六千六百五十六人、堀江病院の四千七百九十五人、三根醫院の四千四十三人が主なるもので

◇**三千人以上**　の醫院は中西、田邊、池田の諸院である、なほ二十九人の齒科醫が取扱つた昨年中の患者は二萬六百三十五人である

葉山御駐輦の 兩陛下還幸啓
兩内親王お伴ひ

【東京二十五日發電】葉山御用邸に御駐輦中の天皇、皇后兩陛下には照宮、孝宮兩内親王樣御同伴來る二十八日還幸啓あらせらるゝ旨仰せ出された

家畜市場が 愈よ實現する
三四萬圓の豫算を以て 香爐礁に造る計畫

從來屢々問題になつた大連の家畜市場は經費その他の關係で實現に至らず荏苒今日に至つてゐたが周圍の狀況この儘推移を許さぬものあるので、藤井大連民政署財務課長が二十四日實現に就いて檢分した結果、來年度豫算三、四萬圓で香爐礁空地約四千坪を利用して設置するに大體の方針決定した、滿洲の關門である大連の家畜市場とすべく設置の曉に於ては大連農

瑞典皇后宮 愈よ御重態

【ローマ二十四日發電】當地御滯在中御發病御療養中であつたスエーデン皇后陛下は本夕御容體重らせられ酸素吸入を受けさせられた

高女修學旅行

神明高女三年生八十三名は來月十六日から陸路朝鮮經由、彌生同七十一名は同二十日から海路夫々向ふ廿二日間の豫定で内地へ修學旅行を催す由

青島市長が 觀櫻會禁止
在留邦人憤慨

廿五日入港の奉天丸船客のもたらす所によると、青島特別市長馬福祥氏は「日本人公園」は青島回收後は當然支那側の權利にあるとて本年から居留邦人の舊慣による觀櫻會等も斷然禁ずる旨をこの程市内各所に公告するところあつたがこの突然な布告に對して居留民側では頗る憤慨し、近く總領事の名によつて嚴重な抗議を申込むといきまいてゐると

仲仕七名死傷
石炭船積の際 吊綱が切れて

【長崎二十五日發電】二十五日午前七時半頃長崎港碇泊中の郵船丹後丸に石炭積込中吊綱切れ仲仕數名海中に顚落、二名即死し二名は重傷、三名は輕傷を負ふた目下負傷者は手當中である

「兩極の勇者」 新島を發見
南極にて二つ

【南米ウルグアイ・モンテヴイデオ廿四日發電】「兩極の勇者」の稱あるヒューバード・ウイルキンス氏は本日當地で左の如く語つた最近の南極探檢では二個の新島を發見し、また從來陸地とされてゐたところが實は海であつたことも確證された、なほ豫て計畫中の潛水艦によるスピッツベルゲンからベーリング海に至る北氷洋二千哩横斷計畫は豫定通り進んでゐるから近く探檢の途に上ることが出來やう

競技出場資格者
日本競技聯盟より發表

【東京廿五日發電】全日本陸上競技聯盟では競技資格者問題につき廿五日午後一時左の如く發表した
一、競技場監督者、運動器具製造販賣店店員は弊害なき限り一般競技者と見做す
二、映畫、演劇に出演並に之が指導をするものにして一ケ年以上の報酬を得若しくばタイトル等に姓名を出した場合は專業競技者となす
三、中等學校體操教諭は尚ほ研究の上決定し夫れ迄は從前通り專業競技者と見做す

勞務係員殺し 犯人判明す
二名を引捕へ取調べの結果 撫順署逮捕に努む

【撫順特電二十五日發】古城子邦人勞務係鯉田定二郎を慘殺した犯人は約二十五名組の石炭泥棒で本日午後、うち二名を撫順署で逮捕取調べの結果、首謀者ほか全部の氏名が判明したので一網打盡すべく目下諸方搜査中

博物館所藏品を 寫眞のカードに
參觀者や研究者は頗る助かる 完成迄には三年掛る

【東京廿五日發電】上野の帝室博物館では一般參觀者や研究者が保存中の美術品を探すのに便利なやうに所藏品四十六萬點中先づ約十萬點を寫眞に撮影し、これに時代名稱、說明を附して各科二十七部に整理し索引を附し完全なカードを作製することゝなつた、完成までには三個年を要する見込みであるが、完成の上は一般の人には非常な便宜を與へるものである又寫眞の乾板は永久に保存し希望者には所藏古美術品を複寫して頒布するはずであると

滿鐵社員會の獻金

滿鐵社員會では二十五日大連民政署へ第二回の國債償還費として現金一萬七千五十七圓十六錢、有價證券三千二十五圓を申出た

發動漁船に 證明書
大連水產組合が 水上署へ下附願

大連港を中心とし各方面で漁業に從事してゐる本邦發動汽船は相當の數に上るが、今回當地水產組合より水上署あて日本汽船で近海の漁業に從事してゐるものであるといふ證明書を今後出漁する際下附して貰ひたいと願出た、右は發動漁船が出漁中海上でしばしば故障を起すが、その際支那領海に入り修理をしようとしても六時間だけは碇泊を許可するが、もし日本漁船の證明なき場合はその時間が經過すると共に海賊船と見なし容赦なく拘留するといふのである

連鎖商店街 電話交換機完成

連鎖商店用電話は總數二百個を架設する豫定で、この内百十個は商店側の要求を容れ先頃開店と同時に假番號を使用して臨時開通せしめてゐたが、今回同店用の交換機裝置完了を告げたので本月二十七日午前六時を期して新交換機に切替へ正式の電話番號を附する事になつた、その電話番號は今回發行された新大連電話番號簿の卷頭に全部追加掲載してあるから之れによつて番號違ひをせぬ樣心掛けて

征遠洲歐の大醫 スポーツ氣焰
在佛 石黒直男

スポーツなんてものは見て居たつて面白いものではない（極く少數の競技を除いては）自分でやつて見てはじめて爽快味を感ずるのである。この意味に於いてもつと皆んながやるべきである。またさうすることがたゞに滿洲つ子の體育を養ふのみならず一般的に日本人の體育を引き上げることになると思ふ。復興ドイツで花々しく目につくことの一つはスポーツの一般化とその設備の完備してゐることである。滿洲人も金が溜つたら内地に歸ることばかり考へてゐずに。もつとこの方面に關心であつていゝと思ふ。廣漠たる滿洲野ケ原はたゞに高粱を増長させるがために與へられてゐるのではない。それこそ我等が兩の脚と腕とをもつて雄飛すべく備へられてゐるのである。なほスポーツを一般化せしむるためにはもつとその種類を增やす必要があると思ふ。殊に滿洲は雪にとざされてゐる期間が長いから多くのスポーツにヴアラエテイを與へることが必要だ。例の雪を相手とするスキー。ルージ。ボブスライ等は勿論別の方面でバドミントンなぞはとつくに滿洲に紹介されてもいゝものである。何もサンタクロース丈けに雪橇の快味を預けて置く理由もなければ雪に包まれた山を大事さうにながめてゐる必要もないのである。

◇——◇

バドミントンなぞは日本の追羽根とテニスとをチヤンポンにした樣なもので。英米のテニスの大選手でも冬になるとやるのだが。これなぞも嚴寒の候には屋内で面白くやれるのである（こいつは是非滿洲に紹介しようと思つて僕はすでにルールブツクを買つて持つてゐる）なほ山登りなぞもいゝと思ふ。これこそ一般的なスポートだ。不幸にして滿洲はそんなによい山にめぐまれては居ないけれどそれでも和尚山・千山なぞは何處へ出してもはずかしくない。山登りの快味は。四時季節氣風に依て變化するその色。香味にある。行倒れになつてもやまぬ登山家の愛着もこゝにあるのだ。山は登るべし。すべからく滿洲つ子は一人のこらず握めしを腰にぶらさげて山の壯觀を味ふべし。

◇——◇

色々述べたが要するに結論をこゝへ持つて來たいのだ。即ちスポーツを一般化すること。滿洲の特殊な風土に適合するスポーツに種類を與ること。以上を可能ならしむるため設備を完備すること

◇——◇

僕は滿洲ツ子の一員として。特に鄕土を愛する上からも以上の事を考へざるを得ない。僕等の親達が出かけて水杯で母國を去つて來たその意氣を繼いで今度は別の方面に一つ奮鬪してもらひたいと思ふ。そして赤い夕日の滿洲が赤い日章旗の日本をリードする程の實力を示すときの來るのを望むものである。

◇——◇

僕はスポーツの專門家でもなければ生理學に對しても門外漢だからこの中には甚しい獨斷もあると思ふ。そんな個處は適當に訂正せられて何卒充分の御指導あらんことを其方面の專門家たちに御願する。たゞ僕は今朝滿洲ホツケーの遠征軍をこの異國に迎へたよろこびを包んで日頃考へてゐた事を述べたまでゝある。（一九三〇・一・二六）

附記＝石黒直男氏は滿鐵消費組合大連本部から歐米出張を命ぜられ目下フランスにあるものである——（終り）

露西亞町波止場を 賑はす白菜の山
卸値十貫目が一圓五十錢

南風が吹き廿二日の最高溫度が九度四、廿四日の最高が七度五といふ連日の暖かさに、例によつて白菜の船が續々と山東方面から大連へ這入つてくる、そしてこの暖かさのため漸く氷の解けて來たロシア町海岸は連日の白菜の陸揚げに多忙である、しかも白菜の一番澤山入つて來るのが十二月、一月、二月であるだけにコヽさへ今は白菜が澤山は入りますので値段も卸値十貫目一圓五十錢見當毎日二、三千貫位の品物が入つて來ます【寫眞は露西亞町波止場に陸揚げの白菜】

昨年度の 犯罪件數
沙河口署管内

沙河口署にて昨年取扱つた犯罪件數は一千百六十九件で檢擧一千三十二件を示し一昨年より約百件の減少をなして居るが、その内支那人の竊盜六百四十六件が筆頭で强盜は三十件、即決科料に處したもの八百十件二千六百十三圓四十三錢を徵收、變つた方面で自殺が日支人合せて四十一名あり、内日本人十七名であるが原因は大部分厭世又は支那人が借金を苦にして死んだものが多い

別れた妻に 暴行
未練な鮮人

連鎖商店街自由亭料理人朴致煥（33）は二十二日午後十時五十分ごろ市内磐城町十九番地大連ホテル前を通りかゝると去る十八日離別したばかりの妻——同旅館の女中小田サカエ（21）——が玄關で若い男と戲れてゐるを見て急に未練を起し、突如ホテルの硝子窓を破壞闖入しサカエに暴行を加へてゐるところを大連署員に取押へられた、同人は昭和二年まで別府北海岸二條旅館に林昇と云つて雇れ中、當時同家の女中だつたサカエと關係を結び同棲生活を續けてゐるうちサカエは林が鮮人であることを感知して急に嫌になり一昨年七月林を捨て來連大連ホテルへ女中奉公に住み込んだ、ところが林は女戀しさの餘り後を追ふて來連紛糾中去る十八日サカエは二百圓を林に與へて圓滿離緣したものである、前記の如く廿二日夜サカエが若い男と戲れてゐるを見カッとなつて暴行したものである

刄傷少年後悔

中學生と口論し小刀で顏面に斬りつけた小學生——市内對馬町六十二番地青木正行（14）—假名—は大連署で取調の結果、泣いて罪を悔ひ將來を誓つたので同人の實兄を呼出し二十五日歸宅を許された

支那宿は 大繁昌
山東苦力渡來で

春と共に滿洲目がけて渡來して來る山東苦力は最近夥だしいもので あるが之がため大連小崗子方面にある各客棧は連日滿員、特にこゝ數日は舊正の終へたのと急激に暖かくなつたため小崗子にある數軒の苦力宿は一日數百名の苦力を收容して居り、小崗子西崗街一六七東生春棧の如きは廿五日夜七十餘名の多數苦力の投宿を見たといつた調子で日本旅館に引替へこゝもと支那苦力宿は大繁昌の態である

虎の子の小洋百圓

市内纖立町一番地東十四號豆腐屋李鳳岐は去る十九日虎の子の小洋百圓が何時の間にか紛失したと青くなつて小崗子署へ屆出たが小崗子署で取調べた結果同人の妻陳氏（二）が當日夫に小遣ひをねだつたが與へなかつた爲めその腹いせに二階にあつた前記百圓を竊取し天窓を開放して外部より侵入せし如く裝ひ、竊取した百圓は同居して居る陳氏の情夫と山分けとし着服して居つたことが二十四日に至り判明し百圓は無事夫李鳳岐に返つていつた

火氣取扱ひ不完全

小崗子署では廿四日全管内に亘つて防火宣傳を行ふと共に各戶について採暖設備について調査をなしたところ、煙突その他の火氣取扱ひ個所不完全なもの四百七件を發見したので直ちに改造を命じた

奇特な一兵卒

本紙二月十六日附夕刊「運命の波に翻弄される可憐な女」の記事に男泣きに泣かされて、僅かな手當の金を割いて金一圓を其の氣の毒な女性に惠んであげて下さいと丁寧な手紙と一緒に本社に送つて來た一兵卒があるそれは其本名は不明だが關原獨立守備隊に居るものらしく三枚の便箋に細かな字で同胞愛と人類愛に燃えた言葉が綴つてあつた

優勝牌の引換

大連スケート會主催關東州スケート大會優勝者に贈與すべき優勝メダル引換券所持の方は市役所庶務係内大連スケート會へ申出て貰ひたいと

磐城町の小火

二十四日午後五時十分市内磐城町百十番地海產物商安達惣十郎方炊事場より發火、板壁の一部を燒いて消し止めたが原因は煙突の不完全

戀と地獄 (53)

三上於菟吉作　鶴田吾郎畫

激湍（一）

それは早春の夕ぐれであつた。

證三は明け放した窓際の卓に原稿紙をひろげて、ペンを取り上げたまゝで考へ込んでゐた。

綾子のすゝめのまゝに、つとめてゐた社の方を止めてからは、專心に自分の好む道に突き進まうと彼は毎日の大部分を卓に向ひつゞけるのだつた。綾子の女らしい心づかひで、いつの間にか見すぼらしい一閑張の机は新らしい卓になり、青絹張りの回轉椅子や小形の廻椅子も買はれ、本箱には美しい裝釘の新刊書がきつちりと背を並べて、彼の小部屋は今は前とはまるで見違へるばかりになつた。

それと同時に、彼の文學的野心も擴大し變形した。ほんの自足のためにつまゝしい「自敍傳」をぽつ／＼書いて行かうとしたやうなしほらしい者へは消え失せて、何かから素晴らしいものを——世の中をアッと言はせるやうなものを書いて見たいといふ希望が湧き出した。

で、これまで書きかけてゐたものをば中止して「地上の春」といふ華々しい表題を選んで奔放な思想を美しく書き現はさうと企てたのであつた。——綾子は勿論それに賛成した。

「——地上の春——まア、なんて美しい題でせう！　私たちのやうな若い女の胸をその題だけで魅付けてしまうわ。裸を恥ぢずにテデンで愛し合つたアダムやイヴの幻影が浮んで來るわ——早く書き上げてね。屹度成功してよ！　澤山の愛讀者が出來てよ」

綾子は新らしい習作について話した時、自分の情熱を移さうとするやうに證三に接吻したのだつた。で、それに勵まされて、證三は今日も卓に向つてゐた。——

しかし、物を書くといふことも世の中の外の仕事と同じやうになか／＼容易なことではなかつた。頭の中に一ぱいに充ちあふれてゐる想念も、まざ／＼と目に見えるやうな鮮かさで紙の上に寫すとなるとやすいことではなかつた。

そして、これまで獨特な、素晴らしい甘なく美しいものゝやうに心の中で考へてゐたものも、いざ文字にしてみると、つまらない、ありふれた、カビのはへたやうな場景となり氣持になり感情となるに過ぎなかつた。

證三は「地上の春」の第一回をもう三度も書き更めてゐた。その三度目のも氣に充たないで、絕望して、べり／＼と引裂いて屑籠に投げ込んでしまつた。

そして、この爽かな夕風が吹き込む窓の下で、第四度目の稿を起さうとしてゐるのであつた。

……何か衝動のやうなものが彼の頭に動いた。

彼は書きはじめた——。

五分、十分……彼は三十分ばかりかゝつて二枚の原稿紙を染めた——すると、その時、階段が少しきしんで誰かゞ上つて來た。